

ビデオカセット レコーダー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

S VHS Hi-Fi Hi8

G-CODE™

WV-ST1

必ずお読みください

大切な録画の場合は

必ず事前にためし録りをし、正常に録画・録音されていることを確認してください。

録画内容の補償はできません

本機やテープなどを使用中、万一これらの不具合により録画・録音されなかった場合の録画内容の補償については、ご容赦ください。

著作権について

あなたが本機で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

次のようなことはできません

ー市販のビデオソフト/レンタルビデオの編集・ダビング

ー8ミリとVHSで同時に同じ外部入力を録画する

画面分割機能について

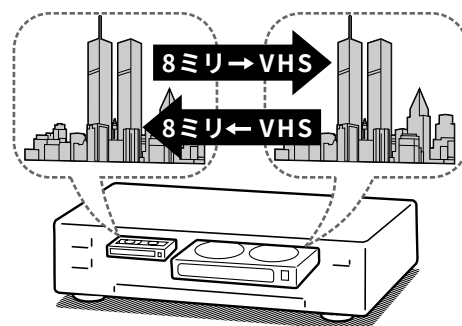
本機は、画面分割機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、2画面モード/マルチピクチャーモードをお選びください（➡ 26、28ページ）。

本機を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、2画面分割機能などを利用して、画面の分割表示や引き伸ばしなどを行いますと、著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

主な特長

本機は、ハイエイトビデオとS-VHSビデオの2つのデッキがひとつになったダブルビデオです。使いたいデッキをボタンひとつで選んで操作できます。

接続なしで簡単にダビング/編集できる



- ・おまかせダビング（➡ 12ページ）
- ・好きな場面だけつないで編集（➡ 29ページ）

2つのデッキを同時に使える



- ・片方のデッキを使用中に、もう片方のデッキでビデオを見る・録画する・予約する

2つの画面を同時に見られる

（ツインピクチャー）（➡ 26ページ）

- ・8ミリとVHSのビデオを同時に見る
- ・2つのテレビ番組を同時に見る・録画する

7つの静止画像で裏番組を確認できる

（マルチピクチャー）（➡ 28ページ）

目次

操作の前に「接続と準備」(38ページ) を済ませておいてください。

ここだけ読んでも使えます

ビデオを見る	4
録画する	6
予約する	8
予約を確認する・変更する・取り消す ..	10
ダビングする(おまかせダビング) ..	12
テープの途中からダビングする	14

再生

CMをとばす	16
速さを変えて見る	17
二か国語放送などの音声を切り換える	18
画面表示やテープ残量を見る	19
番組を頭出しする(VHSのみ)	20
画像と音声を調整する(トラッキング)	21

録画・予約

ビデオ本体で予約する(快速本体予約)	22
Gコードで予約する	24

画面分割

2画面で見る(ツインピクチャー)	26
裏番組を確認する(マルチピクチャー)	28

編集

好きな場面だけつないで編集する	29
タイトラーを使って編集する	32

他機をつないで行う操作

ビデオ機器をつないで見る・ゲームをする	34
ビデオ機器をつないでダビング・編集する	35

接続と準備

接続と準備の流れ	38
手順1: 付属品を確かめる	39
手順2: リモコンを準備する	39
手順3: アンテナとテレビにつなぐ	40
手順4: 電源コードをつなぐ	44
手順5: チャンネルを自動で合わせる (自動チャンネル合わせ)	45
手順6: 時計を合わせる	46
手順7: Gコードの設定をする	48
チャンネルの番号を変える (手動チャンネル合わせ)	52
Gコードの設定を変える	54
ケーブルテレビ(CATV)をつなぐ	57
リモコンで各社のテレビを操作する	58
受信状態を調整する	59
お買い上げ時の設定を変える	60

その他

使えるテープと再生・録画方式について	63
使用上のご注意	64
故障かな?と思ったら	65
自己診断表示(表示が出たら)	67
保証書とアフターサービス	68
主な仕様	69
各部のなまえ	70
用語解説	74
索引	裏表紙

この取扱説明書では、リモコンのボタンを使った操作説明を主体にしています。
リモコンと同じなまへのビデオ本体のボタンも同じように使えます。

高速で巻き戻すには (8ミリのみ)

8ミリデッキを選び、停止中に高速巻戻し◀◀◀ボタンを押します。テープカウンターが「-H-M-S」になり巻き戻しが始まります。テープの頭近くで1度停止してから再び巻き戻ります。

テープの頭から自動的に再生するには

停止中にビデオ本体の巻戻し◀◀ボタンまたは高速巻戻しVideo8◀◀◀ボタン (8ミリのみ) を押しながら、再生▶ボタンを押します。テープの頭まで巻き戻り、自動的に再生が始まります (オートプレイ)。

VHSと8ミリを同時に使うには

片方のデッキを使用中に、もう片方のデッキでビデオを見られます。手順3で使用していないデッキを選んでください。

ちょっと一言

- ツメの折れたVHSテープを入れると、自動的にVHSデッキが選ばれ再生が始まります。
- 二か国語放送などの音声を切り換えるには、音声切換ボタンを押します (▶ 18ページ)。
- DNR表示がビデオ本体の表示窓に点灯しているときは、再生画のノイズが軽減され、よりきれいな画像を楽しむことができます (▶ 74ページ)。3次元DNRボタンで入/切できます。

ご注意

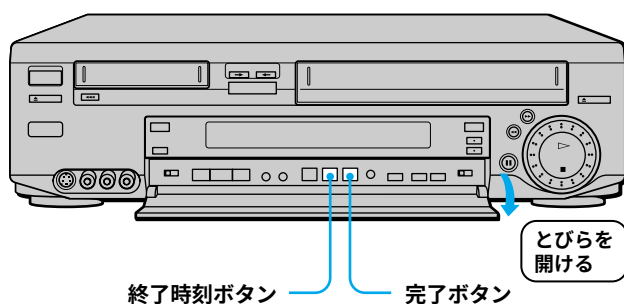
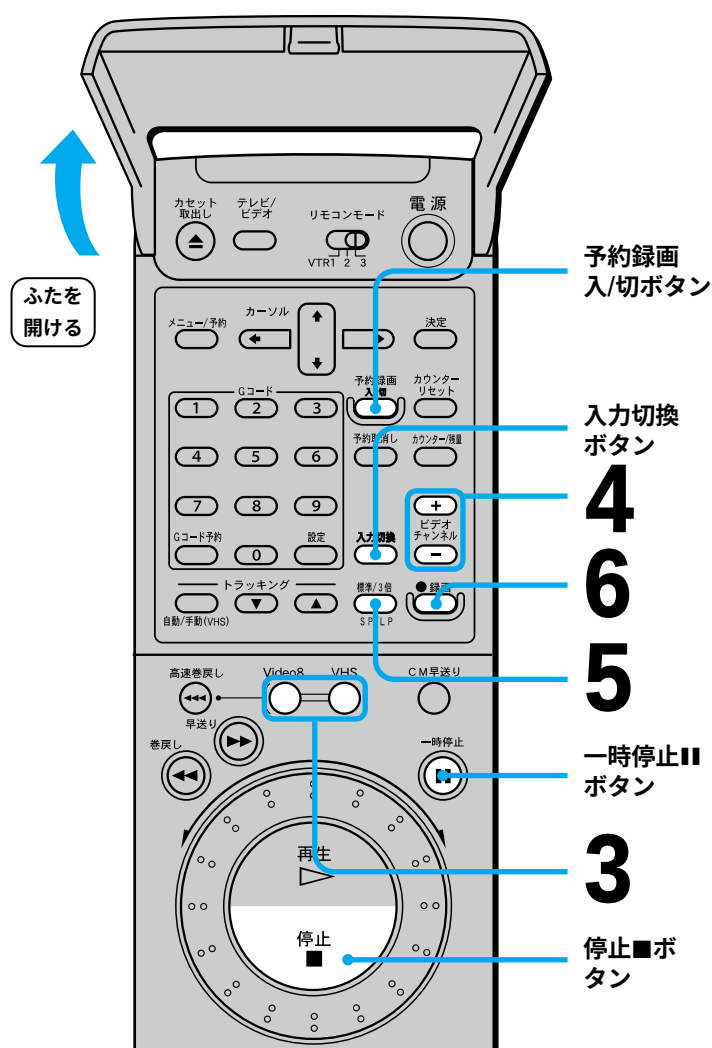
- カセット挿入口に8ミリまたはVHSカセット以外のものを入れないでください。故障の原因になります。

こんなときは

- リモコンで操作できない。
→リモコンモードを確認してください (▶ 39ページ)。

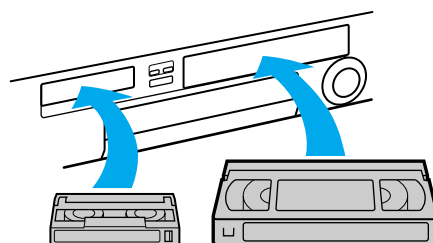
録画する

テレビで見ている番組を録画したり、裏番組を録画したりできます。

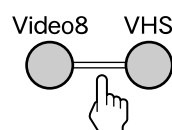


1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

2 カセットを入れる。
ビデオの電源が自動的に入ります。



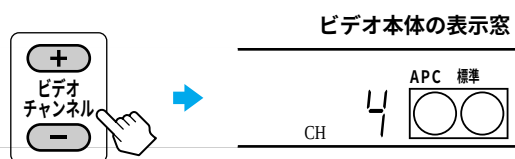
3 Video8またはVHSボタンを押して、録画するデッキを選ぶ。



4 ビデオチャンネル+/-ボタンを押して録画するチャンネルを選ぶ。

+を押すたびに次のように切り換わります。

VHF/UHFチャンネル (CH1、CH3、...) → 入力1 (L1) → 入力2 (L2)



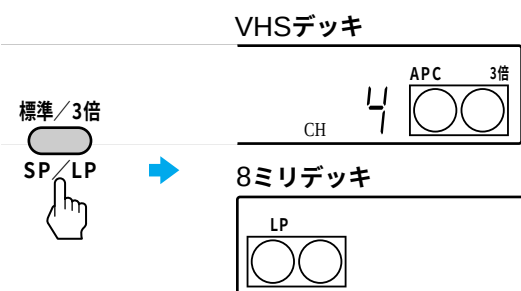
・BSチューナー内蔵テレビで受信したBS放送を録画するには

「L1」または「L2」(テレビのBS出力とつないでいる本機の入力端子) を選びます。その後、テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、録画したいBSチャンネルをテレビで選びます。

5 標準/3倍・SP/LPボタンを押して、録画モードを選ぶ。

長時間録画したいときは、ビデオ本体の表示窓に「3倍」または「LP」を出します。画質は「標準」または「SP」の方が優れています。

	標準	長時間
VHSテープ	標準	3倍（標準の3倍長く録画できる）
8ミリテープ	SP	LP（SPの2倍長く録画できる）



6 録画●ボタンを押す。

このあとテレビの電源を切っても、録画に影響はありません。



- BSチューナー内蔵テレビで受信したBS放送を録画しているときはBSチャンネルを変えないでください。録画されるチャンネルが変わってしまいます。また、BSチューナー内蔵テレビの種類によっては、テレビの電源を切ると録画できない場合もあります。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。

録画中に裏番組を見るには

Video8またはVHSボタンを押して、使っていないデッキを選び、ビデオチャンネル+/-ボタンでチャンネルを変えます。またはテレビの入力を「テレビ」に切り換えて、テレビのチャンネルを選びます。録画に影響はありません。

録画を止めるには

停止■ボタンを押します。

録画を一時停止するには

一時停止■ボタンを押します。録画一時停止が5分以上続くと自動的に停止します。

録画中に終了時刻を決めるには

録画中に、30分単位で終了時刻を決めることができます。ただし、選んでいるデッキに予約が6番組あるときは、この操作はできません。

- 1 録画中にビデオ本体の終了時刻ボタンを押す。
押すたびに30分単位で終了時刻が変わります。
- 2 ビデオ本体の完了ボタンを押す。

終了時刻を決めたあとで録画を止めたいときは、予約録画入/切ボタンを押してください。

VHSと8ミリを同時に使うには

片方のデッキを使用中に、もう片方のデッキで録画できます。手順3で使用していないデッキを選んでください。

ちょっと一言

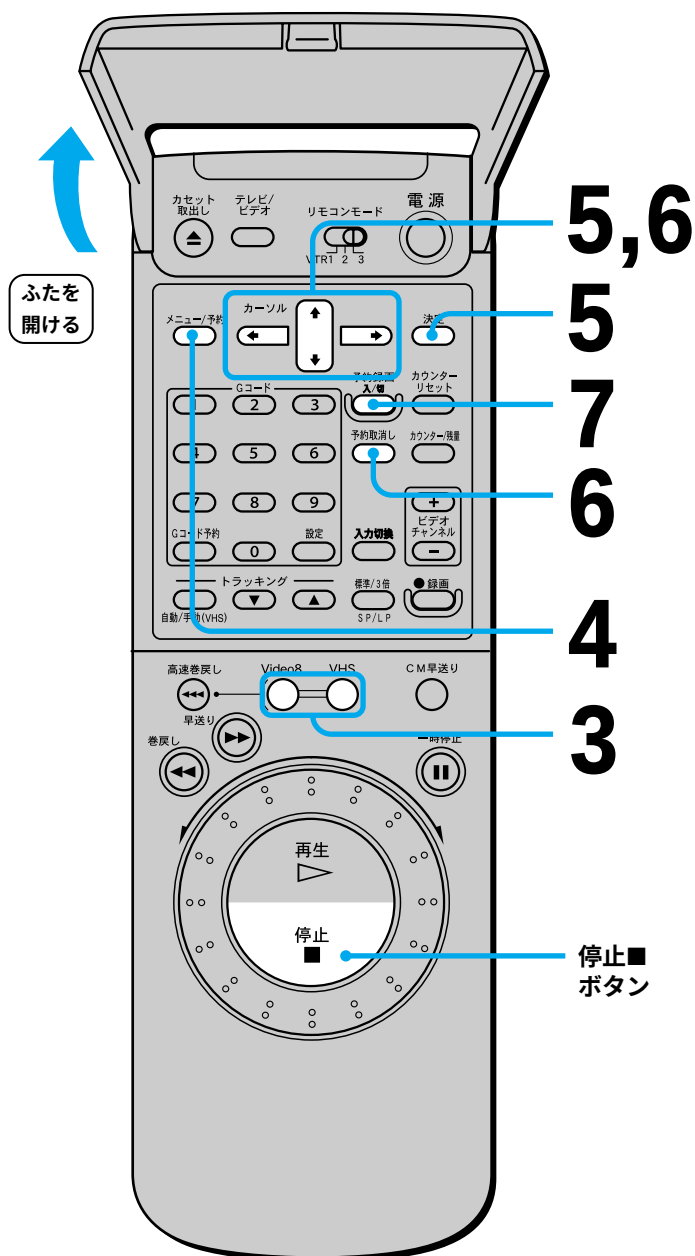
- 本機の入力端子につないだ機器から録画するときは、手順4で入力切換ボタンを押して「L1」または「L2」を選ぶこともできます。
- 本機の入力1端子にS映像コードをつないだときは、映像・音声コードの映像端子（黄）はつなぎません。このとき、メニューの「各種設定1」で「映像入力1」を「S映像」にします（➡61ページ）。

こんなときは

- 録画●ボタンを押すと、カセットが出てくる。
→カセットのツメが折れています（VHSテープ）。
→カセットのつまみが赤になっています（8ミリテープ）。（➡63ページ）
- リモコンで操作できない。
→リモコンモードを確認してください（➡39ページ）。

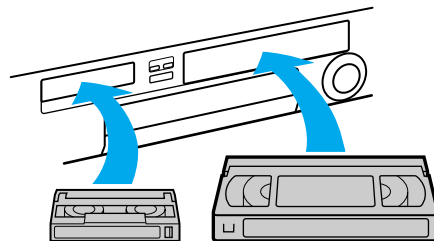
予約する

1か月先までの番組や、毎日または毎週の番組を予約できます。それ以外に、今日と明日に放送される番組のビデオ本体を使った予約（ 22ページ）や、Gコードを使った予約（ 24ページ）と合わせて、VHSデッキ、8ミリデッキそれぞれに6番組まで予約できます。

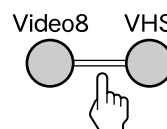


1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

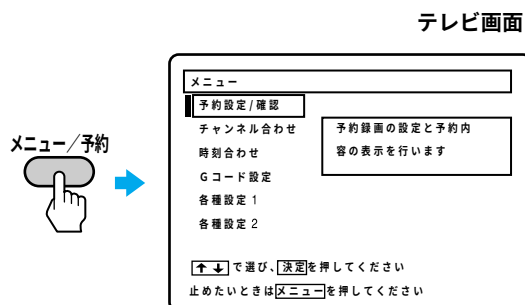
2 カセットを入れる。
ビデオの電源が自動的に入ります。



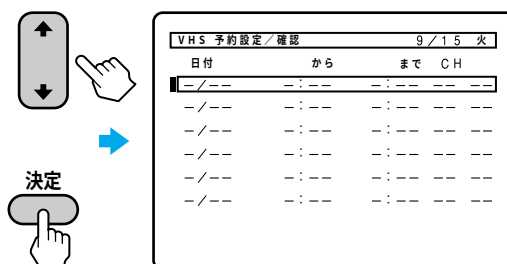
3 Video8またはVHSボタンを押して、予約するデッキを選ぶ。



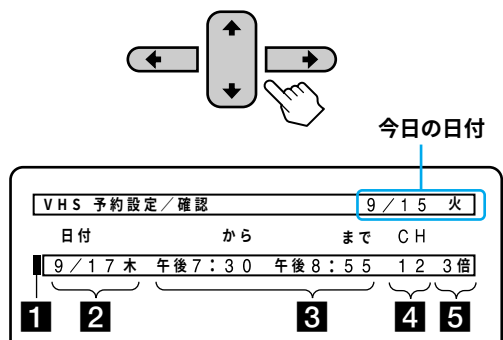
4 メニュー/予約ボタンを押す。



5 ↑/↓で「予約設定/確認」を選び、決定ボタンを押す。



6 上下左右で日時とチャンネルを選ぶ。



1 上下で予約を入れる行を選び、右を押す。

2 上下で日付を選び、右を押す。
毎日または毎週同じ番組を予約するとき
は、下を押して選びます。

今日 (9/15) → 毎日 → 毎週月～土 → 毎週月～金 →
毎週土 → …… → 毎週日 → 1 か月先の日 (10/14) →
…… → 今日 (9/15)

- 間違えたときは
左を押して前の項目に戻ります。
- 途中でやめるときは
予約取消しボタンを押します。

3 上下で時刻を選び、右を押す。

4 上下でチャンネルを選び、右を押す。
上を押すたびに次のように切り換わりま
す。

VHF/UHFチャンネル (CH1、CH3、...) →
入力1 (L1) → 入力2 (L2)

- 本機の入力端子につないだ機器を予約
するには
「入力1」または「入力2」を選びます。
- BSチューナー内蔵テレビで受信した
BS放送を予約するには
「L1」または「L2」(テレビのBS 出力
とつないでいる本機の入力端子) を選
びます。その後、テレビの入力を「テ
レビ」に切り換えて、録画したいBS
チャンネルをテレビで選びます。

5 上下で録画モード (標準/3倍・SP/LP) を
選び、右を押す。
長時間録画したいときは「3倍」または
「LP」にします。

6 続けて予約するときは、手順**1**～**5**を
繰り返す。

7 予約録画入/切ボタンを押す。
ビデオ本体の予約録画表示が点灯して電源が
切れ、予約待機になります。



予約録画中に録画を止めるには

予約録画入/切ボタンを押します。

予約待機中にビデオを使うには

予約の入っていないデッキは、デッキを選んでその
まま使えます。

予約が入っているデッキを使うときは、Video8ま
たはVHSボタンを押して予約の入っているデッキを
選び、予約録画入/切ボタンを押して本体の予約録画
表示を消します。使い終わったあとは、予約用のカ
セットを入れて、予約開始時刻になる前に予約録画
入/切ボタンを押してください (ビデオ本体の予約録
画表示が点灯)。

ちょっと一言

- 片方のデッキを使用中でも、もう片方のデッキに予約を
入れることができます。
- 次の日にまたがる番組は、開始する日付はそのままで終
了時刻を合わせます。終了時刻は自動的に次の日に設定
されます。

ご注意

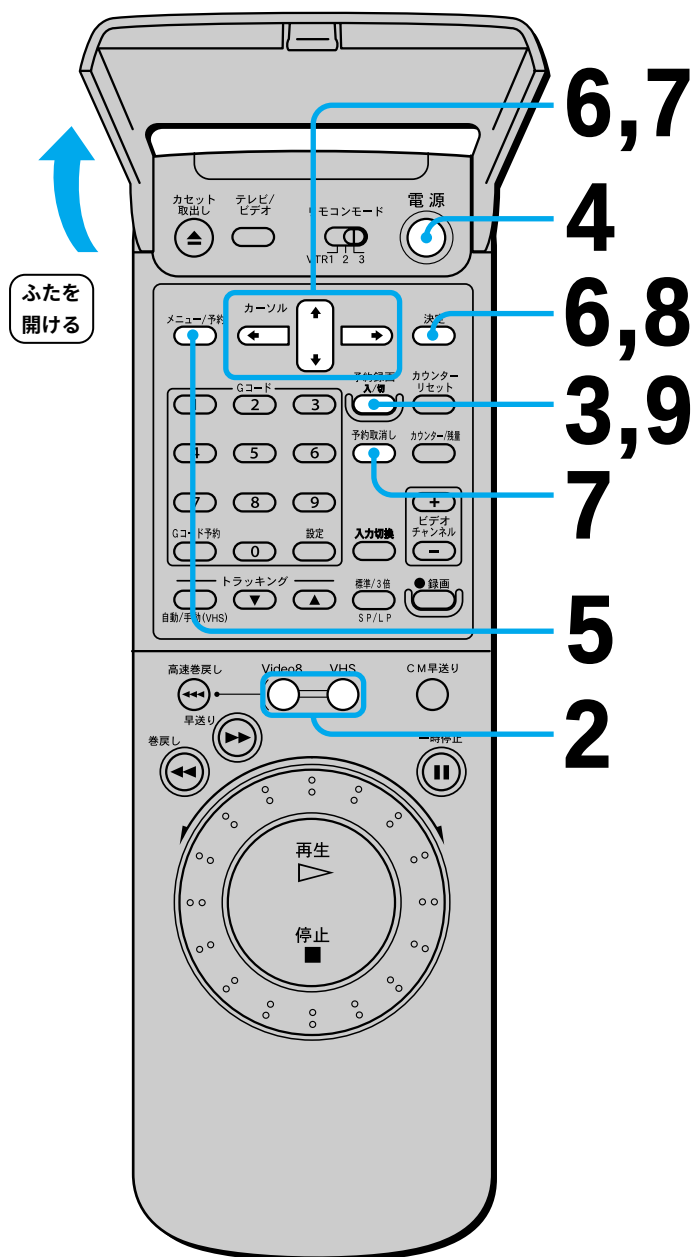
- BSチューナー内蔵テレビで受信したBS放送を予約した
後で、テレビのBSチャンネルを変えたときは予約開始
時刻になる前に、テレビのチャンネルを予約したBS放
送のチャンネルに戻してください。他のBSチャンネル
になっていると、予約録画されるチャンネルが変わって
しまいます。

こんなときは

- 手順**7**で予約録画入/切ボタンを押したあと、カ
セットが出てくる。
→カセットのツメが折れています
(VHSテープ)。
→カセットのつまみが赤になっています
(8ミリテープ)。 (➡ 63ページ)
- 予約したのに録画されていない。
→ビデオの時計で日付と時刻を正しく合わせ
てください (➡ 46ページ)。
- リモコンで操作できない。
→リモコンモードを確認してください
(➡ 39ページ)。

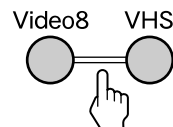
予約を確認する・ 変更する・取り消す

テレビ画面を使って、予約の確認、変更、取り消しができます。



1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

2 Video8またはVHSボタンを押して、予約の入っているデッキを選ぶ。



3 予約録画入/切ボタンを押して、ビデオ本体の予約録画表示を消す。

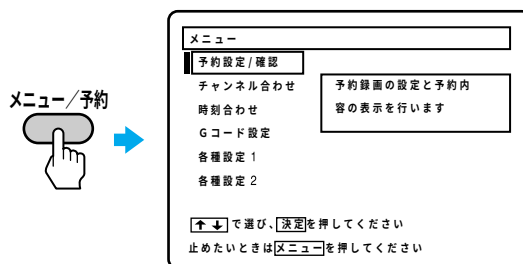


4 電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。

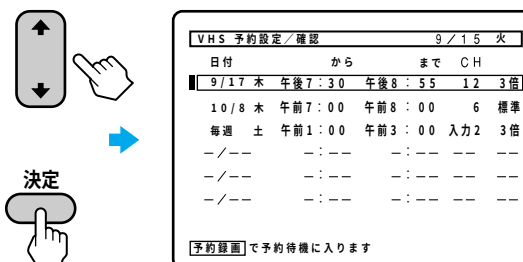


5 メニュー/予約ボタンを押す。

テレビ画面



6 ↑/↓で「予約設定/確認」を選び、決定ボタンを押す。



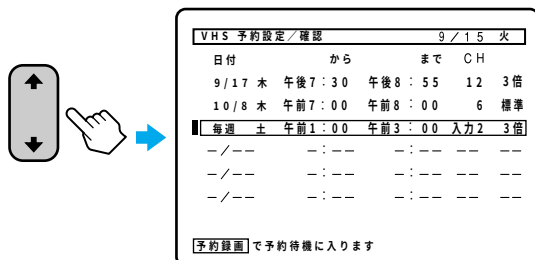
7

• 予約を確認するには

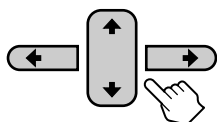
予約の内容がテレビ画面に表示されています。確認してください。

• 予約を変更するには

1 ▲/▼で変更する予約内容を選ぶ。

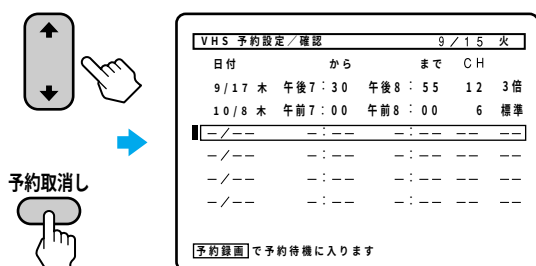


2 ◀/▶で変えたい項目を選び、▲/▼で変更する。



• 予約を取り消すには

▲/▼で取り消す内容を選び、予約取消しボタンを押す。



続けて別の予約を変更または取消すときは手順7を繰り返します。

8

決定ボタンを押す。

メニューが消えます。



9

予約録画入/切ボタンを押す。

予約待機に戻ります。ただし、予約をすべて取り消した場合は予約録画入/切ボタンを押す必要はありません。

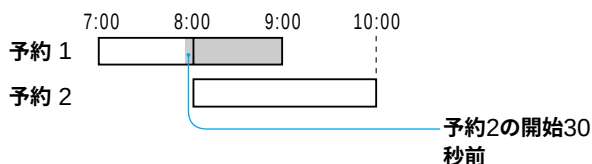


同じデッキで予約が重なったり連続したときは

で示した部分は録画しません。

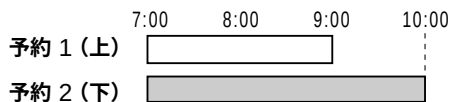
予約時間帯が重なっているとき

後から始まる予約が優先されます。



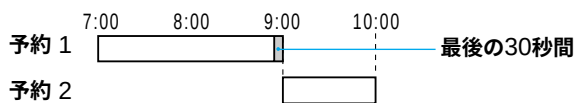
予約開始時刻が同じとき

「予約設定/確認」画面で、上に表示される予約が優先されます。



一方の予約の終了時刻と、もう一方の予約の開始時刻が同じとき

先に始まる予約の最後の30秒間が録画されません。



ちょっと一言

- 8ミリとVHSデッキの予約時間帯が重なっても録画できます。

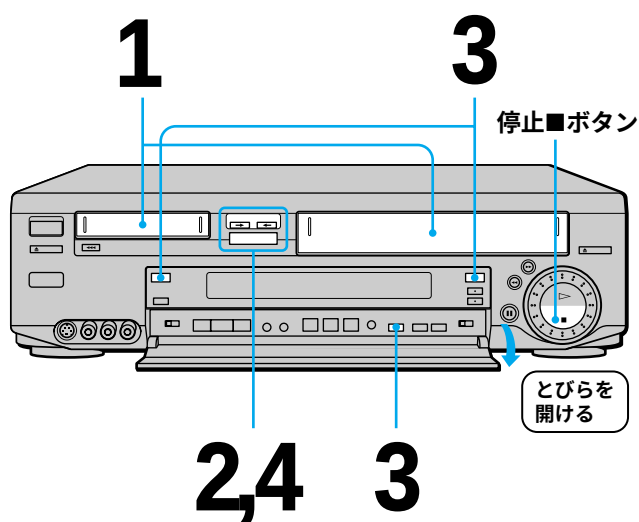
こんなときは

- リモコンで操作できない。
→リモコンモードを確認してください (39ページ)。

ダビングする (おまかせダビング)

- 著作権保護のため、市販のビデオソフトやレンタルビデオなどはダビングできません。
- VHSから8ミリにダビングするとき、ご自分で録画したVHSテープのツメが折れていると、自動的にカセットが出てきてダビングできません。

自動的にテープが頭まで巻き戻され、最初から最後までダビングできます。終わるとテープが頭まで巻き戻され、カセットが出てきて、電源が切れます。テープの途中からダビングしたいときは、 14ページをご覧ください。
リモコンでは操作できません。

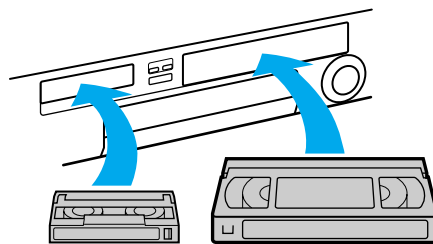


1

両方のデッキにカセットを入れる。

電源が自動的に入ります。

VHSテープのツメが折れていないことを確認してください。折れているときはセロハンテープなどでふさいでください。



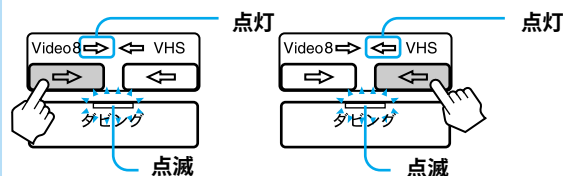
2

ダビングの方向を選ぶ。

大切な録画内容を消さないように、方向をしっかりと確認してください。

8ミリからVHSへ
ダビングするとき

VHSから8ミリへ
ダビングするとき



3

録画モードを選ぶ。

1 録画側のデッキを選ぶ。

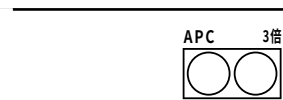


2 標準/3倍・SP/LPボタンを押して、録画モードを選ぶ。

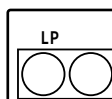


• 長時間録画したいときは

8ミリからVHSへダビングするとき：
ビデオ本体の表示窓に「3倍」を出します。



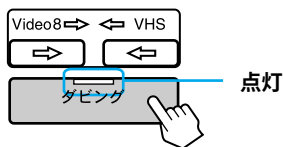
VHSから8ミリへダビングするとき：
ビデオ本体の表示窓に「LP」を出します。



4

ダビングボタンを押す。

両方のテープが自動的に頭まで巻き戻され、ダビングが始まります。どちらかのテープが終わると、自動的に両方のテープが頭まで巻き戻され、カセットが出てきて、電源が切れます。



ダビングを止めるには

停止■ボタンを押します。

ちょっと一言

- 二か国語放送などで録画したテープをダビングするときは、あらかじめ再生し、リモコンの音声切換ボタンで音声を選んでおきます (➡ 18ページ)。VHSから8ミリにダビングするときは、メニューの「各種設定2」で「Video8音声入力」を「二重音声」にします (➡ 61ページ)。

ご注意

- ダビングしたテープの最初の部分の画像が乱れることがあります。

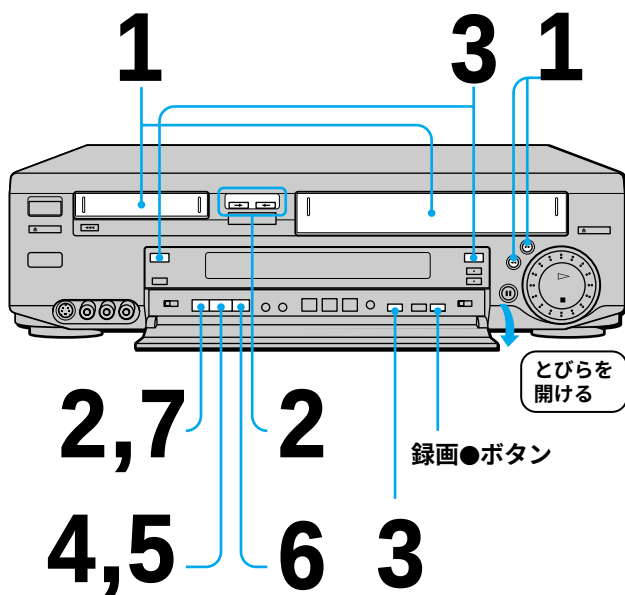
こんなときは

- 自動的にカセットが出てくる。
 - コピーガード (録画防止機能) がついているビデオソフトです (VHS・8ミリテープ)。
- カセットのツメが折れています (VHSテープ)。
- カセットのつまみが赤になっています (8ミリテープ)。 (➡ 63ページ)

テープの途中から ダビングする

- 著作権保護のため、市販のビデオソフトやレンタルビデオなどはダビングできません。
- VHSから8ミリにダビングするとき、ご自分で録画したVHSテープのツメが折れていると、自動的にカセットが出てきてダビングできません。

テープの好きなところからダビングを始め、好きなところで止めることができます。
リモコンでは操作できません。

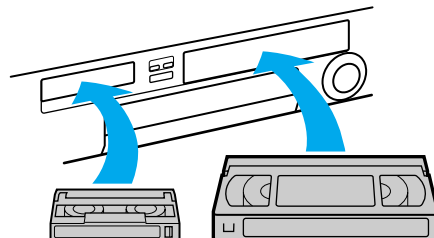


1

両方のデッキにカセットを入れ、ダビングを始める場面まで巻き戻し（または早送り）しておく。

カセットを入れると、電源が自動的に入ります。

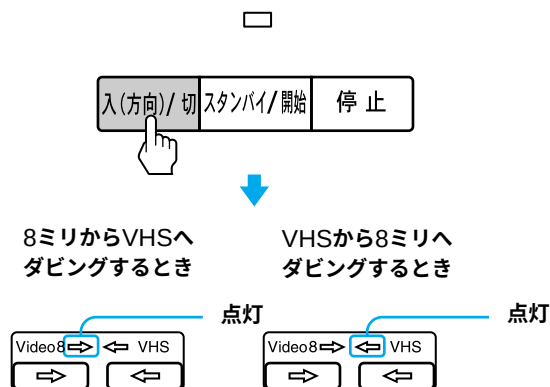
VHSテープのツメが折れていないことを確認してください。折れているときはセロハンテープなどでふさいでください。



2

編集入（方向）/切ボタンを押して、ダビングの方向を選ぶ。

押すたびに編集方向表示は「⇒」→「⇐」→（切）と切り換わります。大切な録画内容を消さないように、方向をしっかりと確認してください。



3

録画モードを選ぶ。

1 録画側のデッキを選ぶ。



2 標準/3倍・SP/LPボタンを押して、録画モードを選ぶ。



・長時間録画したいときは

8ミリからVHSへダビングするとき：
ビデオ本体の表示窓に「3倍」を出します。



VHSから8ミリへダビングするとき：
ビデオ本体の表示窓に「LP」を出します。



4

編集スタンバイ/開始ボタンを押す。

ボタンの上にある表示灯が点滅し、数秒後に両方のデッキが一時停止状態になります。

VHSで録画するときに、ビデオ本体の表示窓にAPC表示が点滅していたら、録画●ボタンを押して点灯させます。これでAPCが働きます（➡ 61ページ）。



5

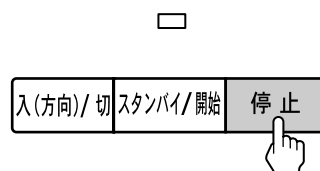
編集スタンバイ/開始ボタンをもう1回押す。

両方のデッキの一時停止が解除され、ダビングが始まります。



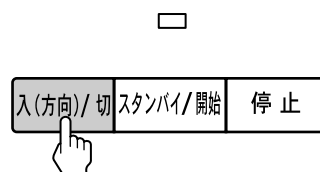
6

終わったら、編集停止ボタンを押す。



7

編集入（方向）/切ボタンを押して、編集方向表示を消す。



ダビングを止めるには

編集停止ボタンを押します。

ちょっと一言

- ・二か国語放送などで録画したテープをダビングするときは、あらかじめ再生し、リモコンの音声切替ボタンで音声を選んでおきます（➡ 18ページ）。VHSから8ミリにダビングするときは、メニューの「各種設定2」で「Video8音声入力」を「二重音声」にします（➡ 61ページ）。

こんなときは

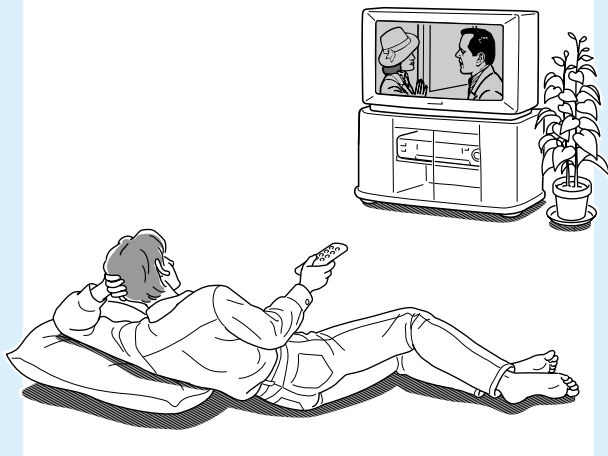
- ・自動的にカセットが出てくる。
→コピーガード（録画防止機能）がついているビデオソフトです（VHS・8ミリテープ）。
- カセットのツメが折れています（VHSテープ）。
- カセットのつまみが赤になっています（8ミリテープ）。 （➡ 63ページ）

再生

ここでは、再生するときに使えるいろいろな機能について説明します。

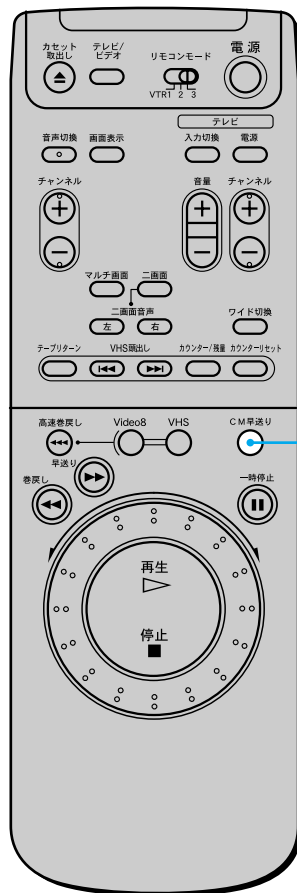
スロー・2倍速などの変速再生ができるほか、録画した番組のとばしたい部分（CMなど）を早送りしたり、1本のテープに録画した各番組を頭出ししたり（VHSのみ）できます。

また、二か国語放送などの主音声・副音声の切り換え、テープカウンターやテープ残量の表示、画像と音声の調整など、再生に役立つ機能もあります。



CMをとばす

録画したテープを見ているときに、CMなど、とばしたい部分を早送りすることができます。



CM早送りボタン

再生中にとばしたい部分で、CM早送りボタンを押す。

テープの30秒ぶんを早送りしたあと、自動的に再生に戻ります。早送り中は、音声は出ません。

CM早送り



続けて1分以上早送りするには

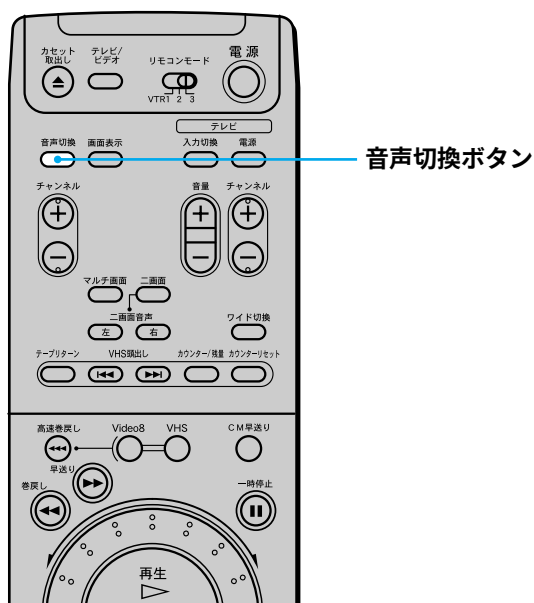
CM早送りボタンを2回以上押します。押すたびに30秒ずつ、最長2分間（4回押したぶん）まで早送りします。

ご注意

- 録画中は、CM早送りボタンは働きません。

二か国語放送などの 音声を切り換える

二か国語放送などを録画したテープを再生すると、主音声と副音声と同時に聞こえます。聞きたい音声に切り換えてください。ステレオ放送を録画したテープは、自動的にステレオで聞こえます。



ご注意

- 音声切換ボタンは、次のとき働きません。
 - モノラルビデオで録画したテープを再生したとき（常にモノラル）
 - ステレオ放送を受信しているとき
 - メニューの「各種設定2」で「VHS音声ミックス」を「入」にしたとき（ 61ページ）

再生中に音声切換ボタンを押す。

ボタンを押すたびに、画面に出る表示と聞こえる音声が決まっています。



ビデオ本体表示 窓に出る表示	聞こえる音声	
	二か国語放送	ステレオ放送
主/左・副/右* またはステレオ	主音声と副音声の混合	ステレオ
主/左	主音声	左チャンネル
副/右	副音声	右チャンネル
表示なし**	主音声	モノラル

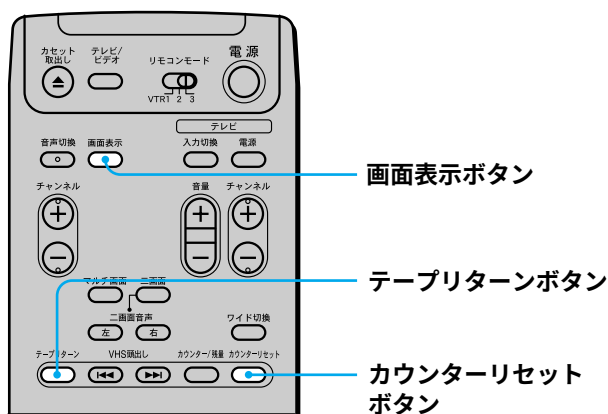
* 8ミリのみ（二か国語放送かステレオ放送かを自動判別します）。

**VHSのみ

画面表示やテープ残量を見る

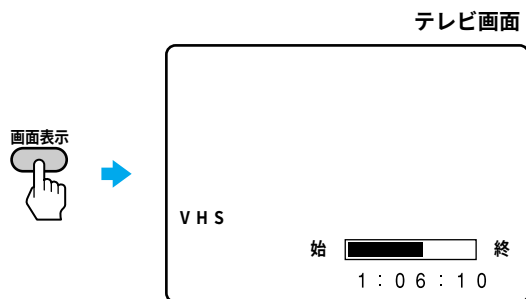
テープカウンターとテープ残量をテレビ画面で見たり、テープ残量を時間表示することができます。残量表示はテープの残りを知る目安としてお使いください。

画面表示を見る



画面表示ボタンを押す。

テープカウンターおよび残量表示が出ます。もう1度押すと元に戻ります。



テープカウンターを「0:00:00」に戻すには

カウンターリセットボタンを押します。テープを入れ換えたときも「0:00:00」になります。

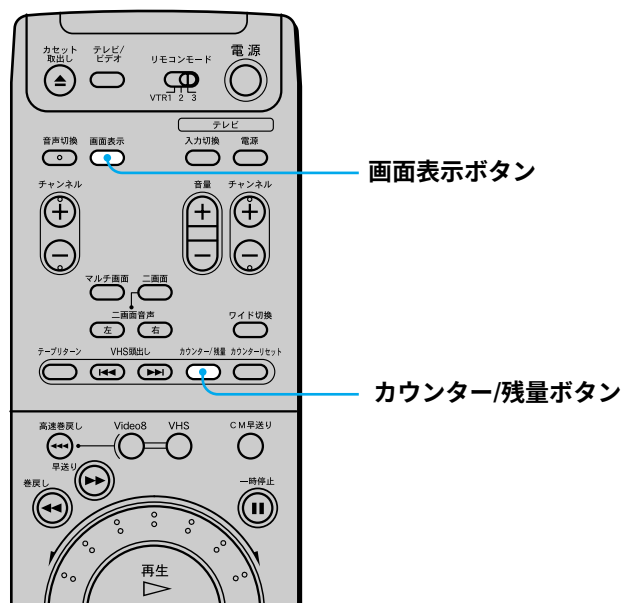
テープを「0:00:00」の位置に戻すには

テープリターンボタンを押します。テープカウンターが「0:00:00」になるまで早送り・巻き戻しします。

ちょっと一言

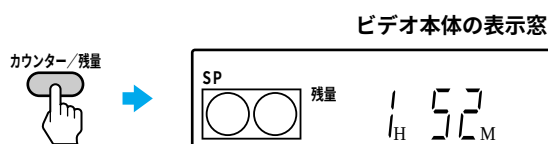
- 「再生」や「早送り」など操作時に自動的に出てくる走行表示を消したいときは、メニューの「各種設定1」で「自動画面表示」を「切」にしてください (61ページ)。

テープ残量を時間表示する



カウンター/残量ボタンを押す。

もう1度押すとカウンター表示に戻ります。



ちょっと一言

- VHSテープ残量を時間表示にするには、あらかじめメニューの「各種設定2」の「VHSテープ残量切換」(62ページ)でテープの長さを選んでください。
- テープ残量を時間表示しているとき、画面表示ボタンを押すと、テレビ画面でも表示を見ることができます。

ご注意

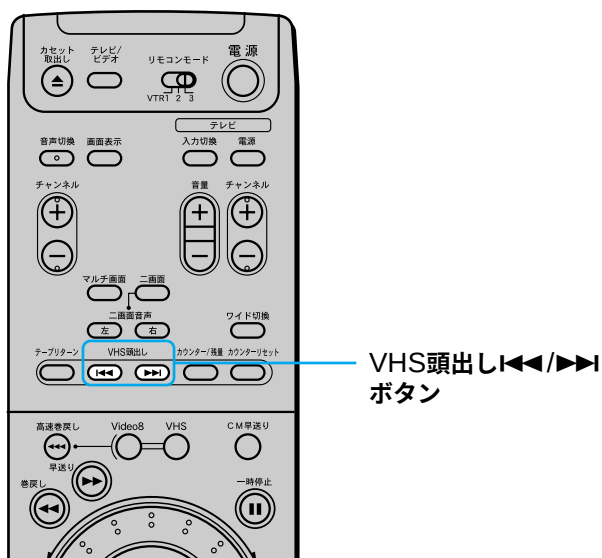
- VHS-Cカセットアダプターを使用した場合、残量表示は正しく表示されません。
- テープの種類によっては残量表示が正しく表示されないことがあります。

番組を頭出しする (VHSのみ)

いくつかの番組を1本のテープに録画したときは、各番組の頭出しができます。

頭出し信号は次のときに自動的に付きます。

- 録画ボタンを押したとき
- 録画一時停止中にチャンネルを変えて、再び録画を始めたとき
- 予約録画が始まったとき



ちょっと一言

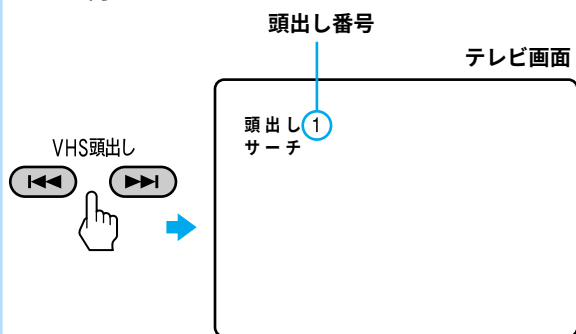
- 「頭出し」表示が画面に出ないときは、メニューの「各種設定1」で「自動画面表示」を「入」にしてください (▶ 61ページ)。
- 他機で録画した頭出し信号の付いたテープも、本機で番組を頭出しできます。

VHS頭出し<=>>>Iボタンをくり返し押して、頭出ししたいところの頭出し番号を選ぶ。

頭出し番号

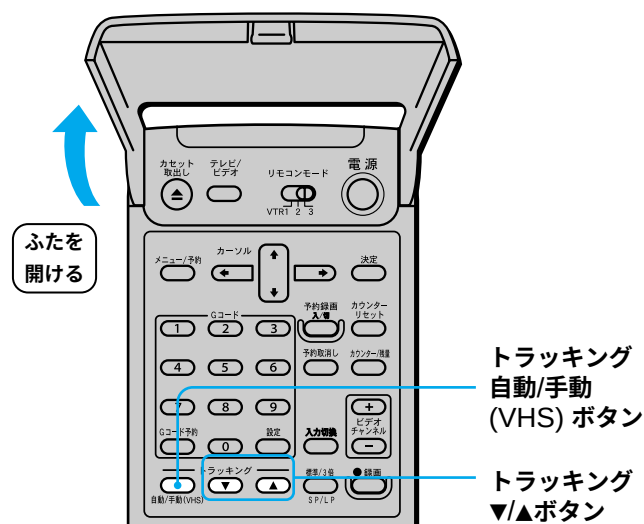
-2	-1	1	2
前の番組	今の番組	次の番組	

▶▶Iで次の番組を、I<<<で前の番組を頭出しして再生します。



画像と音声を調整する (トラッキング)

再生画像が乱れたり雑音が出るときは、手動でトラッキングを調整してください。通常はトラッキング自動調整が働いて、きれいな画像で見ることができます。



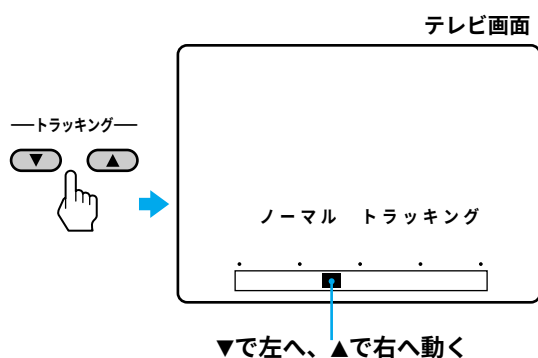
ご注意

- 他のビデオで録画したカセットや録画状態の悪いカセットでは、チラつきが十分に消えないことがあります。
- ハイファイ音声がノーマル音声に変わることがあります。
- スローのチラつきは、スロー再生中にトラッキング▼/▲ボタンを押して調整してください。
- 再生一時停止中の縦ゆれは、再生一時停止中にトラッキング▼/▲ボタンを押して調整してください (VHSのみ)。
- 2倍速のチラつきは、2倍速再生中にトラッキング▼/▲ボタンを押して調整してください (8ミリのみ)。

再生

再生中にトラッキング▼/▲ボタンを押して調整する (VHSのみ)。

ビデオ本体の表示窓にⓧ表示が出ます。



トラッキングを自動調整に戻すには

トラッキング自動/手動 (VHS) ボタンを押します。ビデオ本体の表示窓にⓧ表示が点滅し、調整が終わると消えます。

ちょっと一言

- 8ミリ再生のトラッキングは自動調整されています。

録画・予約

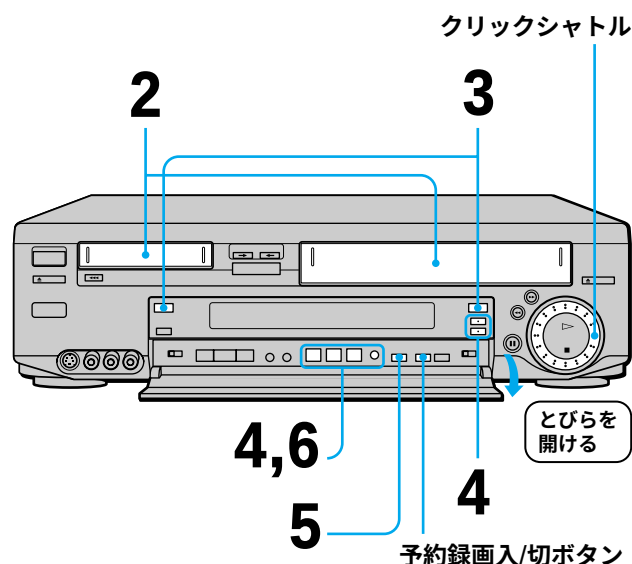
ここでは、次のような録画と予約について説明します。

- 時刻とチャンネルだけを指定して、今日と明日の番組の予約ができる、快速本体予約。
- Gコード予約。



ビデオ本体で予約する (快速本体予約)

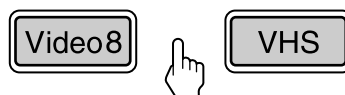
時刻を30分単位で指定する予約録画です。予約できるのは、今日と明日に放送される番組だけです。他の予約と合わせて、8ミリデッキ、VHSデッキそれぞれに6番組まで予約できます。リモコンではできません。



1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

2 カセットを入れる。
ビデオの電源が自動的に入ります。

3 Video8またはVHSボタンを押して、予約するデッキを選ぶ。

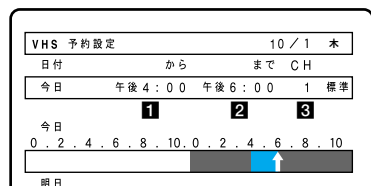


4

開始時刻、終了時刻、チャンネル+/-ボタンで日時とチャンネルを選ぶ。

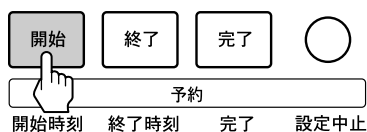
予約設定画面に、何時から何時まで予約を入れたかがわかる帯の表示が出ます。目安としてお使いください。時刻はビデオ本体の表示窓でも確認できます。

テレビ画面



1 開始時刻ボタンをくり返し押して、録画開始時刻を決める。

押すたびに30分単位で時刻が変わります。



2 終了時刻ボタンをくり返し押して、録画終了時刻を決める。

押すたびに30分単位で時刻が変わります。



3 チャンネル+/-ボタンを押して、録画したいチャンネルを選ぶ。

+を押すたびに次のように切り換わります。

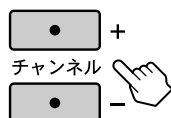
VHF/UHFチャンネル (CH1、CH3、...) → 入力1 (L1) → 入力2 (L2)

- 本機の入力端子につないだ機器を予約するには

「L1」または「L2」を選びます。

- BSチューナー内蔵テレビで受信したBS放送を予約するには

「入力1」または「入力2」(テレビのBS出力につないだ本機の入力端子) を選びます。その後、テレビの入力を「テレビ」に切り換えて、録画したいBSチャンネルをテレビで選びます。



- 間違えたときは

設定中止ボタンを押して、最初から予約し直します。

- 途中で止めるには

設定中止ボタンを押します。

5

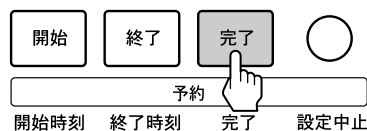
標準/3倍・SP/LPボタンを押して、録画モードを選ぶ。



6

完了ボタンを押す。

ビデオ本体の予約録画表示が点灯して、予約待機になります。



ビデオ本体で予約する (つづき)

予約録画中に録画を止めるには

予約録画入/切ボタンを押します。

1分単位で録画時刻を設定するには

手順4の**1**、**2**で開始時刻または終了時刻ボタンを押してから、クリックシャトルを回します。

すぐに予約録画を始めたいときは

手順4の**1**をとばします。手順6で完了ボタンを押すと、録画が始まります。

予約を確認・変更・取り消すには

「予約を確認する・変更する・取り消す」(10 ページ)をご覧ください。

ちょっと一言

- 録画中に録画時間を延長するには、終了時刻ボタンを押して終了時刻を変え、完了ボタンを押します。延長分は1件の予約になるため、VHSデッキ、8ミリデッキそれぞれに6番組ぶん予約が入っていると、録画時間は延長できません。
- 次の日にまたがる番組は、開始する日付はそのまま終了時刻を合わせます。
- テレビの電源を入れずに、ビデオ本体の表示窓を見ながらも予約できます。予約設定後に予約を追加するときは、他の予約と録画時間が重ならないようご注意ください(11ページ)。

ビデオ本体の表示窓

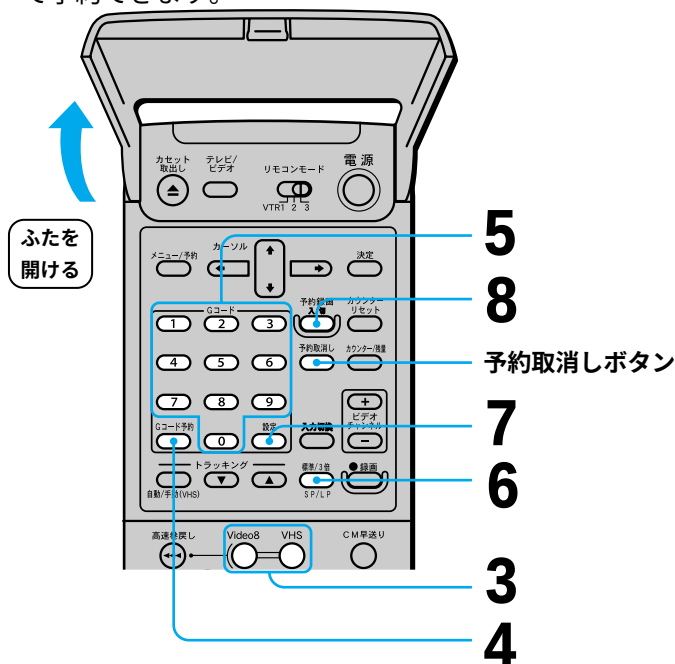


ご注意

- BSチューナー内蔵テレビで受信したBS放送を予約した後で、テレビのBSチャンネルを変えたときは予約開始時刻になる前に、テレビのチャンネルを予約したBS放送のチャンネルに戻してください。他のBSチャンネルになっていると、予約録画されるチャンネルが変わってしまいます。

Gコードで予約する

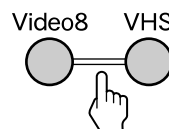
新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されているGコードを使う予約録画です。予約したい番組の日時とチャンネルを自動的に設定できます。他の予約と合わせて、VHSデッキ、8ミリデッキそれぞれに6番組まで予約できます。



1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

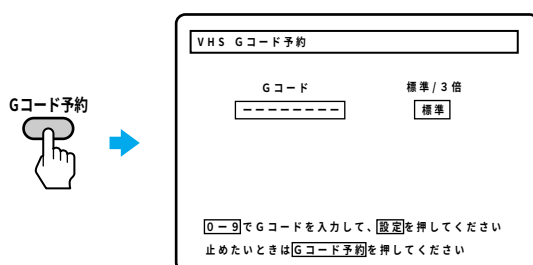
2 カセットを入れる。
ビデオの電源が自動的に入ります。

3 Video8またはVHSボタンを押して、予約するデッキを選ぶ。



4 Gコード予約ボタンを押す。

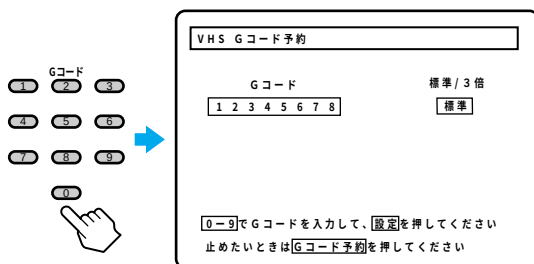
テレビ画面



5 Gコード数字ボタンを押して、Gコードの番号を入れる。

間違えたときは、予約取消しボタンを押して、最初から入れ直します。

例：Gコードが「12345678」のとき

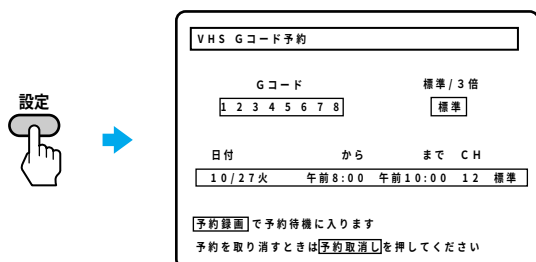


6 標準/3倍・SP/LPボタンを押して、録画モードを選ぶ。



7 設定ボタンを押す。

予約した番組の放送される日時とチャンネル番号が出ます。



- 取り消したいときは
予約取消しボタンを押します。
- 続けて予約するときは
手順4からくり返します。
- 途中で止めるときは
Gコード予約ボタンを押します。

8 予約録画入/切ボタンを押す。

ビデオ本体の予約録画表示が点灯して、予約待機になります。



予約を確認・変更・取り消すには

「予約を確認する・変更する・取り消す」(10 ページ) をご覧ください。

BSチューナー内蔵テレビからBS放送をGコードで予約するには

BSチューナー内蔵テレビとつなぐと、BS放送をGコードで予約できます(「BSチューナー内蔵テレビなどにつなぐ」 44 ページ)。このとき、「本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには」(57 ページ) にしたがって、BS放送のGコードを設定しておきます。

本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには

「本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには」(57 ページ) にしたがって、つないだ機器のGコードを設定しておきます。

ご注意

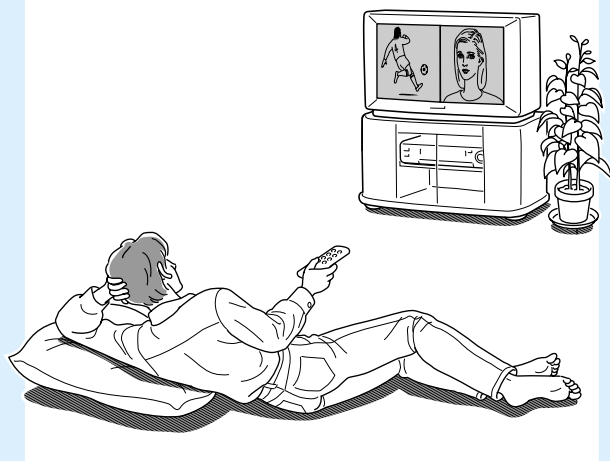
- 間違ったGコードを入れると「ピピピ」と鳴ります。このときは、手順5からやり直してください。

画面分割

ここでは、画面を2つまたは8つ（見ている画面と7つの静止画像）に分割して、ビデオやテレビを見る方法を説明します。

2画面を使うと、テレビを見ながらゲームをしたり、それぞれのデッキの映像を見ながら編集したりすることができます。

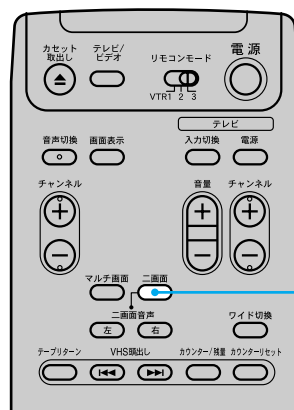
7つの静止画面（マルチ画面）を使うと、今見ている番組を見ながら裏番組を確認することができ、チャンネル選別に便利です。



2画面で見る (ツインピクチャー)

ビデオを見たり、本機のチューナーでテレビを見るときに、画面を2つに分けられます。2つの画面では次の組み合わせを同時にご覧になれます。音声は、選ばれている（白い枠で囲まれている）画面の音が出ます。

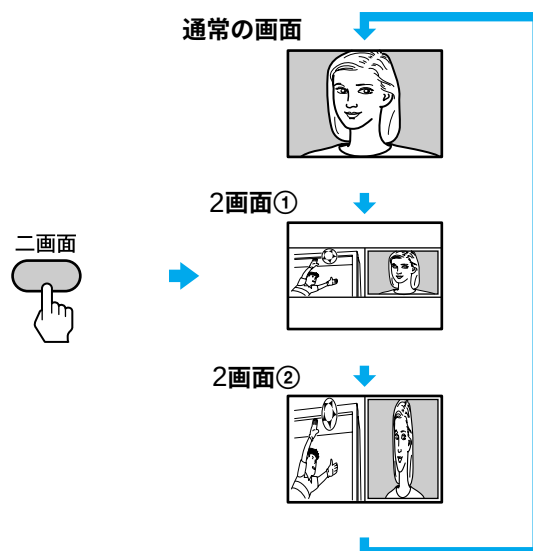
- ビデオ+ビデオ
- テレビ+テレビ
- ビデオ+テレビ
- ビデオ+外部入力（ゲームや、他のビデオデッキの映像など）
- テレビ+外部入力（ゲームや、他のビデオデッキの映像など）



二画面ボタン

二画面ボタンを押す。

押すたびに、次のように切り換わります。



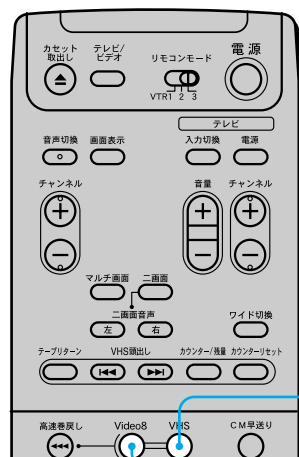
2画面を元に戻すには

1画面になるまで、二画面ボタンをくり返し押します。

テレビを本機の出力1端子につないでいるときは

2画面に切り換える前に、ビデオ本体の出力1切換スイッチが「ノーマル」になっていることを確認してください（▶28ページ）。「Video8」または「VHS」になっていると、2画面になりません。

操作する画面を選ぶ



Video8またはVHSボタンを押して、操作したい画面を選ぶ。

常に左が8ミリ、右がVHSの画面です。選んだ画面が白い枠で囲まれ、チャンネルを操作したり、音声を調節できるようになります。

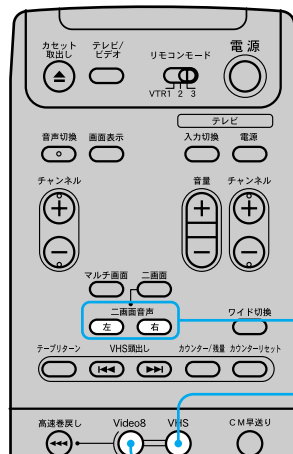


ご注意

- 2画面の画像を、そのまま録画することはできません。
- スローなど変速再生すると、画面がみだれることがあります。
- ご使用のテレビによっては、画像の一部にゆがみや色ズレが起こることがあります。

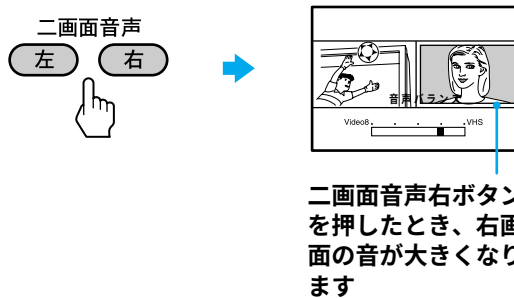
2画面の音声を同時に聞く(ツインサウンド)

2画面にしたときに、両画面の音声を同時に聞くこともできます。左(8ミリ)画面の音を左スピーカーから、右(VHS)画面の音を右スピーカーから聞けます。さらに、左右の音のバランスを調節できます。



二画面音声左または右ボタンを押す。

左画面の音声が左スピーカーから、右画面の音声が右スピーカーから同時に outputs。どちらかの音を大きくしたいときは、左または右ボタンを繰り返し押します。押した側の画面の音が大きくなります。



音声を元に戻すには

Video8またはVHSボタンを押して、音を出したい画面を選びます。

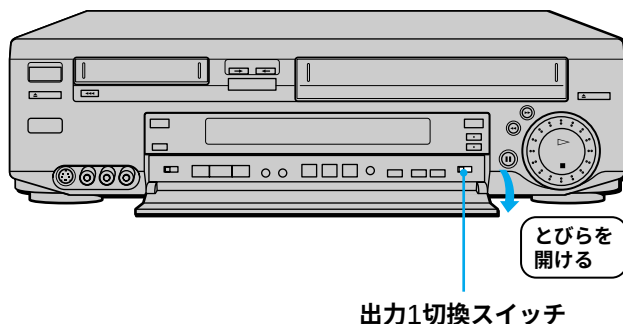
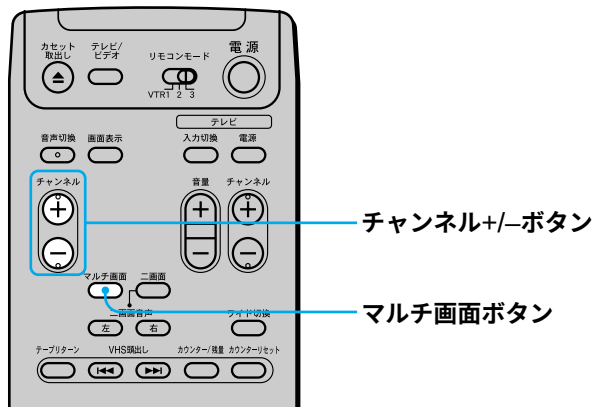
選んだ画面の音だけが聞こえます。

ご注意

- テレビがモノラルのときは、両画面の音を同時に聞くことはできません。ただし、アンテナ線だけでテレビをつないだときや、モノラルテレビ用の映像・音声コード VMC-910MSなど(別売り)でつないだときは、両画面の音を同時に聞けます。

裏番組を確認する (マルチピクチャー)

本機のチューナーでテレビを見ているときに、今見ている番組を見ながら、裏番組を7つのマルチ画面の静止画像で確認できます。次に見たい番組を確認したり、チャンネルを選ぶときに便利です。



見ている番組を変えるには

チャンネル+/-ボタンを押します。

元の画面に戻すには

マルチ画面ボタンを押します。

テレビを本機の出力1端子につないでいるときは

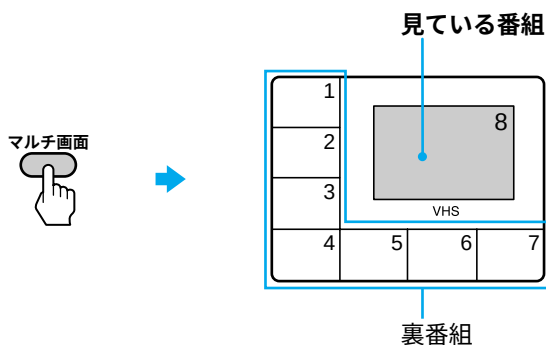
マルチ画面に切り換える前に、ビデオ本体の出力1切換スイッチが「ノーマル」になっていることを確認してください。「Video8」または「VHS」になっていると、マルチ画面になりません。

ご注意

- 選んでいないデッキが再生または録画中のときは、裏番組を確認できません。
- テレビをワイドモードにしているときにマルチ画面に切り換えると、画像が欠けることがあります。
- スローなど変速再生すると、画像がみだれることがあります。
- マルチ画面の画像をそのまま録画することはできません。
- ダビングまたは編集中は、マルチ画面になりません。

マルチ画面ボタンを押す。

裏番組が静止画像で出ます。裏番組が7つ以上あるときは、順に送られて出ます。

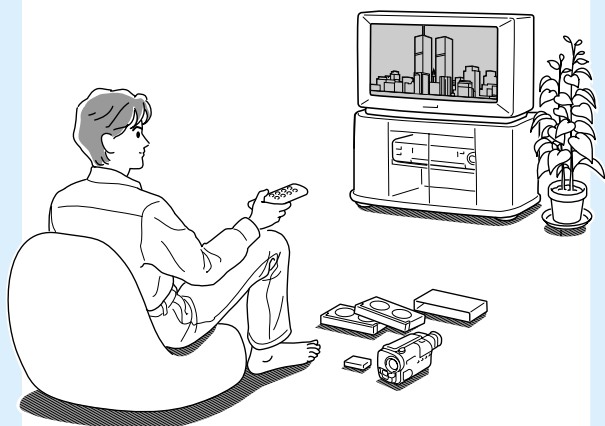


編集

ここでは、いろいろな編集のしかたについて説明します。

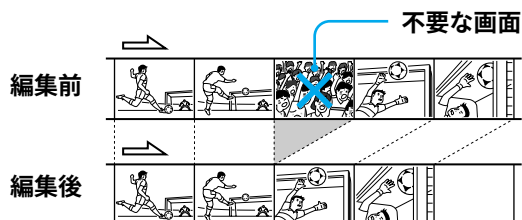
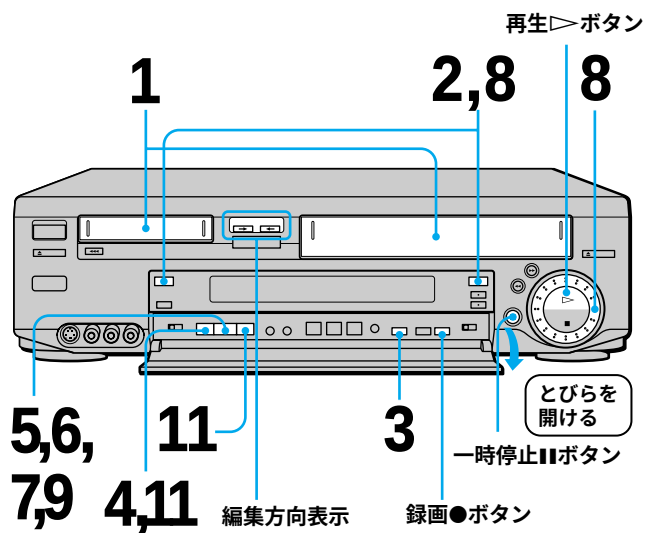
録画したテープの好きな場面だけをつないで、他のテープに録画することができます。

また、タイ틀ーをつないでタイトルや絵を入れたテープを作することもできます。



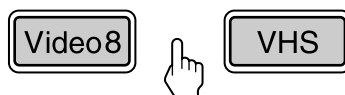
好きな場面だけ つないで編集する

録画したテープから不要な場面をカットし、好きな場面だけをつないで他のテープに録画できます。
リモコンではできません。



1 両方のデッキにカセットを入れ、編集を始める場面まで巻き戻し（または早送り）しておく。

2 Video8またはVHSボタンを押して、録画側のデッキを選ぶ。



3 標準/3倍・SP/LPボタンを押して録画モードを選ぶ。



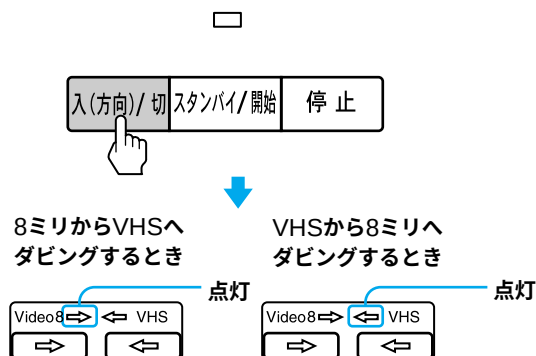
次のページにつづく

好きな場面だけつないで編集する (つづき)

4

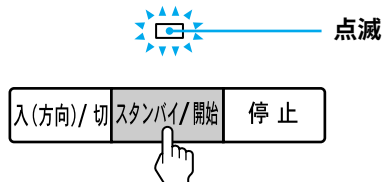
編集入(方向)/切ボタンを押して、ダビングの方向を選ぶ。

押すたびに編集方向表示は「⇒」→「⇐」→(切)と切り換わります。大切な録画内容を消さないように、方向をしっかりと確認してください。



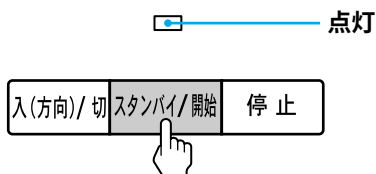
5

編集スタンバイ/開始ボタンを押す。
両方のデッキが一時停止状態になります。



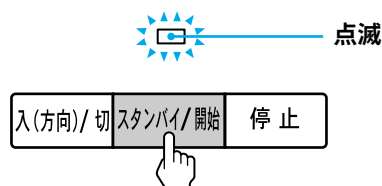
6

編集スタンバイ/開始ボタンをもう1回押す。
両方のデッキの一時停止が解除され、録画が始まります。



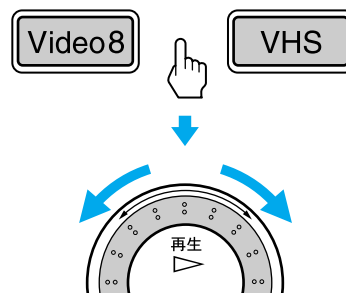
7

不要な場面で編集スタンバイ/開始ボタンを押す。
両方のデッキが一時停止状態になります。



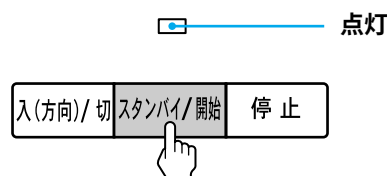
8

Video8またはVHSボタンを押して再生側のデッキを選び、クリックシャトルを回して録画を再開したい場面を出し、再生一時停止状態にする。(➡ 17ページ)。



9

編集スタンバイ/開始ボタンを押す。
録画が再開します。

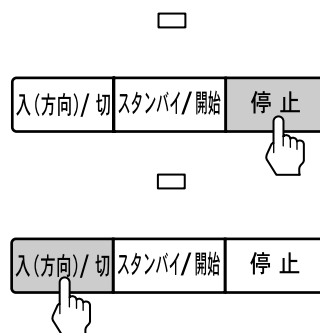


10

手順7から9をくり返して、必要な場面をつないで録画していく。

11

終わったら編集停止ボタンを押し、編集入(方向)/切ボタンを押して編集方向表示を消す。



編集を止めるには

編集停止ボタンを押します。

手順7で不要な場面で止められず、テープが行きすぎたときは

- 1 録画側のデッキを選び、再生▶ボタンを押す。
- 2 クリックシャトルを回して録画を再開したい場面を出し、一時停止■ボタンを押す。
- 3 Video8またはVHSボタンを押して再生側のデッキを選び、クリックシャトルを回して録画を再開したい場面を出す。
- 4 録画側のデッキを選び、録画●ボタンを押してから手順9以降を行う。

両方のデッキの画面を見ながら編集するには

二画面ボタンを押して2画面にします（▶▶ 26ページ）。再生側と録画側の画像を見ることができ便利です。

VHSデッキでAPCを働かせて録画するには

手順5でビデオ本体の表示窓にAPC表示が点滅するときは、VHSデッキを選んで録画●ボタンを押します。APC表示が点滅から点灯に変わります。これを確かめてから手順6に進んでください（▶▶ 61ページ）。

ちょっと一言

- 二か国語放送などで録画したテープをダビングするときは、あらかじめ再生し、リモコンの音声切換ボタンで音声を選んでおきます（▶▶ 18ページ）。VHSから8ミリにダビングするときは、メニューの「各種設定2」で「Video8音声入力」を「二重音声」にします（▶▶ 61ページ）。

ご注意

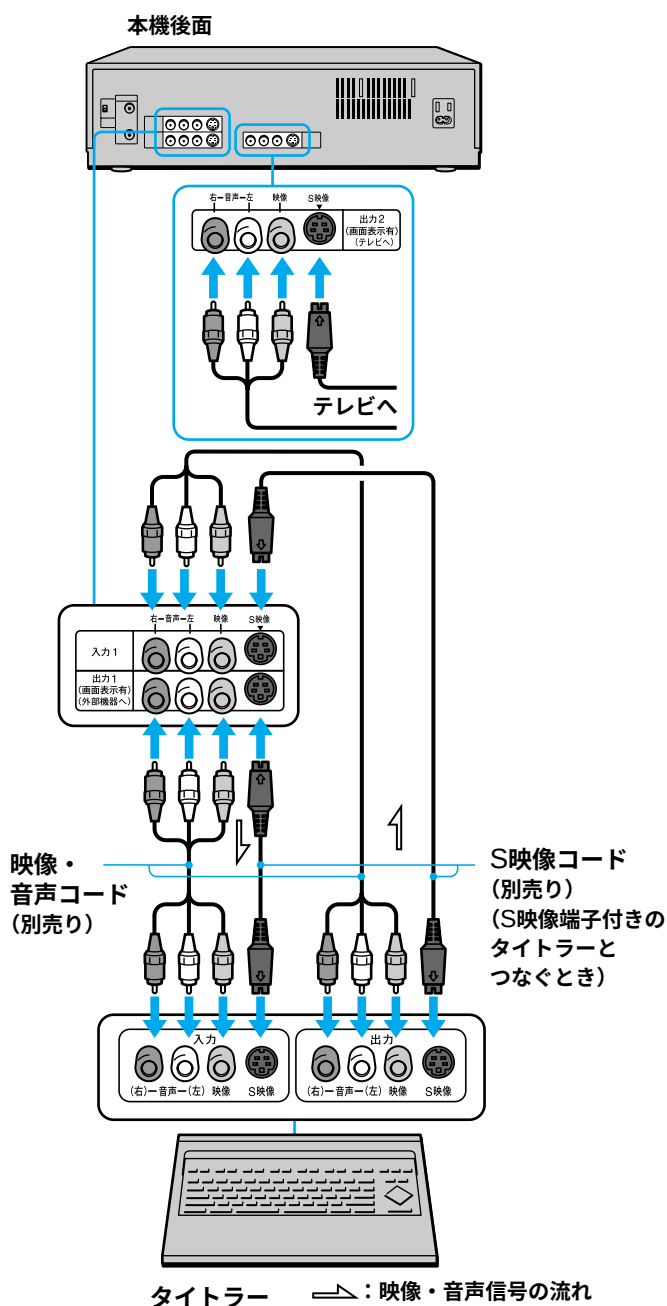
- つないだ部分の最初の画像が乱れることがあります。
- 手順5および手順7で、両方のデッキの一時停止状態が5分以上続くと、再生側のデッキは再生に、録画側のデッキは停止状態になります。

タイトラーを使って編集する

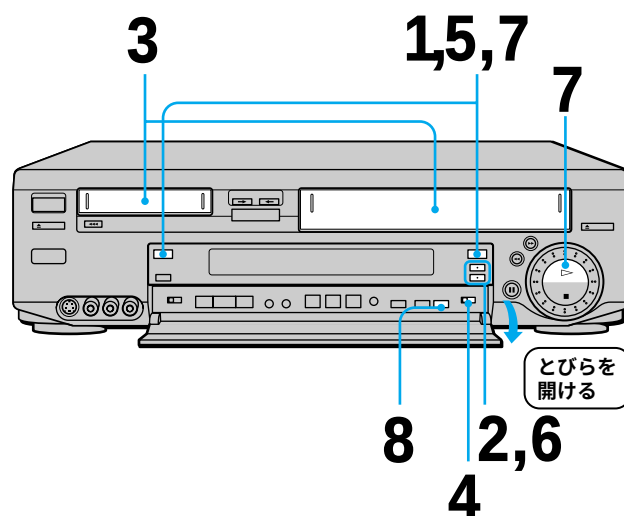
本機にタイトラーをつなぐと、タイトラーで作った文字や絵を再生側の映像に重ねて、文字や絵の入ったテープを作ることができます。

タイトラーをつないで編集するときは、本機の編集入（方向）/切、編集スタンバイ/開始、編集停止ボタンは使えません。以下のように操作してください。お手持ちのタイトラーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

接続する



タイトルを入れる

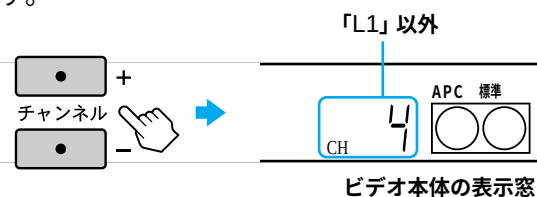


- 1 Video8またはVHSボタンを押して再生側のデッキを選ぶ。



- 2 ビデオ本体の表示窓に「L1」以外の表示を出す。

チャンネル+/-ボタンで「L1」以外のチャンネルにしてください。「L1」になっていると、「ブーン」という音が出ることがあります。



- 3 両方のデッキにカセットを入れ、タイトルを入れる場面の少し前まで巻き戻し（または早送り）しておく。

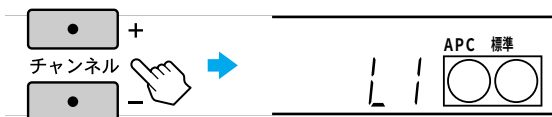
- 4 出力1切換スイッチを再生側のデッキ (Video8またはVHS) に合わせる。



5 Video8またはVHSボタンを押して、録画側のデッキを選ぶ。

6 チャンネル+/-ボタンを押して、ビデオ本体の表示窓に「L1」を出す。

タイトラーからの映像が画面にでます。この状態でタイトル作成できます。



7 Video8またはVHSボタンを押して再生側のデッキを選び、再生▶ボタンを押す。



8 Video8またはVHSボタンを押して録画側のデッキを選び、録画●ボタンを押す。



9 タイトルを入りたい場面になったら、タイトラーを操作して画面にタイトルを出す。

両方のデッキの画面を見ながら編集するには

二画面ボタンを押して2画面にします (26ページ)。再生側と録画側の映像を見ることができ便利です。

ご注意

- 本機の入力1端子にS映像コードをつないだときは、映像・音声コードの映像端子 (黄) はつなぎません。このとき、メニューの「各種設定1」で「映像入力1」を「S映像」にします (61ページ)。

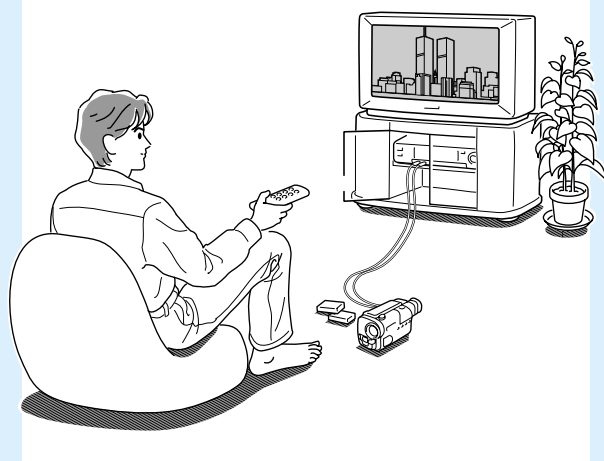
他機をつないで 行う操作

ここでは、本機にいろいろな機器をつないでできる操作について説明します。
ビデオカメラでとった画像を見たり、ゲームをするときは、本機の前面入力端子を使うと便利です。

また、本機に他のビデオデッキやビデオカメラをつないで、テープをそのままダビングしたり、必要なところをつないで編集したりできます。

以下の機器の接続は（ ）内のページをご覧ください。

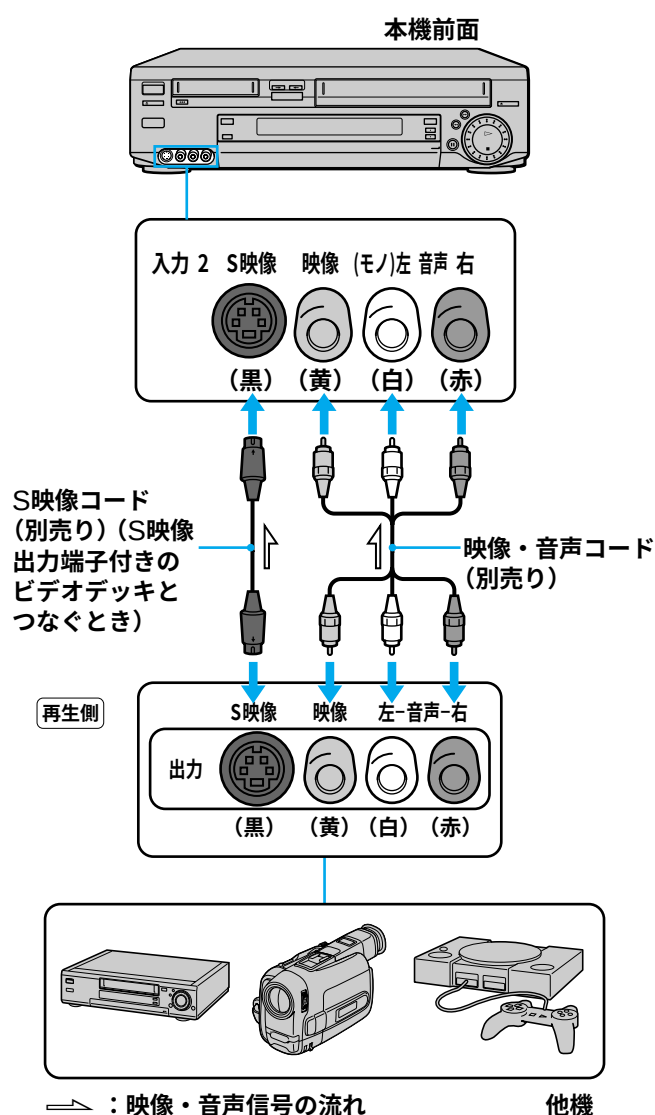
- BSチューナー内蔵テレビ・BSチューナー（ 44ページ）
- ケーブルテレビ（CATV）（ 57ページ）



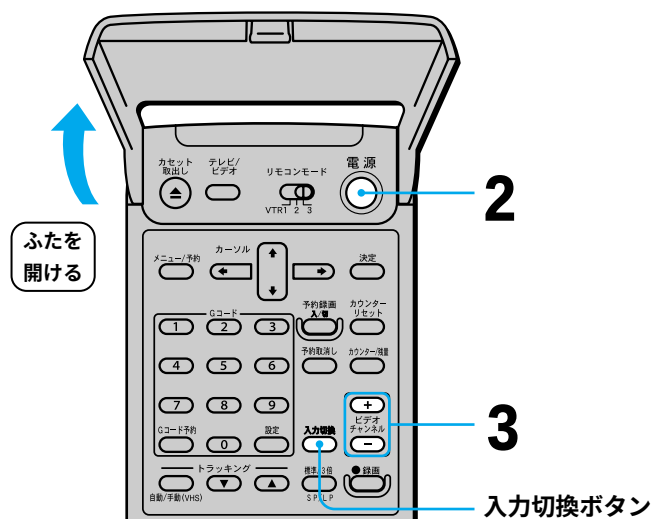
ビデオ機器をつないで 見る・ゲームをする

テレビに映像・音声入力端子がなかったり、後面にしかない場合、本機前面の入力2端子にビデオカメラやゲームなどをつなぐと便利です。

接続する



ビデオを見る・ゲームをする



1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

2 電源スイッチを押して、本機の電源を入れる。

3 チャンネル+/-ボタンを押して「L2」を選ぶ。

+を押すたびに次のように切り換わります。

VHF/UHFチャンネル (CH1、CH3、...) → 入力1 (L1) → 入力2 (L2)

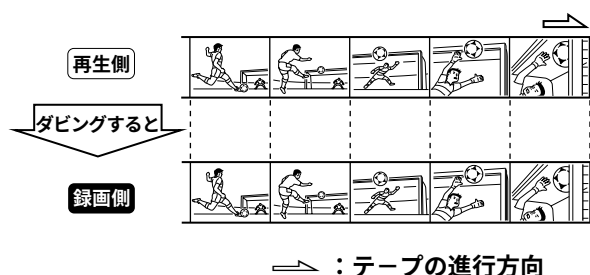


4 本機の入力端子につないだ機器の電源を入れて、その機器の再生をする。

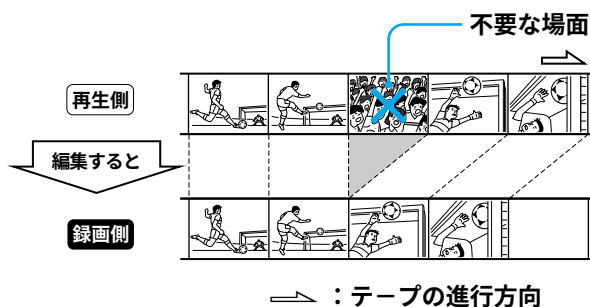
ビデオ機器をつないでダビング・編集する

テープの内容を別のテープに録画します。つないだ機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

途中で止めずにそのままダビングするとき



好きな場面だけ編集するとき



ちょっと一言

- ・ 手順3で入力切換ボタンを押しても「L2」が選べます。押すたびに次のように切り換わります。
VHF/UHFチャンネル → 入力1 (L1) → 入力2 (L2)

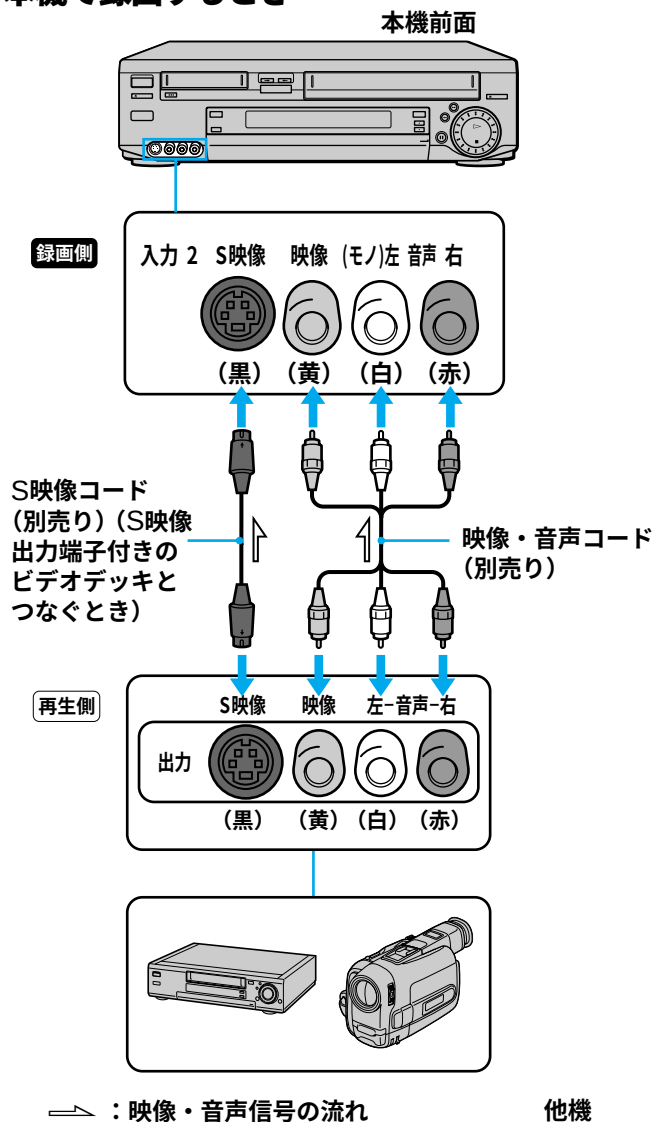
ご注意

- ・ 本機の入力端子につないだ機器がモノラルのときは、音声コードを必ず音声左 (モノ) 端子につないでください。

ビデオ機器をつないでダビング・編集する (つづき)

接続する

本機で録画するとき



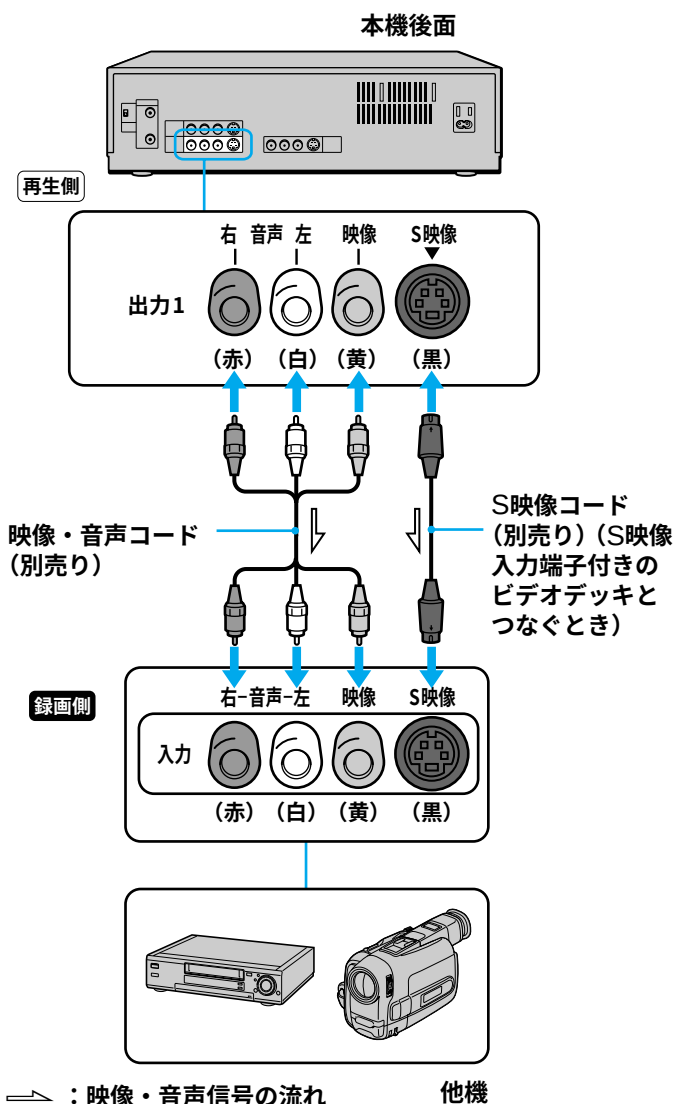
ちょっと一言

- 再生側の機器がモノラルのときは、音声コードは必ず音声左 (モノ) 端子につないでください (入力2のみ)。
- 本機で録画するときに、本機後面の入力1端子を使うこともできます。
- 本機の入力1端子にS映像コードをつないだときは、映像・音声コードの映像端子 (黄) はつなぎません。このとき、メニューの「各種設定1」で「映像入力1」を「S映像」にします (61ページ)。(入力2端子にS映像コードをつないだときは、映像信号は自動的にS映像端子に入力されます。)

ご注意

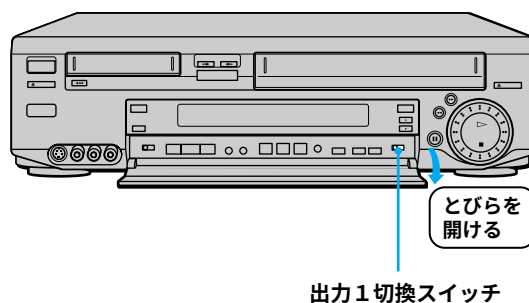
- 本機の出力端子を他機の入力端子へつないだまま、その機器の出力端子を本機の入力端子へつながないでください。ブーンという音が出ることがあります。

本機で再生するとき



ちょっと一言

- S映像コードでつないだときは、映像・音声コードの映像端子 (黄) はつなぎません。
- 本機の出力1端子に他機を接続すると、本機前面の出力1切換スイッチで8ミリまたはVHSデッキのどちらかの映像に固定できます。誤録画を防止するのに便利です。このとき、画面表示は録画されません。(出力1切換スイッチを「ノーマル」にすると、選んでいるデッキの映像が出力されます。)



ダビング・編集する

テープの内容をそのままダビングしたり、好きな場面だけ編集することができます。

1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を録画側の機器に切り換える。

2 録画側 再生側
両方のビデオデッキにカセットを入れる。

3 再生側
画面表示を消す。
本機が再生側のときは、画面表示ボタンを押して消します。
画面表示を出したままにしておくと、画面表示もいっしょに録画されます。

4 再生側
二か国語放送などのテープからダビングするときは、録音したい音声を選ぶ。
本機が再生側のときは、あらかじめ再生し、音声切換ボタンを押して選びます（▶ 18ページ）。音声切換ボタンが再生側の機器にないときは、この手順をとばします。

録画側
本機の8ミリデッキで二か国語放送などのテープを録画するときは、メニューの「各種設定2」で「Video8音声入力」を「二重音声」にする（▶ 61ページ）。

5 録画側
再生側の機器をつないでいる入力（「入力1」か「入力2」）に切り換える。
本機が録画側で、入力1端子につないでいるときは、ビデオチャンネル+/−ボタンを押して、ビデオ本体の表示窓に「L1」を出します。入力2端子につないでいるときは、「L2」を出します。



6 録画側
録画モードを選ぶ。
本機が録画側のときは、標準/3倍・SP/LPボタンを押して選びます。

7 録画側
録画一時停止にする。
再生側
再生一時停止にする。

8 録画側 再生側
両方の一時停止を解除する。
録画が始まります。

9 録画側
好きな場面だけ編集するとき
映像を見ながら、不要な場面で録画一時停止にする。
再生側
録画を再開したい場面の直前で再生一時停止にする。
手順8と9をくり返して、好きな場面だけ編集します。

10 録画側 再生側
録画が終わったら、両方の停止ボタンを押す。

ちょっと一言

- 本機が再生側のときは、ビデオ本体の出力1切換スイッチで再生するテープの入ったデッキを選んでください。画面表示が録画されなくなります。

ご注意

- 編集したテープを再生すると、場面のつなぎ目で映像が乱れることがあります。

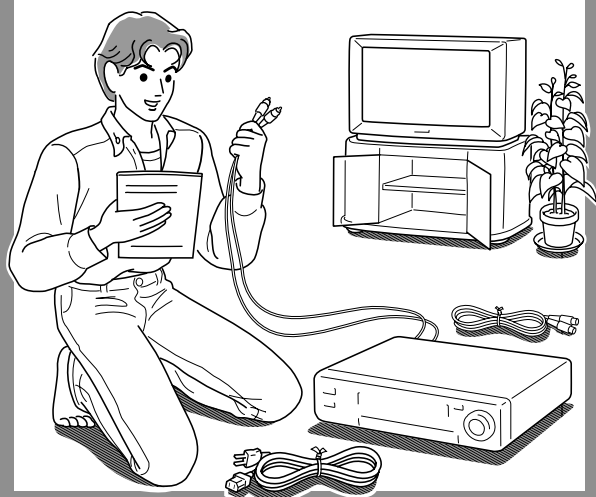
接続と準備

ここでは、本機を使用するために最低限必要なアンテナやテレビなどの接続および、時計やチャンネル合わせなどの準備について説明します。

さらに、BS放送やケーブルテレビなどをお楽しみいただける別売りの機器とのつながりかたも説明しています。

以下の機器の接続は（ ）内のページをご覧ください。

- ビデオカメラ・ビデオデッキなどのビデオ機器（ 34ページ）
- ゲーム機（ 34ページ）



接続と準備の流れ

手順1～7まで済ませれば、本機を使用できる状態になります。それ以外は必要に応じてご覧ください。

手順1：付属品を確かめる 39ページ

手順2：リモコンを準備する 39ページ

手順3：アンテナとテレビにつなぐ 40ページ

手順4：電源コードをつなぐ 44ページ

手順5：チャンネルを自動で合わせる
(自動チャンネル合わせ) 45ページ

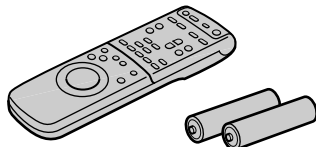
手順6：時計を合わせる 46ページ

手順7：Gコードの設定をする 48ページ

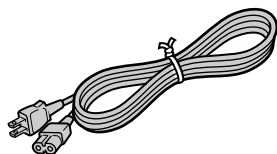
手順1: 付属品を確かめる

箱を開けたら、付属品がそろっているか確かめてください。

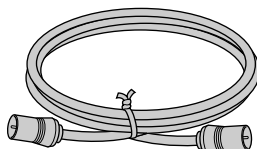
リモコン (1個) と
単3形乾電池 (2個)



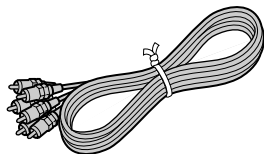
電源コード (1本)



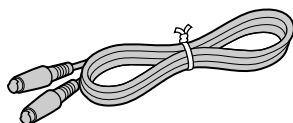
F型コネクタ付き同軸ケーブル (1本)



映像・音声コード (1本)



S映像コード (1本)



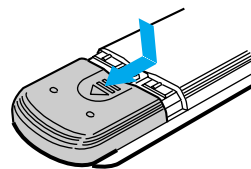
取扱説明書
安全のために
ソニーご相談窓口のご案内
保証書

(各1部)

手順2: リモコンを準備する

乾電池を入れ、ビデオ本体とリモコンのリモコンモードがあっていることを確認します。リモコンモードが合っていないと、リモコンで操作できません。

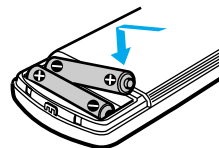
1 裏面のフタを開ける。



2 乾電池を入れる。

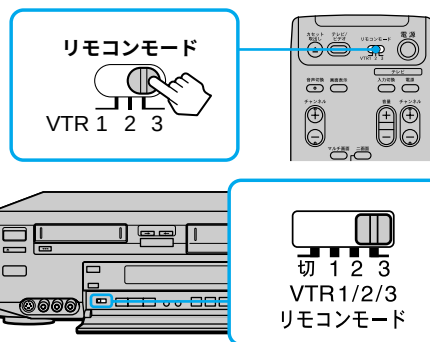
必ずイラストのように⊖極側から電池を入れてください。

⊕と⊖の向きを正しく



3 ビデオ本体とリモコンのリモコンモードが合っていることを確認する。

お買い上げ時はリモコン、ビデオ本体とも「VTR3」になっています。



2台以上のソニーのビデオデッキを使うときは

操作したいビデオデッキだけが反応するように、ビデオデッキごとに別のリモコンモードを設定します。例えば、もう1台のビデオデッキが「VTR3」に設定されている場合は、本機を「VTR1」または「VTR2」に設定します。リモコンモードスイッチのないビデオの場合は、ベータは「VTR1」、8ミリは「VTR2」、VHSは「VTR3」に設定されています。

ちょっと一言

- 乾電池の交換時期は約6か月です。リモコン操作できる距離が短くなったら、2個とも新しい乾電池に交換してください。

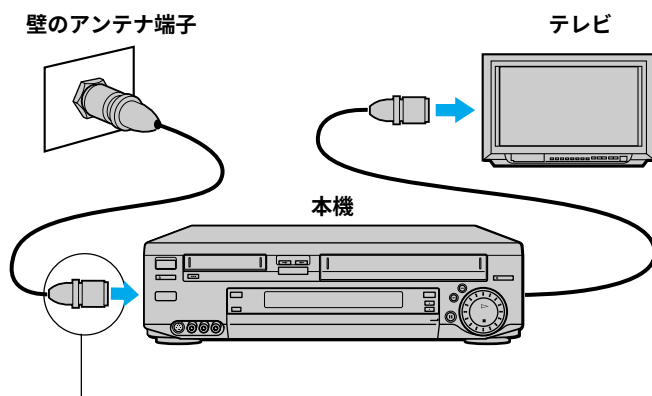
手順3：アンテナとテレビにつなぐ

アンテナ線をつなぐ

アンテナ線は次のようにつなぎます。テレビやお手持ちのビデオにアンテナ線がつながっている場合は、はずして本機につなぎ直します。

ちょっと一言

- 次のときは別売りのアンテナブースターを、本機とアンテナの間につないでください。
 - 電波が弱く画面にチラつき、斜めじまが入るとき
 - 2台以上のビデオにアンテナをつなぐとき

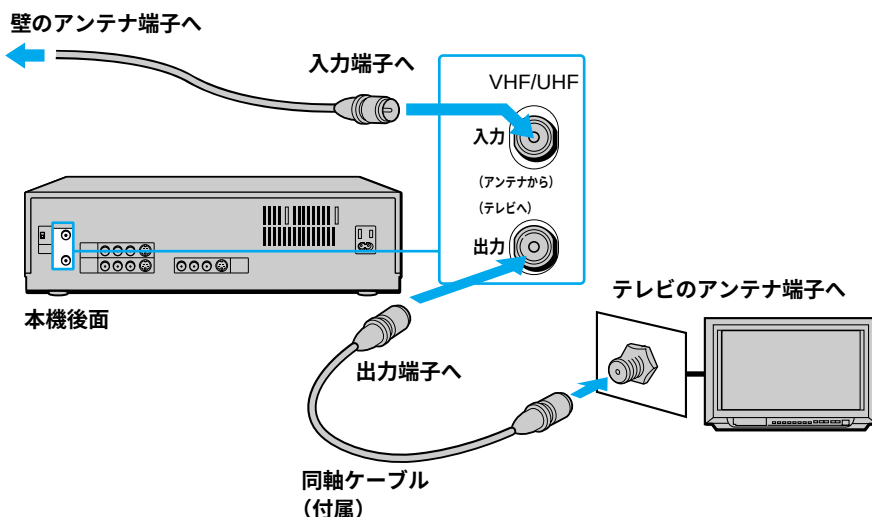


アンテナ線の形に合わせて、つなぎかたを選んでください。

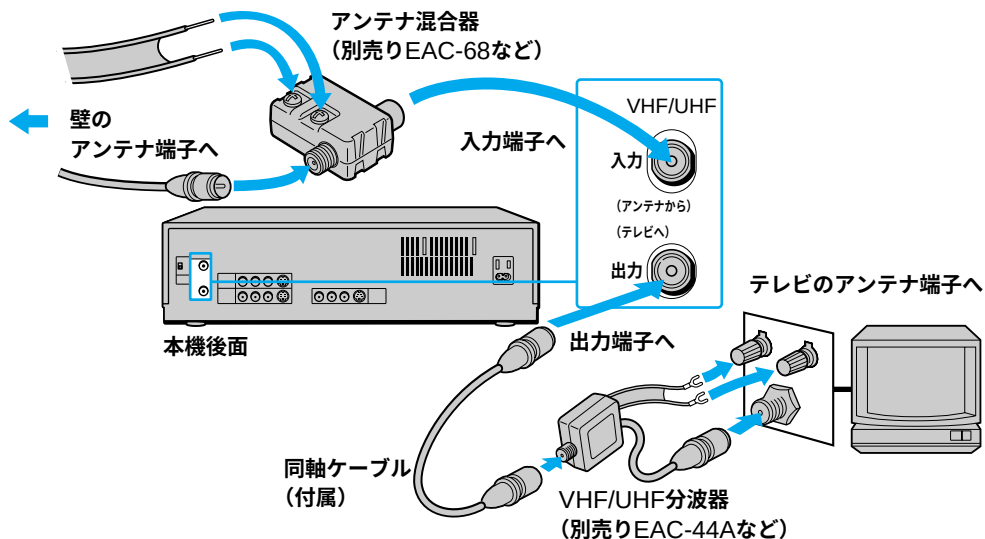
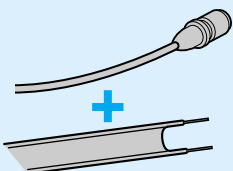
該当する接続がないときは、テクニカルインフォメーションセンターにお問い合わせください。

① プラグ付き 同軸ケーブル のとき

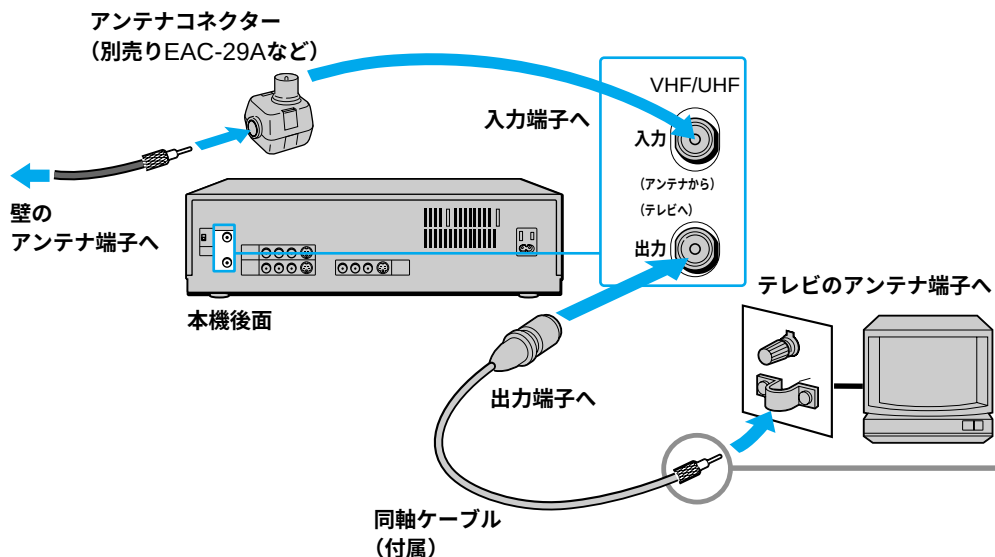
マンションなどの共同受信システムなどで、壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合のときは① (42ページ) をご覧ください。



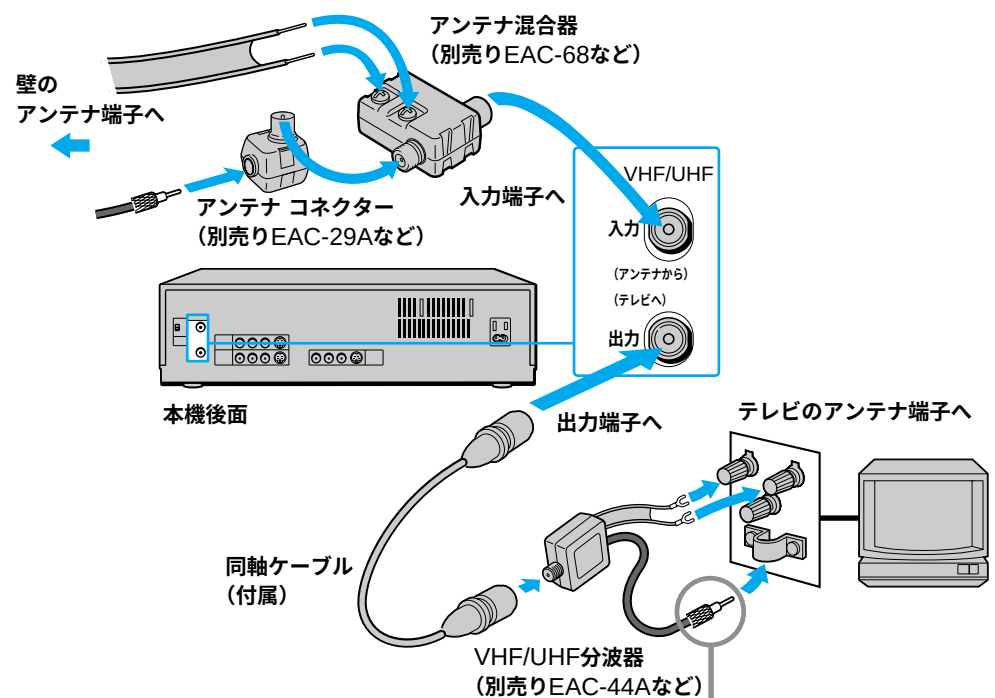
② プラグ付き 同軸ケーブル + フィーダー線 のとき



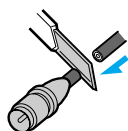
㊦ プラグなし 同軸ケーブル のとき



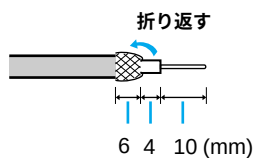
㊦ プラグなし 同軸ケーブル +フィーダー線 のとき



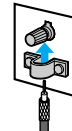
1 プラグを切り取る



2 切り取ったケーブルの
芯線とアミ線を出す



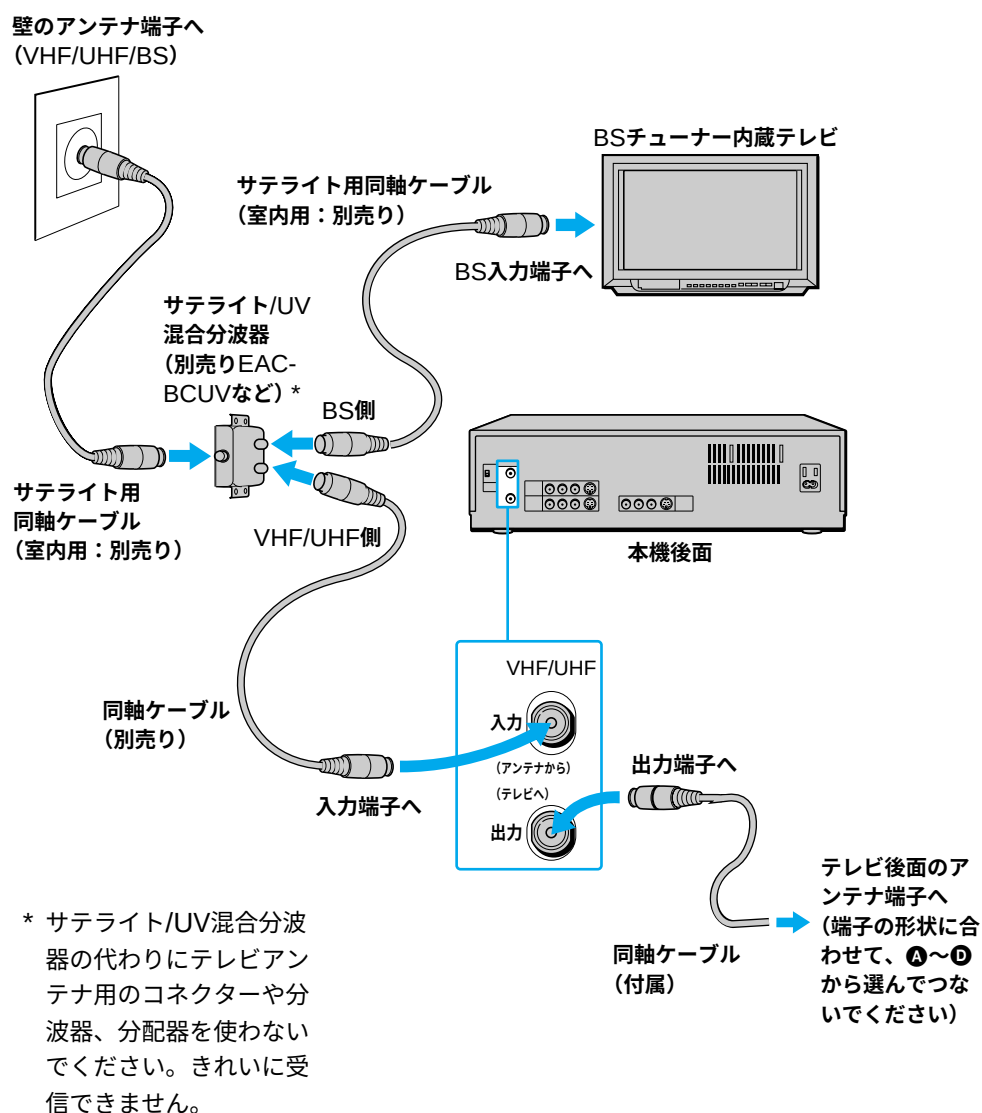
3 アンテナ端子
に巻き付ける



手順3：アンテナとテレビにつなぐ (つづき)

③ 壁のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合のとき

(マンションなどの共同受信システムなど)

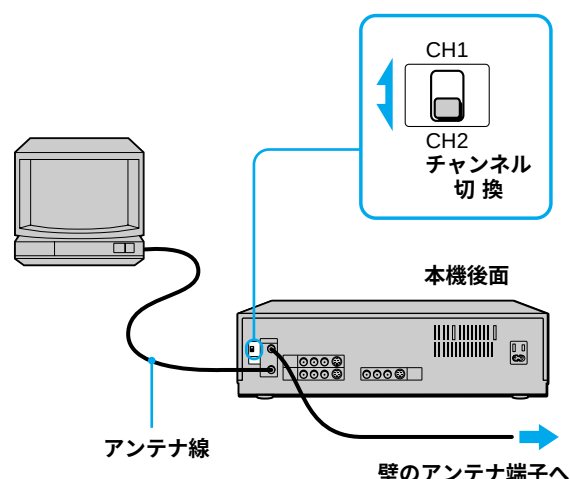


ご注意

- 画像の乱れを防ぐために
 - 本機の上にテレビを直接置かないでください。
 - アンテナ線はなるべく短くし、本機から離してください。特にフィーダー線は同軸ケーブルにくらべて雑音電波などの影響を受けやすいため、本機から離してください。
- アンテナコネクターで、本機のVHF/UHF出力端子とテレビのアンテナ端子をつながないでください。

映像・音声入力端子のないテレビとつないだときは

本機とテレビの接続は「アンテナ線をつなぐ」(40～42ページ) で済んでいます。このように本機とテレビをアンテナ線だけでつないだときは、チャンネル切換スイッチを放送のないチャンネル(1または2)に合わせます。ビデオを見るときはここで合わせたチャンネル(1または2)を選びます。またこのとき、メニューの「アンテナ切換」を「自動」にしてください(61ページ)。

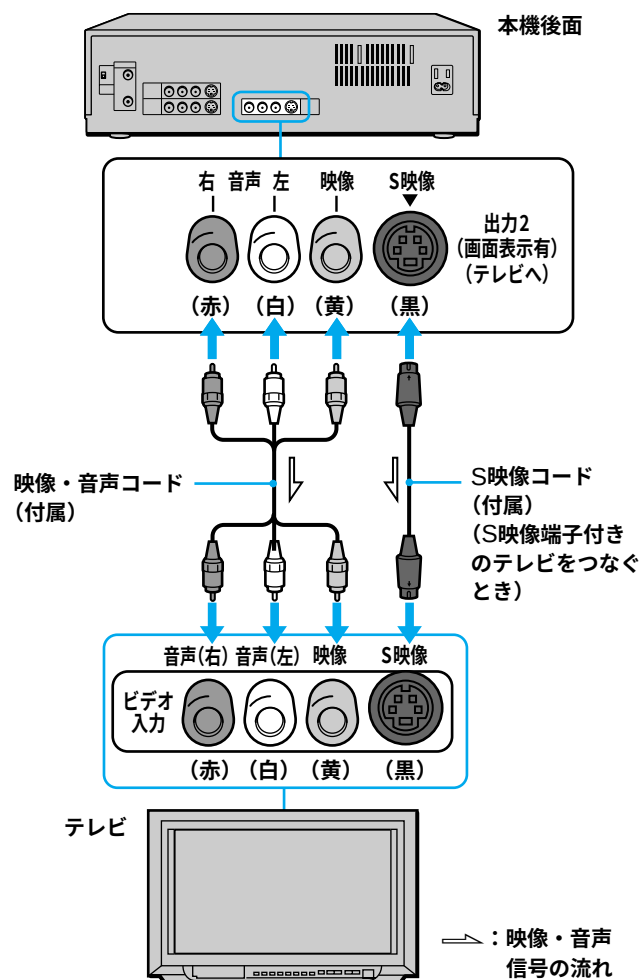


ご注意

- UHF放送だけの地域でも、テレビのVHF端子と本機のVHF/UHF出力端子をつないでください(40ページ)。つながないと、ビデオを見ることができません。
- 音声は常にモノラルになります。

映像・音声入力端子のあるテレビとつなぐ

本機の出力2端子とテレビの入力端子を付属の映像・音声コードでつなぎます。アンテナ線だけの接続より、きれいな画像とステレオ音声が楽しめます。ビデオを見るときは、つないだテレビの端子(「ビデオ1」、「ビデオ2」など)を選びます。



S映像入力端子付きのテレビとつなぐときは

S映像コードを使うと、よりきれいな映像が楽しめます。このとき、映像・音声コードの映像端子(黄)はつながしません。

ちょっと一言

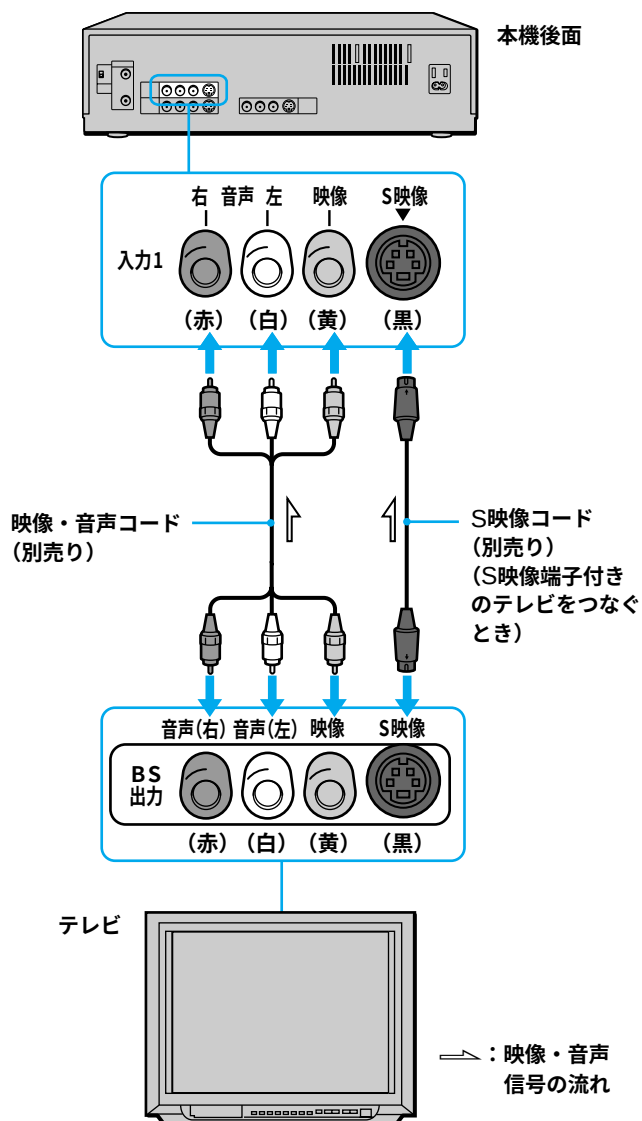
- テレビは本機の出力2端子につないでください。メニューやテープ走行表示などが見られます。
- メニューの「各種設定1」の「アンテナ切換」は「手動」のままにしておきます(61ページ)。「自動」にすると録画中に裏番組を見るときに、テレビ/ビデオボタンを押す必要がありますが、「手動」ではその必要がなく便利です。
- テレビの音声入力端子が1個しかない場合は、別売りの映像・音声コードVMC-910MSなどでつないでください。

次のページにつづく

手順3：アンテナとテレビにつなぐ (つづき)

BSチューナー内蔵テレビなどにつなぐ

本機はBSチューナーを内蔵していませんが、BSチューナー内蔵テレビやBSチューナーのBS出力端子とつなぐと、BS放送の録画や予約ができます。S映像出力端子付きのテレビとつなぐときは、S映像コードをつなぎます。

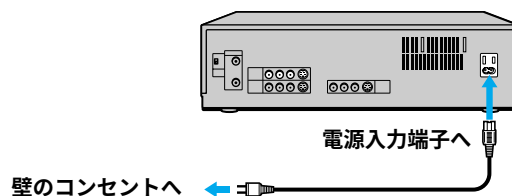


ちょっと一言

- BS出力端子のないBSチューナー内蔵テレビとつなぐときは、テレビの出力端子につなぎます。ただし、このときはBS放送の録画中にテレビの電源を切ることができません。詳しくはテレビの取扱説明書をご覧ください。
- 本機の入力1端子にS映像コードをつないだときは、映像・音声コードの映像端子(黄)はつなぎません。このとき、メニューの「各種設定1」で「映像入力1」を「S映像」にします(61ページ)。

手順4： 電源コードをつなぐ

電源コードは必ず、すべての接続が終わってからつないでください。

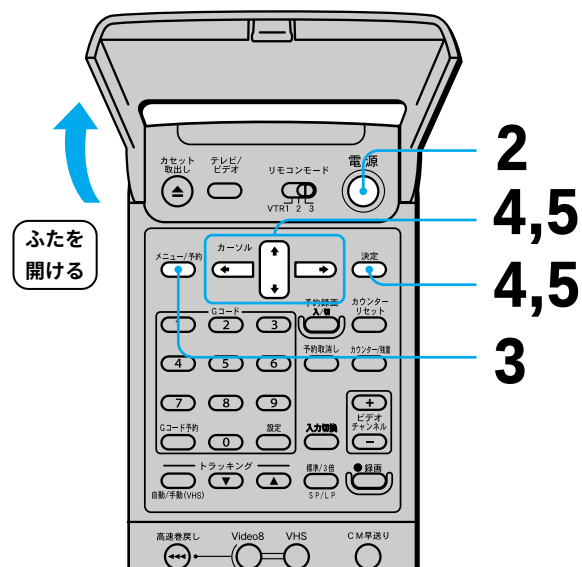


他機の電源として本機の電源コンセントを使うには

他機の電源コードを本機後面の電源コンセントにつなぎます。ただし、消費電力が200Wを超える機器はつながないでください。

手順5：チャンネルを自動で合わせる (自動チャンネル合わせ)

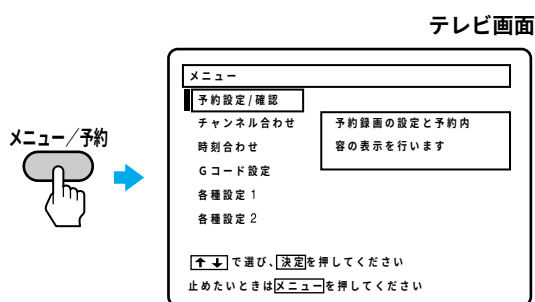
受信できるVHF放送とUHF放送を自動的に設定します。放送のある時間帯に行ってください。



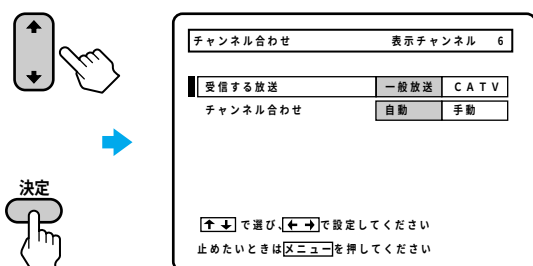
1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

2 電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。

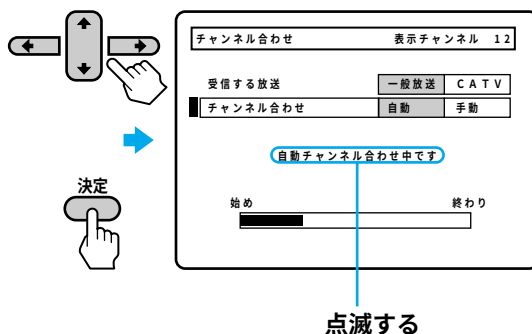
3 メニュー/予約ボタンを押す。



4 ↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。



5 ↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、↑/↓で「自動」にし、決定ボタンを押す。自動的にチャンネル合わせを始めます。終わると、メニュー画面が消えます。



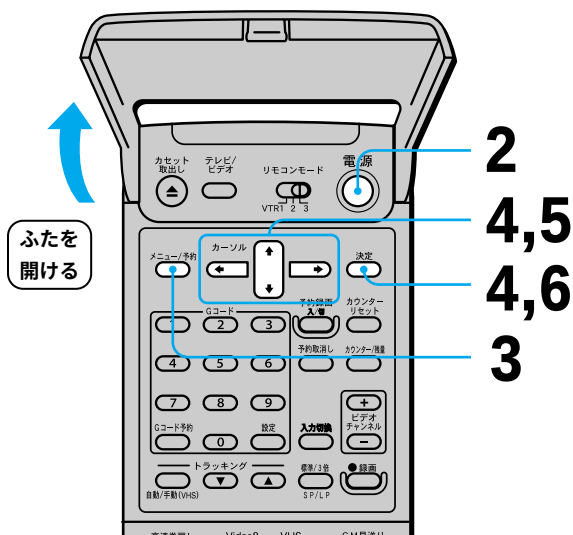
チャンネルの番号を変更したり、削除するには

自動チャンネル合わせでは以下になる場合があります。このときは「チャンネルの番号を変える」(52ページ)をご覧ください。

- 同じ番組でも、これまで見ていたチャンネルと違うチャンネルの番号になる。
- お住まいの地域の電波の強さによっては、不必要なチャンネルが設定される。

手順6： 時計を合わせる

予約するには、時計を合わせておく必要があります。

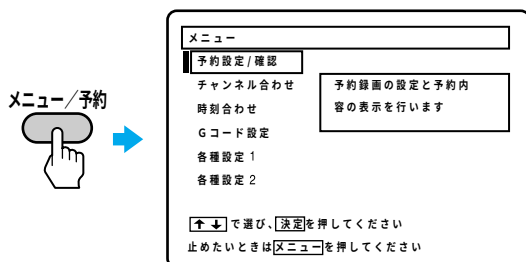


1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

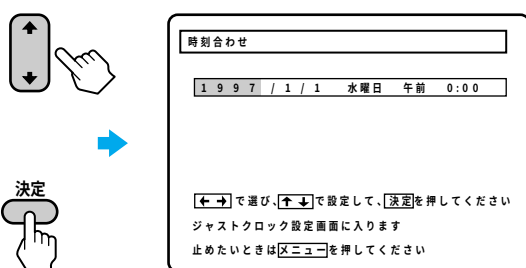
2 電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。

3 メニュー/予約ボタンを押す。

テレビ画面



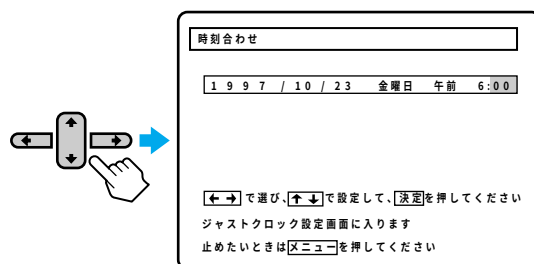
4 上下で「時刻合わせ」を選び、決定ボタンを押す。



5

左右で項目を選び、上下で合わせる。

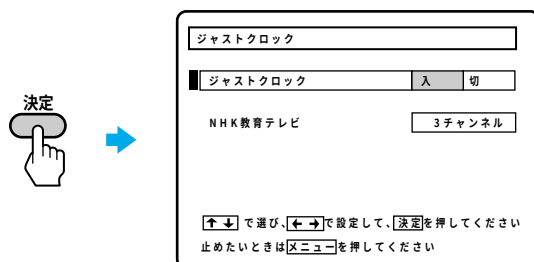
年、月、日、時、分を順に合わせていきます。



6

時報と同時に決定ボタンを押す。

「時計を自動補正する」(47ページ)の手順1の画面が出ます。



• 自動補正するとき

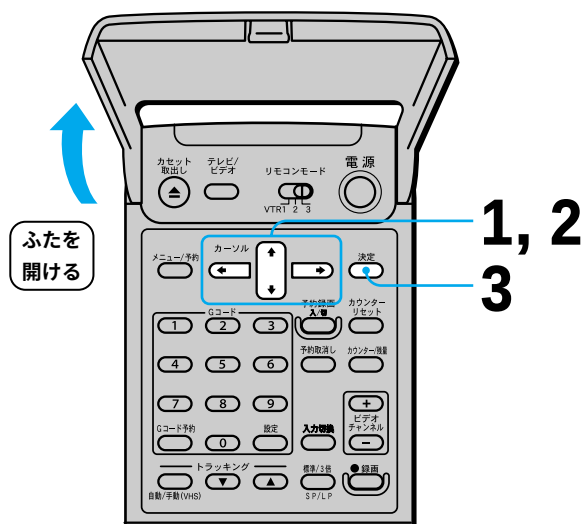
「時計を自動補正する」(47ページ)の手順1から3にしたがって設定します。

• 自動補正しないとき

左右でジャストクロックの「切」を選び、決定ボタンを押します。

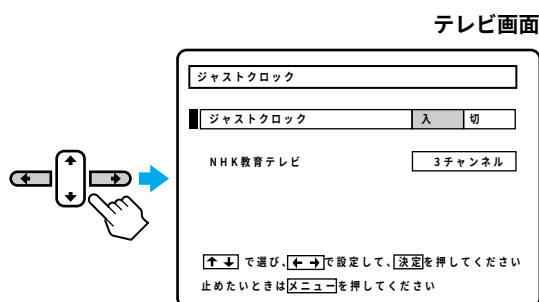
時計を自動補正する (ジャストクロック)

NHK教育テレビの時報を7、12、19時に読みとり、本機の時計を補正します。時計が2分以上ずれていると自動補正できませんので、あらかじめ時計を合わせておいてください。



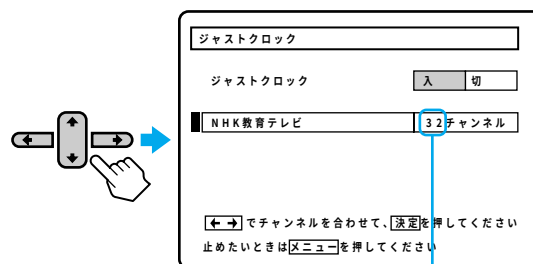
「時計を合わせる」(46ページ) の手順6のあと、下の手順1の画面が出ます。「時計を合わせる」の手順をとばして下の画面を出したいときは、メニューで「時刻合わせ」を選び、決定ボタンを2回押します。

1 ◀▶でジャストクロックの「入」を選ぶ。



2

◀▶で「NHK教育テレビ」を選び、◀▶でNHK教育テレビの表示チャンネルに合わせる。



例：「NHK教育テレビ」の表示チャンネルが32チャンネルのときは、ここを「32」にする

3

決定ボタンを押す。
メニューが消えます。

ご注意

- 時報を読みとるとき (7、12、19時)、本機の電源が入っていると自動補正できません。
- 録画中にジャストクロックの設定はできません。

手順7：Gコードの設定をする

Gコードで予約するには、お住まいの地域の地域番号を入れて、Gコードの設定をする必要があります。

地域番号とは、同じ放送局でも地域によってチャンネルが違いため、その地域でGコード予約できるチャンネルを設定するための番号です。

地域番号を選ぶ

お住まいの地域の地域番号を右の「Gコード地域番号・放送局表」から選んでください。そのあと、「地域番号を入れる」(51ページ)にしたがって、選んだ地域番号を入れてください。

選ぶ地域番号を迷ったときは

- 「チャンネルを自動で合わせる」(45ページ)で受信したチャンネルを、より多く含んでいる地域番号を選びます。受信したチャンネルをメモしておくと便利です。
- お住まいの地域の放送局をより多く含んでいる地域番号を選びます。お住まいの地域の放送局は、新聞のテレビ欄などで確認できます。

ご注意

- 表の中の放送局以外に映る放送局があるときは、「Gコード予約できる放送局を追加する」(55ページ)にしたがって、追加してください。
- ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどをご利用の場合は、表示チャンネルが表と違う場合があります。この場合は、お住まいの地域の放送局をより多く含んでいる地域番号を選んだあと、「チャンネルの番号を変える」(52ページ)で表示チャンネルを変えてください。

Gコード地域番号・放送局表

お住まいの地域の地域番号と、その地域番号でGコード予約できる放送局を一覧表にしています。

表の中の文字の見かた

現在お住まいの地域
札幌 01
地域番号
「地域番号を入れる」の手順5(51ページ)で入れる番号

例：ビデオを3チャンネルにすると、NHK総合(識別番号80)が映る

80→03 (NHK総合)

放送局名
ガイドチャンネル
Gコードのための
放送局の識別番号
表示チャンネル
画面に映るチャンネル(一般的に「チャンネル」と呼ばれているのはこの表示チャンネルです)

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル(放送局名は略称を使用しています)		
北海道	札幌	01	80→03 (NHK総合)	90→12 (NHK教育)	01→01 (北海道放送)
			05→05 (札幌テレビ)	35→35 (北海道テレビ)	27→27 (北海道文化放送)
			17→17 (テレビ北海道)		
	旭川	48	80→09 (NHK総合)	90→02 (NHK教育)	01→11 (北海道放送)
			05→07 (札幌テレビ)	35→39 (北海道テレビ)	27→37 (北海道文化放送)
青森	北見	49	80→09 (NHK総合)	90→02 (NHK教育)	01→53 (北海道放送)
			05→07 (札幌テレビ)	35→61 (北海道テレビ)	27→59 (北海道文化放送)
	帯広	50	80→04 (NHK総合)	90→12 (NHK教育)	01→06 (北海道放送)
			05→10 (札幌テレビ)	35→34 (北海道テレビ)	27→32 (北海道文化放送)
	釧路	51	80→09 (NHK総合)	90→02 (NHK教育)	01→11 (北海道放送)
岩手	函館	52	05→07 (札幌テレビ)	35→39 (北海道テレビ)	27→41 (北海道文化放送)
			80→04 (NHK総合)	90→10 (NHK教育)	01→06 (北海道放送)
			05→12 (札幌テレビ)	35→39 (北海道テレビ)	27→27 (北海道文化放送)
	室蘭	66	17→21 (テレビ北海道)		
			80→09 (NHK総合)	90→02 (NHK教育)	01→11 (北海道放送)
宮城	青森	02	05→07 (札幌テレビ)	35→39 (北海道テレビ)	27→37 (北海道文化放送)
			17→29 (テレビ北海道)		
			80→03 (NHK総合)	90→05 (NHK教育)	01→01 (青森放送)
			38→38 (青森テレビ)	34→34 (青森朝日放送)	27→27 (北海道文化放送)
			35→35 (北海道テレビ)	05→12 (札幌テレビ)	
秋田	八戸	53	80→09 (NHK総合)	90→07 (NHK教育)	01→11 (青森放送)
			38→33 (青森テレビ)	34→31 (青森朝日放送)	33→29 (岩手めんこいテレビ)
			06→02 (岩手放送)	35→37 (テレビ岩手)	
	盛岡	03	80→04 (NHK総合)	90→08 (NHK教育)	06→06 (岩手放送)
			35→35 (テレビ岩手)	33→33 (岩手めんこいテレビ)	01→01 (東北放送)
山形			34→34 (宮城テレビ)	12→12 (仙台放送)	32→32 (東日本放送)
			20→31 (岩手朝日テレビ)		
	仙台	04	80→03 (NHK総合)	90→05 (NHK教育)	01→01 (東北放送)
			12→12 (仙台放送)	34→34 (宮城テレビ)	32→32 (東日本放送)
			06→06 (岩手放送)		
福島	秋田	05	80→09 (NHK総合)	90→02 (NHK教育)	11→11 (秋田放送)
			37→37 (秋田テレビ)	31→31 (秋田朝日放送)	34→34 (青森朝日放送)
	大館	54	80→04 (NHK総合)	90→08 (NHK教育)	11→06 (秋田放送)
			37→57 (秋田テレビ)	31→59 (秋田朝日放送)	38→38 (青森テレビ)
			01→01 (東北放送)		
茨城	山形	06	80→08 (NHK総合)	90→04 (NHK教育)	10→10 (山形放送)
			38→38 (山形テレビ)	36→36 (テレビユー山形)	30→30 (さくらんぼテレビ)
	鶴岡	55	80→03 (NHK総合)	90→06 (NHK教育)	10→01 (山形放送)
			38→39 (山形テレビ)	36→22 (テレビユー山形)	30→24 (さくらんぼテレビ)
水戸	福島	07	80→09 (NHK総合)	90→02 (NHK教育)	11→11 (福島テレビ)
			33→33 (福島中央テレビ)	35→35 (福島放送)	31→31 (テレビユー福島)
			01→01 (東北放送)	34→34 (宮城テレビ)	12→12 (仙台放送)
			32→32 (東日本放送)		
	会津若松	56	80→01 (NHK総合)	90→03 (NHK教育)	11→06 (福島テレビ)
日立			33→37 (福島中央テレビ)	35→41 (福島放送)	31→47 (テレビユー福島)
			34→34 (宮城テレビ)	12→12 (仙台放送)	
			32→32 (東日本放送)		
	いわき	57	80→04 (NHK総合)	90→10 (NHK教育)	11→08 (福島テレビ)
			33→58 (福島中央テレビ)	35→60 (福島放送)	31→62 (テレビユー福島)
水戸			34→34 (宮城テレビ)	12→12 (仙台放送)	32→32 (東日本放送)
			01→01 (東北放送)		
	水戸	08	80→44 (NHK総合)	90→46 (NHK教育)	04→42 (日本テレビ)
			06→40 (東京放送)	08→38 (フジテレビ)	10→36 (テレビ朝日)
			12→32 (テレビ東京)	16→16 (放送大学)	
日立			80→52 (NHK総合)	90→50 (NHK教育)	04→54 (日本テレビ)
			06→56 (東京放送)	08→58 (フジテレビ)	10→60 (テレビ朝日)
			12→62 (テレビ東京)	38→38 (テレビ埼玉)	46→46 (千葉テレビ)
			16→16 (放送大学)		
	日立	67			

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）		
栃木	宇都宮	09	80→29（NHK総合） 06→23（東京放送） 12→17（テレビ東京） 38→38（テレビ埼玉）	90→27（NHK教育） 08→21（フジテレビ） 48→48（群馬テレビ）	04→25（日本テレビ） 10→19（テレビ朝日） 16→16（放送大学）
	矢板	68	80→51（NHK総合） 06→55（東京放送） 12→61（テレビ東京） 16→16（放送大学）	90→49（NHK教育） 08→57（フジテレビ） 48→48（群馬テレビ）	04→53（日本テレビ） 10→59（テレビ朝日） 38→38（テレビ埼玉）
群馬	前橋	10	80→52（NHK総合） 06→56（東京放送） 12→62（テレビ東京） 16→40（放送大学）	90→50（NHK教育） 08→58（フジテレビ） 48→48（群馬テレビ）	04→54（日本テレビ） 10→60（テレビ朝日） 38→38（テレビ埼玉）
埼玉	浦和	11	80→01（NHK総合） 06→06（東京放送） 12→12（テレビ東京） 48→48（群馬テレビ）	90→03（NHK教育） 08→08（フジテレビ） 38→38（テレビ埼玉） 14→14（メトロポリタンテレビ）	04→04（日本テレビ） 10→10（テレビ朝日） 46→46（千葉テレビ） 16→16（放送大学）
	児玉	69	80→33（NHK総合） 06→23（東京放送） 12→17（テレビ東京） 48→48（群馬テレビ）	90→35（NHK教育） 08→21（フジテレビ） 38→28（テレビ埼玉） 16→16（放送大学）	04→25（日本テレビ） 10→19（テレビ朝日） 46→46（千葉テレビ）
千葉	千葉	12	80→01（NHK総合） 06→06（東京放送） 12→12（テレビ東京） 38→38（テレビ埼玉）	90→03（NHK教育） 08→08（フジテレビ） 46→46（千葉テレビ） 14→14（メトロポリタンテレビ）	04→04（日本テレビ） 10→10（テレビ朝日） 42→42（テレビ神奈川） 16→16（放送大学）
東京	東京	13	80→01（NHK総合） 06→06（東京放送） 12→12（テレビ東京） 38→38（テレビ埼玉）	90→03（NHK教育） 08→08（フジテレビ） 46→46（千葉テレビ） 14→14（メトロポリタンテレビ）	04→04（日本テレビ） 10→10（テレビ朝日） 42→42（テレビ神奈川）
	八王子	70	80→51（NHK総合） 06→55（東京放送） 12→61（テレビ東京） 38→38（テレビ埼玉）	90→49（NHK教育） 08→57（フジテレビ） 46→46（千葉テレビ） 14→47（メトロポリタンテレビ）	04→53（日本テレビ） 10→59（テレビ朝日） 42→42（テレビ神奈川） 16→16（放送大学）
	多摩	71	80→30（NHK総合） 06→24（東京放送） 12→18（テレビ東京） 38→38（テレビ埼玉）	90→32（NHK教育） 08→22（フジテレビ） 46→46（千葉テレビ） 14→28（メトロポリタンテレビ）	04→26（日本テレビ） 10→20（テレビ朝日） 42→42（テレビ神奈川） 16→16（放送大学）
	横浜	14	80→01（NHK総合） 06→06（東京放送） 12→12（テレビ東京） 38→38（テレビ埼玉）	90→03（NHK教育） 08→08（フジテレビ） 42→42（テレビ神奈川） 14→14（メトロポリタンテレビ）	04→04（日本テレビ） 10→10（テレビ朝日） 46→46（千葉テレビ） 16→16（放送大学）
神奈川	平塚	72	80→33（NHK総合） 06→37（東京放送） 12→43（テレビ東京）	90→29（NHK教育） 08→39（フジテレビ） 42→31（テレビ神奈川）	04→35（日本テレビ） 10→41（テレビ朝日） 16→16（放送大学）
	小田原	73	80→52（NHK総合） 06→56（東京放送） 12→62（テレビ東京）	90→50（NHK教育） 08→58（フジテレビ） 42→46（テレビ神奈川）	04→54（日本テレビ） 10→60（テレビ朝日） 16→16（放送大学）
	新潟	15	80→08（NHK総合） 35→35（新潟総合テレビ）	90→12（NHK教育） 29→29（テレビ新潟）	05→05（新潟放送） 21→21（新潟テレビ21）
山梨	甲府	19	80→01（NHK総合） 37→37（テレビ山梨） 10→10（テレビ朝日） 11→11（信越放送） 33→33（静岡朝日テレビ）	90→03（NHK教育） 04→04（日本テレビ） 12→12（テレビ東京） 31→31（静岡第一テレビ）	05→05（山梨放送） 08→08（フジテレビ） 06→06（東京放送） 35→35（テレビ静岡）
長野	長野	20	80→02（NHK総合） 38→38（長野放送） 05→05（中部日本放送）	90→09（NHK教育） 30→30（テレビ信州） 01→01（東海テレビ）	11→11（信越放送） 20→20（長野朝日放送） 35→35（中京テレビ）
	飯田	58	80→04（NHK総合） 38→40（長野放送） 05→05（中部日本放送）	90→03（NHK教育） 30→42（テレビ信州） 01→01（東海テレビ）	11→06（信越放送） 20→44（長野朝日放送） 35→35（中京テレビ）
	松本	74	80→44（NHK総合） 11→40（信越放送） 05→05（中部日本放送）	90→46（NHK教育） 38→42（長野放送） 01→01（東海テレビ）	30→48（テレビ信州） 20→50（長野朝日放送） 35→35（中京テレビ）
	善光寺平	75	80→44（NHK総合） 11→48（信越放送） 05→05（中部日本放送）	90→46（NHK教育） 38→42（長野放送） 01→01（東海テレビ）	30→40（テレビ信州） 20→50（長野朝日放送） 35→35（中京テレビ）
富山	富山	16	80→03（NHK総合） 34→34（富山テレビ） 25→25（北陸朝日放送）	90→10（NHK教育） 32→32（チューリップテレビ） 06→06（北陸放送）	01→01（北日本放送） 37→37（石川テレビ）
石川	金沢	17	80→04（NHK総合） 37→37（石川テレビ） 01→01（北日本放送） 11→11（福井放送）	90→08（NHK教育） 33→33（テレビ金沢） 34→34（富山テレビ） 39→39（福井テレビ）	06→06（北陸放送） 25→25（北陸朝日放送） 32→32（チューリップテレビ）
福井	福井	18	80→09（NHK総合） 39→39（福井テレビ） 33→33（テレビ金沢）	90→03（NHK教育） 06→06（北陸放送） 25→25（北陸朝日放送）	11→11（福井放送） 37→37（石川テレビ） 34→34（近畿放送）
岐阜	岐阜	21	80→39（NHK総合） 01→01（東海テレビ） 37→37（岐阜放送）	90→09（NHK教育） 11→11（名古屋テレビ放送） 25→25（テレビ愛知）	05→05（中部日本放送） 35→35（中京テレビ） 33→33（静岡朝日テレビ）
	長良	76	80→53（NHK総合） 01→57（東海テレビ） 37→37（岐阜放送）	90→49（NHK教育） 11→59（名古屋テレビ放送） 25→25（テレビ愛知）	05→55（中部日本放送） 35→47（中京テレビ） 33→33（静岡朝日テレビ）
静岡	静岡	22	80→09（NHK総合） 35→35（テレビ静岡）	90→02（NHK教育） 33→33（静岡朝日テレビ）	11→11（静岡放送） 31→31（静岡第一テレビ）
	浜松	59	80→04（NHK総合） 35→34（テレビ静岡） 25→25（テレビ愛知）	90→08（NHK教育） 33→28（静岡朝日テレビ） 01→01（東海テレビ）	11→06（静岡放送） 31→30（静岡第一テレビ） 05→05（中部日本放送）
	富士宮	77	80→52（NHK総合） 35→39（テレビ静岡）	90→54（NHK教育） 33→29（静岡朝日テレビ）	11→41（静岡放送） 31→27（静岡第一テレビ）
	三島	78	80→53（NHK総合） 35→59（テレビ静岡）	90→51（NHK教育） 33→57（静岡朝日テレビ）	11→55（静岡放送） 31→61（静岡第一テレビ）
	島田	79	80→01（NHK総合） 35→58（テレビ静岡）	90→03（NHK教育） 33→50（静岡朝日テレビ）	11→05（静岡放送） 31→48（静岡第一テレビ）

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル（放送局名は略称を使用しています）		
愛知	名古屋	23	80→03（NHK総合） 01→01（東海テレビ） 25→25（テレビ愛知）	90→09（NHK教育） 11→11（名古屋テレビ放送） 33→33（三重テレビ）	05→05（中部日本放送） 35→35（中京テレビ） 37→37（岐阜放送）
	豊橋	80	80→54（NHK総合） 01→56（東海テレビ） 35→58（中京テレビ）	90→50（NHK教育） 11→60（名古屋テレビ放送） 25→52（テレビ愛知）	05→62（中部日本放送）
	豊田	81	80→53（NHK総合） 01→57（東海テレビ） 35→59（中京テレビ）	90→51（NHK教育） 11→61（名古屋テレビ放送） 25→49（テレビ愛知）	05→55（中部日本放送）
三重	津	24	80→31（NHK総合） 01→01（東海テレビ） 33→33（三重テレビ） 10→10（読売テレビ）	90→09（NHK教育） 11→11（名古屋テレビ放送） 25→25（テレビ愛知） 04→04（毎日放送）	05→05（中部日本放送） 35→35（中京テレビ） 08→08（関西テレビ） 06→06（朝日放送）
	伊勢	82	80→53（NHK総合） 01→57（東海テレビ） 33→59（三重テレビ）	90→49（NHK教育） 11→61（名古屋テレビ放送） 25→25（テレビ愛知）	05→55（中部日本放送） 35→47（中京テレビ） 30→30（テレビ和歌山）
滋賀	大津	25	80→28（NHK総合） 06→38（朝日放送） 30→30（びわ湖放送）	90→46（NHK教育） 08→40（関西テレビ） 34→34（近畿放送）	04→36（毎日放送） 10→42（読売テレビ）
	彦根	83	80→52（NHK総合） 06→58（朝日放送） 30→56（びわ湖放送）	90→50（NHK教育） 08→60（関西テレビ）	04→54（毎日放送） 10→62（読売テレビ）
京都	京都	26	80→32（NHK総合） 06→06（朝日放送） 34→34（近畿放送） 55→26（奈良テレビ）	90→12（NHK教育） 08→08（関西テレビ） 19→19（テレビ大阪）	04→04（毎日放送） 10→10（読売テレビ） 36→36（サンテレビ）
	山科	84	80→52（NHK総合） 06→56（朝日放送） 19→19（テレビ大阪）	90→50（NHK教育） 08→58（関西テレビ） 34→62（近畿放送）	04→54（毎日放送） 10→60（読売テレビ）
大阪	大阪	27	80→02（NHK総合） 06→06（朝日放送） 19→19（テレビ大阪） 30→30（びわ湖放送）	90→12（NHK教育） 08→08（関西テレビ） 34→34（近畿放送）	04→04（毎日放送） 10→10（読売テレビ） 36→36（サンテレビ）
兵庫	神戸	28	80→28（NHK総合） 06→20（朝日放送） 36→36（サンテレビ）	90→26（NHK教育） 08→22（関西テレビ） 19→19（テレビ大阪）	04→18（毎日放送） 10→24（読売テレビ）
	姫路	85	80→50（NHK総合） 06→58（朝日放送） 36→56（サンテレビ）	90→52（NHK教育） 08→60（関西テレビ） 19→19（テレビ大阪）	04→54（毎日放送） 10→62（読売テレビ）
北摂	北摂垂水	86	80→51（NHK総合） 06→57（朝日放送） 36→55（サンテレビ）	90→49（NHK教育） 08→59（関西テレビ） 19→19（テレビ大阪）	04→53（毎日放送） 10→61（読売テレビ）
	三木	87	80→44（NHK総合） 06→38（朝日放送） 19→19（テレビ大阪）	90→46（NHK教育） 08→40（関西テレビ） 36→55（サンテレビ）	04→34（毎日放送） 10→42（読売テレビ）
	長田	88	80→44（NHK総合） 06→40（朝日放送） 36→34（サンテレビ）	90→46（NHK教育） 08→42（関西テレビ） 19→19（テレビ大阪）	04→38（毎日放送） 10→48（読売テレビ）
神戸灘	神戸灘	89	80→52（NHK総合） 06→56（朝日放送） 36→62（サンテレビ）	90→50（NHK教育） 08→58（関西テレビ） 19→19（テレビ大阪）	04→54（毎日放送） 10→60（読売テレビ）
奈良	奈良	29	80→51（NHK総合） 06→06（朝日放送） 55→55（奈良テレビ） 19→19（テレビ大阪）	90→48（NHK教育） 08→08（関西テレビ） 36→36（サンテレビ）	04→04（毎日放送） 10→10（読売テレビ） 34→34（近畿放送）
	生駒奈良北	90	80→24（NHK総合） 06→06（朝日放送） 55→26（奈良テレビ）	90→22（NHK教育） 08→08（関西テレビ） 19→19（テレビ大阪）	04→04（毎日放送） 10→10（読売テレビ）
和歌山	和歌山	30	80→32（NHK総合） 06→44（朝日放送） 30→30（テレビ和歌山）	90→26（NHK教育） 08→46（関西テレビ） 36→36（サンテレビ）	04→42（毎日放送） 10→48（読売テレビ）
	海南	91	80→50（NHK総合） 06→58（朝日放送） 30→56（テレビ和歌山）	90→52（NHK教育） 08→60（関西テレビ）	04→54（毎日放送） 10→62（読売テレビ）
鳥取	鳥取	31	80→03（NHK総合） 10→22（山陰放送）	90→04（NHK教育） 34→24（山陰中央テレビ）	01→01（日本海テレビ）
島根	松江	32	80→06（NHK総合） 34→34（山陰中央テレビ）	90→12（NHK教育）	10→10（山陰放送） 01→30（日本海テレビ）
	浜田	61	80→02（NHK総合） 34→58（山陰中央テレビ）	90→09（NHK教育）	10→05（山陰放送） 01→54（日本海テレビ）
岡山	岡山	33	80→05（NHK総合） 35→35（岡山放送） 33→25（瀬戸内海放送）	90→03（NHK教育） 23→23（テレビせとうち）	11→11（山陽放送） 09→09（西日本放送）
広島	広島	34	80→03（NHK総合） 12→12（広島テレビ） 10→10（南海放送）	90→07（NHK教育） 35→35（広島ホームテレビ） 29→29（伊予テレビ）	04→04（中国放送） 31→31（テレビ新広島） 37→37（愛媛放送）
	福山	60	80→05（NHK総合） 12→11（広島テレビ） 09→09（西日本放送） 37→37（愛媛放送）	90→03（NHK教育） 35→57（広島ホームテレビ） 10→10（南海放送）	04→07（中国放送） 31→54（テレビ新広島） 29→29（伊予テレビ）
山口	山口	35	80→09（NHK総合） 38→38（テレビ山口） 19→23（TXN九州） 01→02（九州朝日放送）	90→01（NHK教育） 28→28（山口朝日放送） 04→08（RKB毎日放送）	11→11（山口放送） 09→10（テレビ西日本） 37→35（福岡放送）
	下関	92	80→39（NHK総合） 38→33（テレビ山口） 19→23（TXN九州） 01→02（九州朝日放送）	90→41（NHK教育） 28→21（山口朝日放送） 04→08（RKB毎日放送）	11→04（山口放送） 09→10（テレビ西日本） 37→35（福岡放送）

手順7：Gコードの設定をする (つづき)

都道府県	地域名	地域番号	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネルと表示チャンネル(放送局名は略称を使用しています)		
徳島	徳島	36	80→03 (NHK総合) 04→04 (毎日放送) 10→10 (読売テレビ) 19→19 (テレビ大阪)	90→38 (NHK教育) 06→06 (朝日放送) 36→36 (サンテレビ)	01→01 (四国テレビ) 08→08 (関西テレビ) 30→55 (テレビ和歌山)
香川	高松	37	80→37 (NHK総合) 09→41 (西日本放送) 23→19 (テレビせとうち) 06→06 (朝日放送)	90→39 (NHK教育) 11→29 (山陽放送) 29→29 (伊予テレビ) 08→08 (関西テレビ)	33→33 (瀬戸内海放送) 35→31 (岡山放送) 04→04 (毎日放送) 10→10 (読売テレビ)
	西讃岐	93	80→44 (NHK総合) 09→20 (西日本放送) 23→16 (テレビせとうち)	90→40 (NHK教育) 11→18 (山陽放送)	33→42 (瀬戸内海放送) 35→22 (岡山放送) 12→12 (広島テレビ)
愛媛	松山	38	80→06 (NHK総合) 37→37 (愛媛放送) 25→25 (愛媛朝日テレビ) 04→04 (中国放送)	90→02 (NHK教育) 29→29 (伊予テレビ) 31→31 (テレビ新広島) 12→12 (広島テレビ)	10→10 (南海放送) 35→35 (広島ホームテレビ)
	新居浜	62	80→02 (NHK総合) 37→36 (愛媛放送) 25→14 (愛媛朝日テレビ)	90→04 (NHK教育) 29→27 (伊予テレビ) 31→31 (テレビ新広島)	10→06 (南海放送) 35→35 (広島ホームテレビ) 12→12 (広島テレビ)
高知	高知	39	80→04 (NHK総合) 38→38 (テレビ高知) 40→40 (高知さんさんテレビ)	90→06 (NHK教育) 01→01 (四国テレビ)	08→08 (高知放送) 09→41 (西日本放送)
福岡	福岡	40	80→03 (NHK総合) 01→01 (九州朝日放送) 19→19 (TXN九州)	90→06 (NHK教育) 09→09 (テレビ西日本) 36→36 (サガテレビ)	04→04 (RKB毎日放送) 37→37 (福岡放送)
	北九州	63	80→06 (NHK総合) 01→02 (九州朝日放送) 19→23 (TXN九州) 38→33 (テレビ山口)	90→12 (NHK教育) 09→10 (テレビ西日本) 28→21 (山口朝日放送)	04→08 (RKB毎日放送) 37→35 (福岡放送) 11→04 (山口放送)
	久留米	94	80→46 (NHK総合) 01→57 (九州朝日放送) 19→14 (TXN九州)	90→54 (NHK教育) 09→60 (テレビ西日本) 36→36 (サガテレビ)	04→48 (RKB毎日放送) 37→52 (福岡放送)
	大牟田	95	80→53 (NHK総合) 01→58 (九州朝日放送) 19→19 (TXN九州) 16→16 (熊本朝日放送)	90→50 (NHK教育) 09→55 (テレビ西日本) 11→11 (熊本放送)	04→61 (RKB毎日放送) 37→43 (福岡放送) 22→22 (熊本県民テレビ) 34→34 (テレビ熊本)
	行橋	96	80→49 (NHK総合) 01→57 (九州朝日放送) 19→19 (TXN九州)	90→46 (NHK教育) 09→54 (テレビ西日本) 36→37 (テレビ大分)	04→60 (RKB毎日放送) 37→43 (福岡放送) 05→51 (大分放送)
	佐賀	41	80→38 (NHK総合) 11→11 (熊本放送) 19→14 (TXN九州)	90→40 (NHK教育) 09→60 (テレビ西日本) 04→48 (RKB毎日放送)	36→36 (サガテレビ) 37→52 (福岡放送) 01→57 (九州朝日放送)
長崎	長崎	42	80→03 (NHK総合) 37→37 (テレビ長崎) 19→19 (TXN九州) 16→16 (熊本朝日放送)	90→01 (NHK教育) 27→27 (長崎文化放送) 34→34 (テレビ熊本)	05→05 (長崎放送) 25→25 (長崎国際テレビ) 22→22 (熊本県民テレビ) 11→11 (熊本放送)
	佐世保	97	80→08 (NHK総合) 37→35 (テレビ長崎) 36→41 (サガテレビ)	90→02 (NHK教育) 27→31 (長崎文化放送)	05→10 (長崎放送) 25→17 (長崎国際テレビ)
	諫早	98	80→47 (NHK総合) 37→42 (テレビ長崎) 22→22 (熊本県民テレビ) 34→34 (テレビ熊本)	90→45 (NHK教育) 27→24 (長崎文化放送) 11→11 (熊本放送)	05→49 (長崎放送) 25→20 (長崎国際テレビ) 16→16 (熊本朝日放送)
	熊本	43	80→09 (NHK総合) 34→34 (テレビ熊本) 19→19 (TXN九州) 05→05 (長崎放送)	90→02 (NHK教育) 22→22 (熊本県民テレビ) 01→01 (九州朝日放送) 37→37 (福岡放送)	11→11 (熊本放送) 16→16 (熊本朝日放送) 04→04 (RKB毎日放送) 36→36 (サガテレビ)
大分	大分	44	80→03 (NHK総合) 36→36 (テレビ大分) 10→06 (宮崎放送)	90→12 (NHK教育) 24→24 (大分朝日放送)	05→05 (大分放送) 19→19 (TXN九州)
宮崎	宮崎	45	80→08 (NHK総合) 35→35 (テレビ宮崎) 38→52 (鹿児島テレビ)	90→12 (NHK教育) 32→48 (鹿児島放送)	10→10 (宮崎放送) 30→42 (鹿児島読売テレビ) 01→62 (南日本放送)
	延岡	64	80→04 (NHK総合) 35→39 (テレビ宮崎)	90→02 (NHK教育)	10→06 (宮崎放送)
鹿児島	鹿児島	46	80→03 (NHK総合) 38→38 (鹿児島テレビ) 22→40 (熊本県民テレビ)	90→05 (NHK教育) 32→32 (鹿児島放送) 16→36 (熊本朝日放送)	01→01 (南日本放送) 30→30 (鹿児島読売テレビ) 34→42 (テレビ熊本)
	阿久根	65	80→08 (NHK総合) 38→35 (鹿児島テレビ) 22→36 (熊本県民テレビ) 11→06 (熊本放送)	90→12 (NHK教育) 32→23 (鹿児島放送) 34→38 (テレビ熊本)	01→10 (南日本放送) 30→17 (鹿児島読売テレビ) 16→32 (熊本朝日放送)
	鹿屋	99	80→04 (NHK総合) 38→33 (鹿児島テレビ) 10→10 (宮崎放送)	90→02 (NHK教育) 32→31 (鹿児島放送) 35→39 (テレビ宮崎)	01→06 (南日本放送) 30→25 (鹿児島読売テレビ)
沖縄	那覇	47	80→02 (NHK総合) 08→08 (沖縄テレビ)	90→12 (NHK教育) 28→28 (琉球朝日放送)	10→10 (琉球放送)

BS・CS放送およびCATVのガイドチャンネル表

次の場合には、BS・CS放送やCATVをGコードで予約できます。

- 本機の入力端子にBSチューナー内蔵テレビなどをつないだ場合
「本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには」( 57ページ) にしたがって、ガイドチャンネルと表示チャンネルを設定してください。
- ケーブルテレビやマンションの共同受信システムなどで、BS・CS放送を本機でご覧になれる場合
「Gコード予約できる放送局を追加する」( 55ページ) にしたがって、ガイドチャンネルと表示チャンネルを設定してください。
- ガイドチャンネル**
以下の表にしたがって入れます。

放送の種類	Gコードで予約できる放送局のガイドチャンネル	
BS	74 (NHK衛星第1) 76 (NHK衛星第2)	75 (ハイビジョン) 73 (WOWOW)
スカイポートTV	88 (ホーム・チャンネル) 99 (朝日ニュースター) 82 (MTV) 94 (ザ・ゴルフチャンネル)	87 (GAORA) 81 (CNN) 83 (スター・チャンネル)
CSバーン	84 (スペースシャワーTV) 86 (シネマジャパネスク) 91 (BBC)	85 (スポーツ・アイ) 89 (スカイA)
ケーブルネットワーク	40 (日本テレビケーブルニュース) 49 (CSN1ムービーチャンネル) 50 (チャンネルNECO)	51 (ゴルフネットワーク)

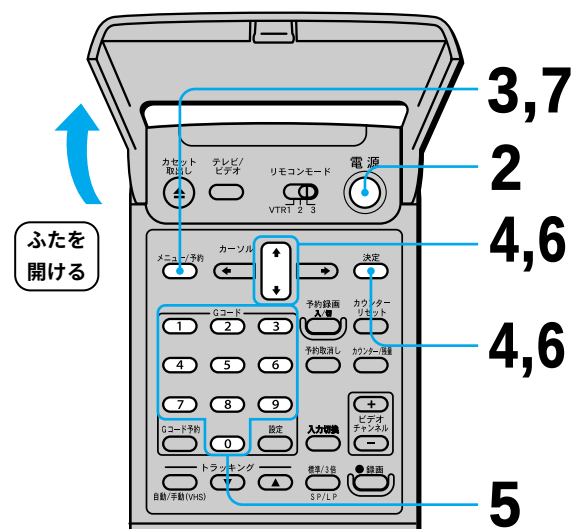
- 表示チャンネル**
チャンネル合わせで設定したチャンネル(画面に映るチャンネル)の番号を入れます。

ご注意

- デジタルCS放送(パーフェクトTVなど)はGコード予約できません。

地域番号を入れる

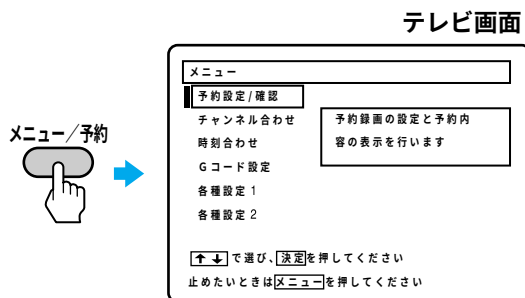
「Gコード地域番号・放送局表」(48ページ) の中から選んだ地域番号を入れます。



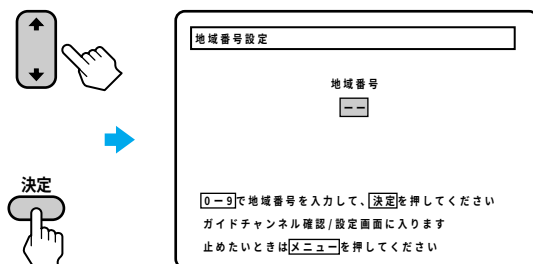
1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

2 電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。

3 メニュー/予約ボタンを押す。

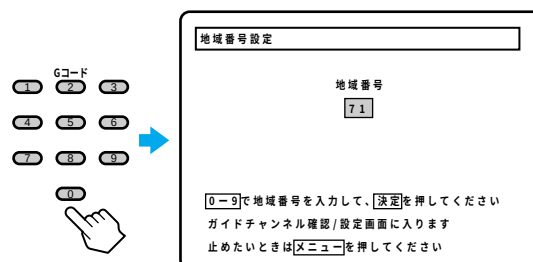


4 ↑/↓で「Gコード設定」を選び、決定ボタンを押す。



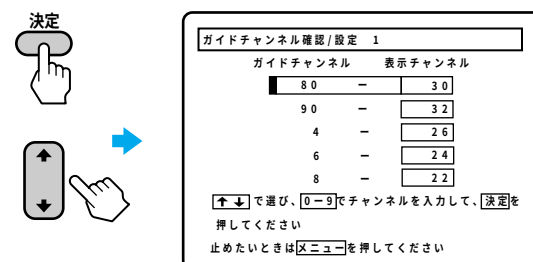
5 「Gコード地域番号・放送局表」(48ページ) から選んだ地域番号を、数字ボタンで入れる。

間違えたときは、正しい番号を続けて入れます。1桁の番号(08など)は0も押します。



6 決定ボタンを押す。

手順5で選んだ地域番号で受信できるチャンネルが表示されます。受信できるチャンネルをすべて確認するには、↓または決定ボタンをくり返し押します。一番下の行で↓または決定ボタンを押すと、次のページに行きます。



7 確認したら、メニュー/予約ボタンを押す。

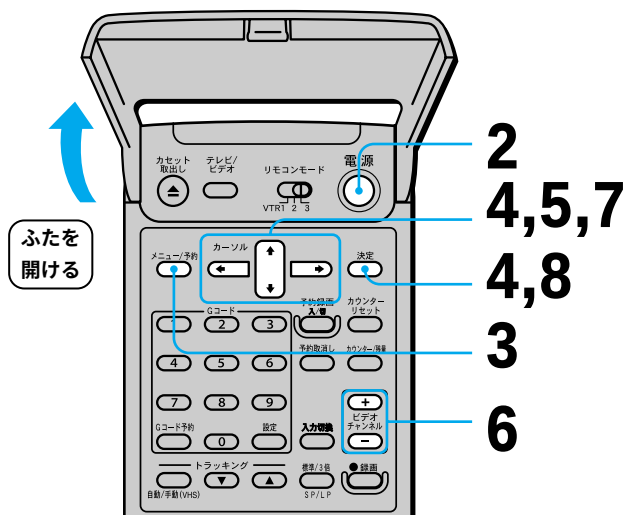
メニューが消えます。

チャンネルの番号を変える (手動チャンネル合わせ)

「手順5：チャンネルを自動で合わせる」(45 ページ) でチャンネルを合わせれば、お住まいの地域で受信できるチャンネルはご覧になります。ただしチャンネルを自動で合わせたときには、これまでご覧になっていたチャンネルと違うチャンネルになる場合があります。

例：NHK教育テレビは3チャンネルで見ていたのに、32チャンネルになった

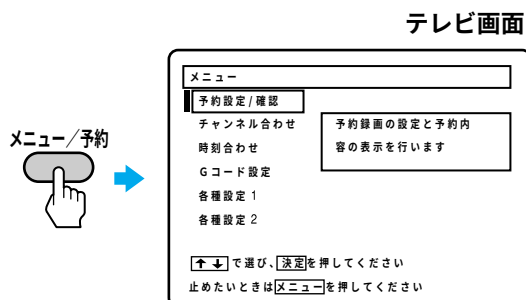
このような場合は、以下の手順で3チャンネルに変えることができます。



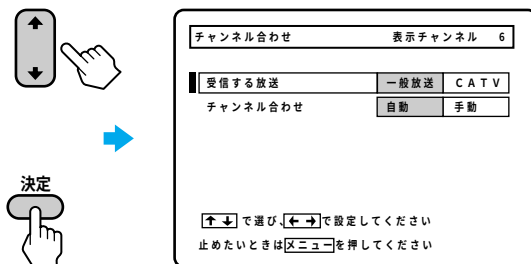
1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

2 電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。

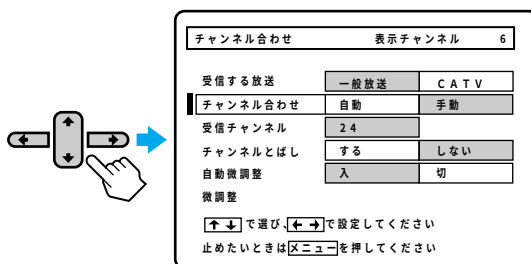
3 メニュー/予約ボタンを押す。



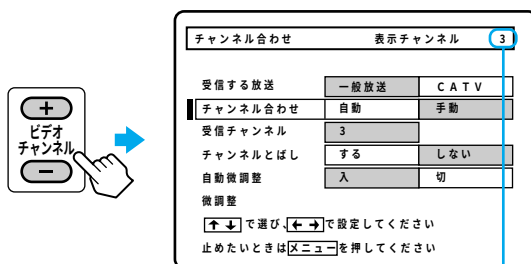
4 上下で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。



5 上下で「チャンネル合わせ」を選び、左右で「手動」にする。

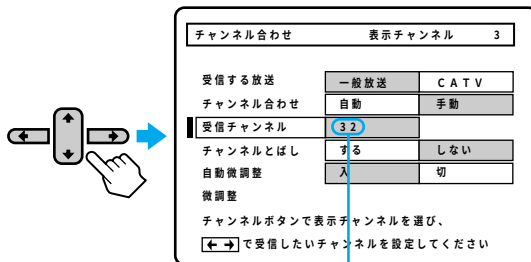


6 ビデオチャンネル+/-ボタンで「表示チャンネル」を変える。



例：32チャンネルを3チャンネルに変えたいときは、ここを「3」にする

7 上下で「受信チャンネル」を選び、左右で変える。



例：32チャンネルを3チャンネルに変えたいときは、ここを「32」にする

決定ボタンを押す。

メニューが消えます。

ただし、このままでは元のチャンネルも映ります。

例：NHK教育テレビが3チャンネルと32チャンネルの両方で映る

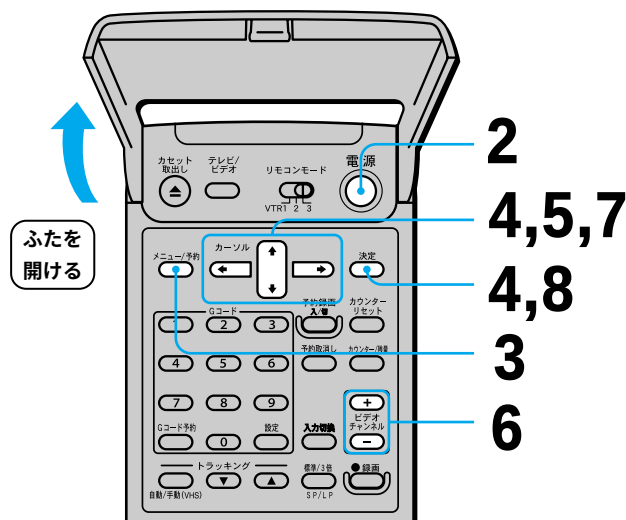
32チャンネルで映らないようにするには、「放送のないチャンネルをとばす」の手順を続けて行ってください。

チャンネルの番号を変えたときは

必ずGコードの表示チャンネルも同じ番号に合わせてください（「Gコードの設定を変えたチャンネルの番号に合わせる」54ページ）。合わせないと、Gコードで予約したときに正しく録画されません。

放送のないチャンネルをとばす

不要なチャンネルを映らないようにします。チャンネル+/-ボタンでチャンネルを選ぶときに、映るチャンネルだけ見ることができます。



1

テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

2

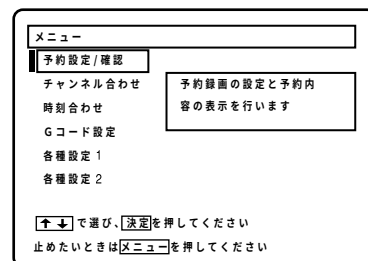
電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。

3

メニュー/予約ボタンを押す。

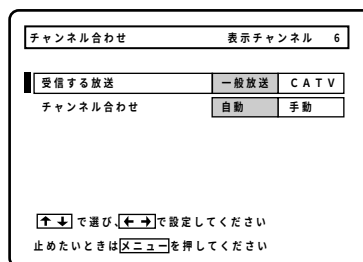
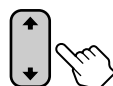
テレビ画面

メニュー/予約



4

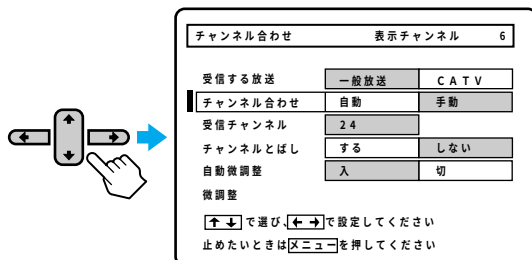
↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。



チャンネルの番号を変える (つづき)

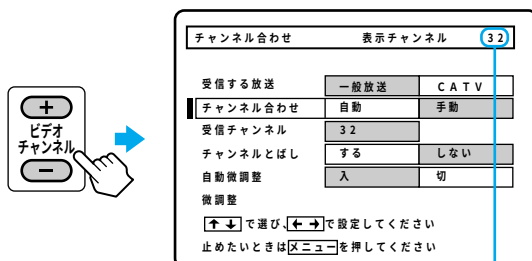
5

↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、←/→で「手動」にする。



6

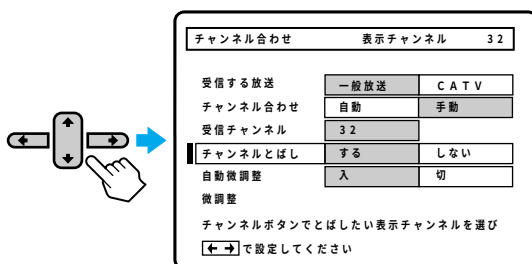
ビデオチャンネル+/-ボタンで「表示チャンネル」をとばしたいチャンネルにする。



例：32チャンネルをとばしたいときは、ここを「32」にする

7

↑/↓で「チャンネルとばし」を選び、←/→で「する」にする。



8

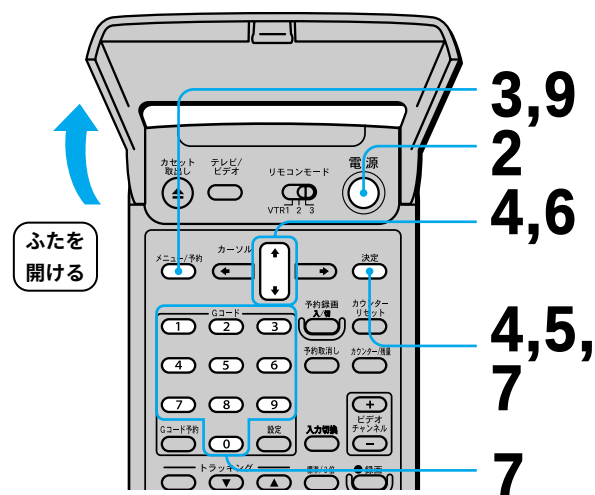
決定ボタンを押す。
メニューが消えます。

Gコードの設定を変える

Gコードの設定を変えたチャンネルの番号に合わせる

「手順7：Gコードの設定をする」(48ページ)で地域番号を入れて自動的にGコードを設定すれば、その地域番号に含まれる放送局はGコード予約できます。地域番号に含まれる放送局は、「Gコード地域番号・放送局表」(48ページ)をご覧ください。

ただし、「チャンネルの番号を変える」(52ページ)を行ったときは、変えたチャンネルでGコード予約できるように、Gコードのチャンネルを合わせます。合わせないと、変えたチャンネルはGコードで予約したときに正しく録画されません。

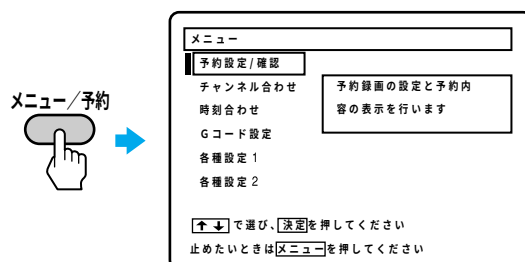


1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

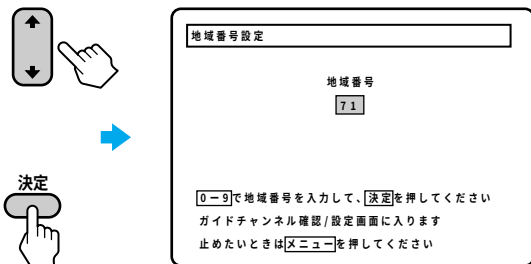
2 電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。

3 メニュー/予約ボタンを押す。

テレビ画面



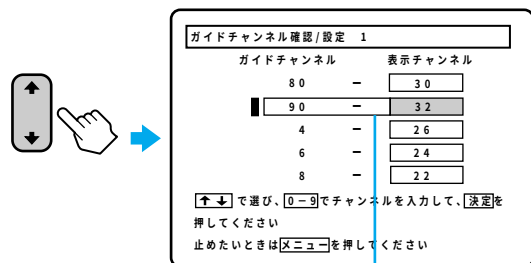
4 ▲/▼で「Gコード設定」を選び、決定ボタンを押す。



5 もう1度決定ボタンを押す。

6 ▼をくり返し押して、合わせるチャンネルの行を選ぶ。

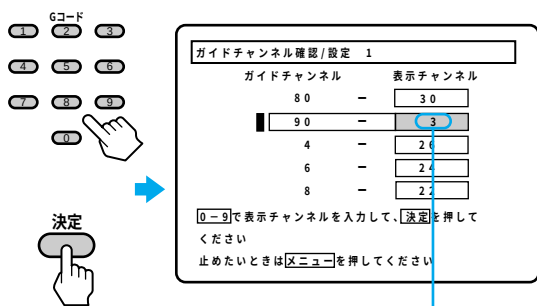
行きすぎたときは、▲を押します。



例：32チャンネルを3チャンネルに変えたときは、この行を選ぶ

7 数字ボタンで変えたチャンネルを入れて、決定ボタンを押す。

間違えたときは正しいチャンネルを続けて入れるか、決定ボタンを押さずに、▼を押してから入れ直します。



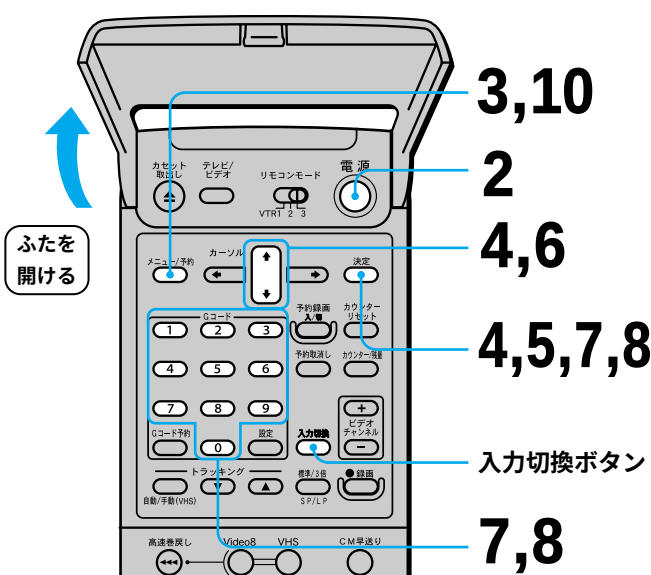
例：32チャンネルを3チャンネルに変えたときは、ここを「3」にする

8 他のチャンネルも変えるときは、手順6から7をくり返す。

9 終わったらメニュー/予約を押す。メニューが消えます。

Gコード予約できる放送局を追加する

「手順7：Gコードの設定をする」(48ページ)で設定した地域番号に含まれる放送局の他にご覧になれる放送局があるときは、Gコード予約できるように追加します。追加する放送局のガイドチャンネルは「Gコード地域番号・放送局表」(48ページ)でご確認ください。

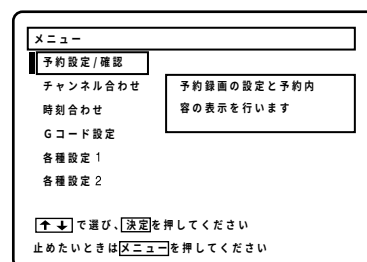


1 テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

2 電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。

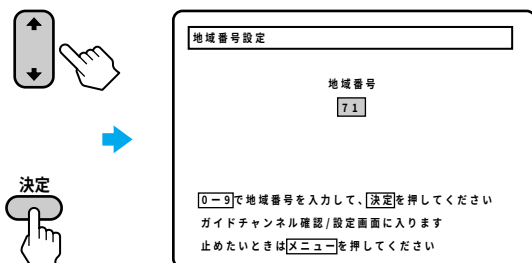
3 メニュー/予約ボタンを押す。

テレビ画面



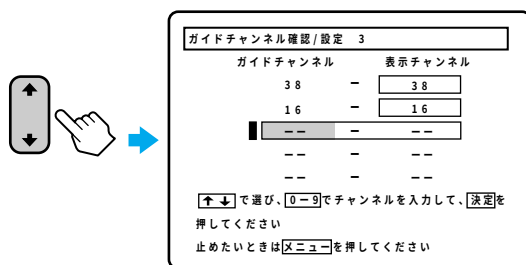
Gコードの設定を変える（つづき）

- 4 ▲/▼で「Gコード設定」を選び、決定ボタンを押す。

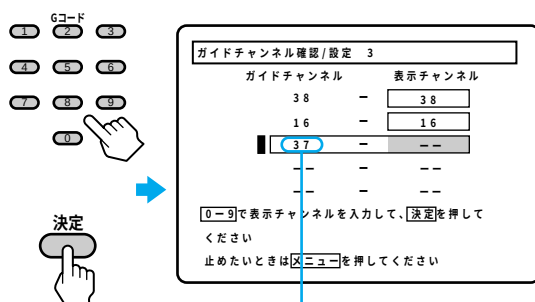


- 5 もう1度決定ボタンを押す。

- 6 ▼をくり返し押して、ガイドチャンネルが「--」になっている行を選ぶ。

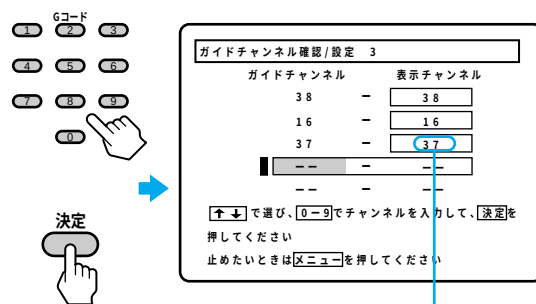


- 7 数字ボタンで追加する放送局のガイドチャンネルを入れ、決定ボタンを押す。



例：多摩にお住まいの方が、テレビ山梨（ガイドチャンネル：37、表示チャンネル：37）を追加するときは、ここに「37」を入れる

- 8 数字ボタンで追加する放送局の表示チャンネルを入れ、決定ボタンを押す。



例：多摩にお住まいの方が、テレビ山梨（ガイドチャンネル：37、表示チャンネル：37）を追加するときは、ここに「37」を入れる

- 9 他の放送局も追加するときは、手順6から8をくり返す。

- 10 終わったらメニュー/予約ボタンを押す。メニューが消えます。

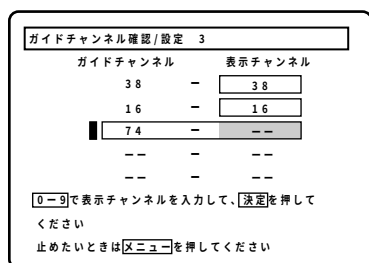
追加した放送局を変えるには

追加した放送局の代わりに、別の放送局を入れます。

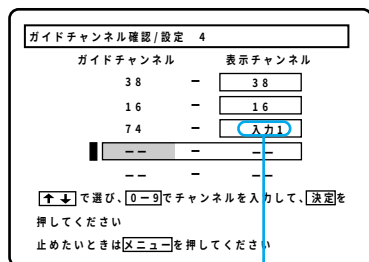
また、すべて消して最初からやり直すこともできます。「Gコードの設定をする」(48ページ)にしたがって、現在設定している地域番号以外の番号を入れたあと、もう一度現在設定している地域番号を入れます。これで放送局を追加する前の状態に戻ります。

本機の入力端子につないだ機器をGコードで予約するには

- 手順7でGコード予約したい放送のガイドチャンネルを「BS・CS放送およびCATVのガイドチャンネル表」(50ページ) から選んで入れる。



- 手順8で入力切換ボタンを押して、「入力1」または「入力2」を表示チャンネルに出し、決定ボタンを押す。



「入力1」または「入力2」

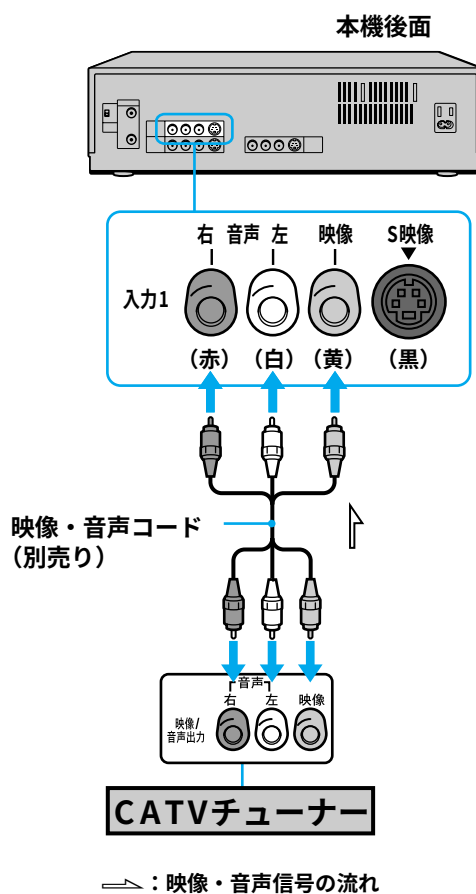
ご注意

- あらかじめ設定されているガイドチャンネルを変えたり、消すことはできません。

ケーブルテレビ (CATV) をつなぐ

CATV局と受信契約すると送られてくるCATVチューナーをつなぐと、CATVを受信することができます。なお、CATVは受信できない地域もあります。くわしくは、お近くのCATV局にお問い合わせください。

CATVチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。



ケーブルテレビ (CATV) をつなぐ (つづき)

CATVを受信するには

- 1 CATVチューナーで、受信したいチャンネルを選ぶ。
- 2 本機のチャンネル+/-ボタンを押して、ビデオ本体の表示窓に「L1」または「L2」を出す。
CATVチューナーを入力1端子につないでいるときは「L1」を、入力2端子につないでいるときは「L2」を出します。

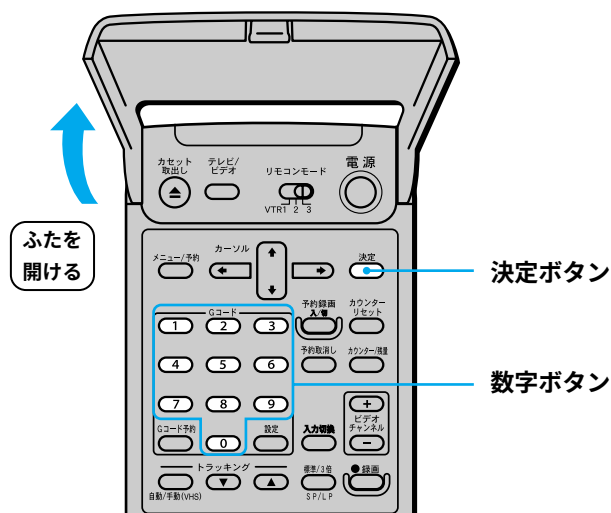
CATVのVHF/UHF放送のチャンネルを本機で受信するには

CATVのVHF/UHF放送の中には、本機で受信できるチャンネルもあります。

- 1 F型コネクタ付き同軸ケーブル（別売り）で、本機のVHF/UHF入力端子とCATVチューナーのVHF/UHF出力端子をつなぐ。
- 2 メニュー/予約ボタンを押して、 $\blacktriangle/\blacktriangledown$ で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。
- 3 $\blacktriangle/\blacktriangledown$ で「受信する放送」を選び、 $\blacktriangle/\blacktriangledown$ で「CATV」を選ぶ。
- 4 ビデオチャンネル+/-ボタンを押して「表示チャンネル」を、放送のないチャンネルの番号（例：20）にする。
- 5 $\blacktriangle/\blacktriangledown$ で「受信チャンネル」を選び、 $\blacktriangle/\blacktriangledown$ で受信したいチャンネルの番号（例：C30）を入れる。
- 6 手順4と5をくり返して、チャンネルを合わせていく。
- 7 決定ボタンを押す。

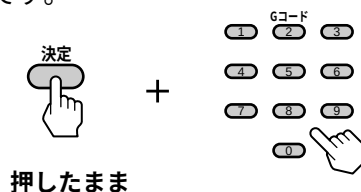
リモコンで各社のテレビを操作する

リモコン信号をお手持ちのテレビのメーカーに合わせると、本機のリモコンでテレビのチャンネルや音量、電源を操作できます。お買い上げ時はソニーの R マーク付きテレビを操作できるように設定されています。



決定ボタンを押したまま数字ボタンを押して、テレビのメーカー番号を入れる。

テレビのメーカー番号は次のページの表の通りです。



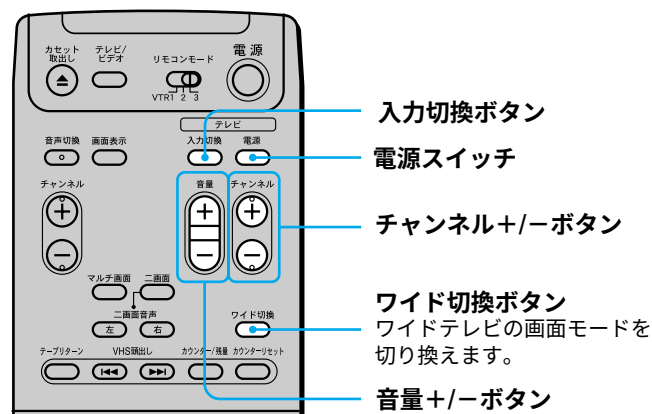
例：メーカー番号を03に合わせるときは、「03」と押す。

テレビのメーカー	メーカー番号
ソニー (■マーク付き)	01 (お買い上げ時の設定)
松下電器 1 *1	02
東芝	03
日立製作所	04
三菱電機	05
日本ビクター	06
三洋電機 1 *1	07
シャープ 1 *1	08
NEC	09
パイオニア *2	10
富士通ゼネラル	11
ソニー (■マーク無し) *2	12
松下電器 2 *1	13
フナイ	14
三洋電機 2 *1	15
シャープ 2 *1	16

*1 メーカー番号「02」「07」「08」で操作できないときは
同じメーカーのもう1つの番号(「13」「15」「16」)に
してください。

*2 入力切換ボタンは使えません。

各社のテレビに使えるボタン

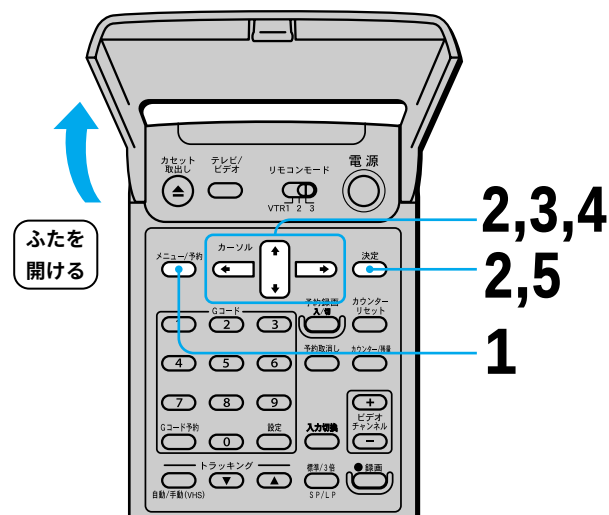


ご注意

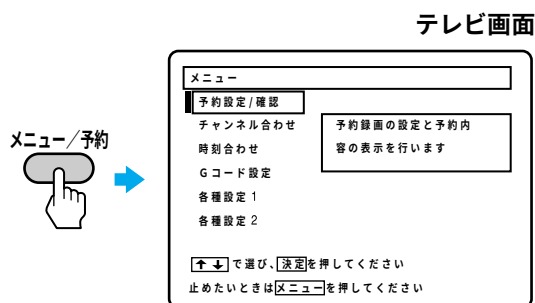
- テレビによっては、メーカー番号を合わせても操作できないことや、一部のボタンが使えないことがあります。
- リモコンの乾電池を交換したときは、メーカー番号を合わせ直してください。

受信状態を調整する

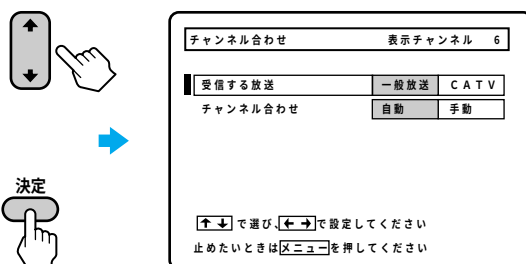
本機ではテレビ放送の受信状態を自動的に調整するので、何もしなくてもきれいな画像をお楽しみいただけます。それでも映りが悪いときは、手動で調整してください。



1 映りの悪いチャンネルを見ているときに、メニュー/予約ボタンを押す。



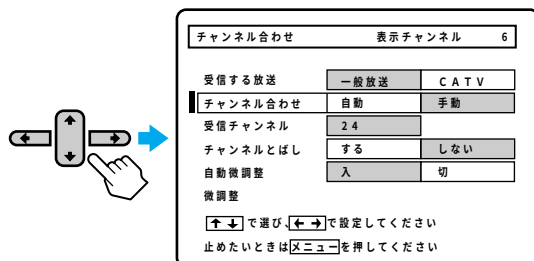
2 上/下で「チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す。



受信状態を調整する(つづき)

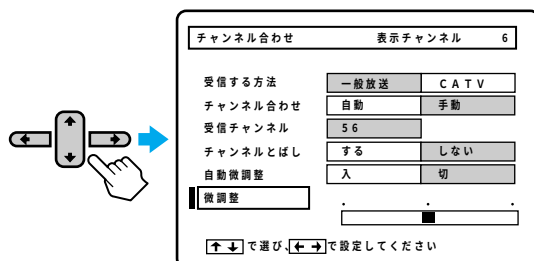
3

↑/↓で「チャンネル合わせ」を選び、←/→で「手動」を選ぶ。



4

↑/↓で「微調整」を選び、←/→で画面を見ながらきれいに映るように調整する。

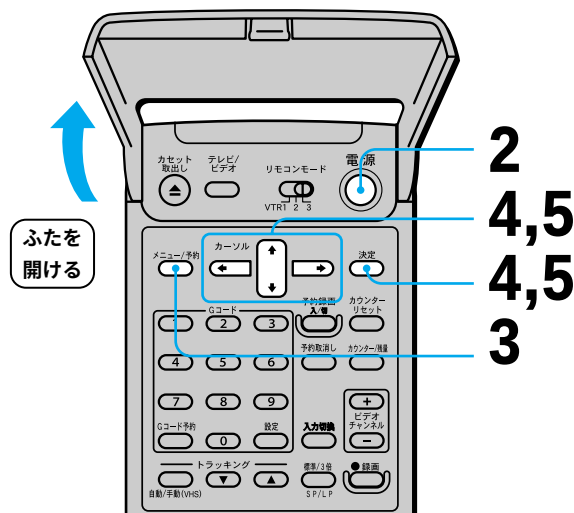


5

終わったら決定ボタンを押す。
メニューが消えます。

お買い上げ時の設定 を変える

画面表示やアンテナ切換えなどの設定を変えることができます。通常はお買い上げ時の設定で使えます。編集するときや、アンテナ線だけでテレビとつないだときなど、必要に応じて変えてください。



1

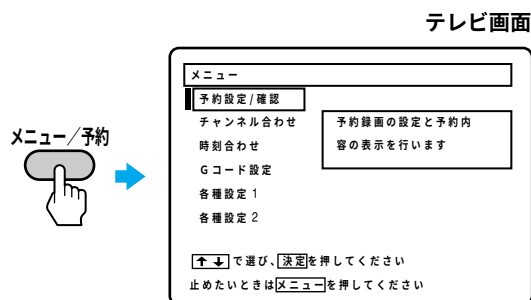
テレビの電源を入れてから、テレビの入力を「ビデオ」に切り換える。

2

電源スイッチを押して、ビデオの電源を入れる。

3

メニュー/予約ボタンを押す。



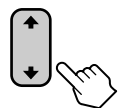
4

↑/↓で「各種設定1」または「各種設定2」を選び、決定ボタンを押す。

「各種設定1」を選んだとき

各種設定 1		
アンテナ切換	自動	手動
自動ステレオ受信	入	切
自動画面表示	入	切
映像入力1	映像	S映像

↑/↓で選び、←/→で設定して、決定を押してください
止めたときは区三三を押してください



「各種設定2」を選んだとき

各種設定 2		
Video8 音声入力	ステレオ	二重音声
S-VHS	自動	切
VHS APC	入	切
VHS 音声ミックス	入	切
VHS テープ残量切換	～120	～160 180

↑/↓で選び、←/→で設定して、決定を押してください
止めたときは区三三を押してください

5

↑/↓で設定したい項目を選び、←/→で設定する。設定が終わったら、決定ボタンを押す。

メニューが消えます。

各設定の内容（●：お買い上げ時の設定）

「各種設定1」

アンテナ切換

自動	映像・音声端子のないテレビとつないだときにこの位置にする
●手動	映像・音声コードでテレビとつないだときにこの位置にする

自動ステレオ受信

●入	ステレオ放送がステレオで聞ける（通常はこの位置にする）
切	ステレオ放送でもモノラルになる（雑音が多いときにこの位置にする）

自動画面表示

●入	「再生」、「早送り再生」などの走行表示やお知らせガイドが出る（約3秒間出て消える）
切	走行表示やお知らせガイドが出ない（他機での録画時に走行表示を入れたくないときにこの位置にする）

映像入力1

●映像	入力1端子に映像・音声コードだけつないだときにこの位置にする
S映像	入力1端子にS映像コードをつないだときにこの位置にする

「各種設定2」

Video8音声入力

●ステレオ	ステレオまたはノーマル（モノラル）音声で録画したテープを8ミリデッキで録画するときにこの位置にする
二重音声	二重音声で録画したテープを8ミリデッキで録画するときにこの位置にする

S-VHS

●自動	テープの種類（S-VHS/VHS方式）を自動判別し、録画する
切	常にVHS方式で録画する（S-VHSテープにVHS方式で録画するときにこの位置にする）

VHS APC^{*1}

●入	テープとヘッドの状態を自動判別し、最適な画質で再生、録画 ^{*2} する（通常はこの位置にする）
切	APCは働かない

VHS音声ミックス

入	アフレコした音声と元の音声を同時に聞くときにこの位置にする
●切	通常はこの位置にする

お買い上げ時の設定を変える（つづき）

VHSテープ残量切換^{*3}

●～120	120分以下のテープ使用時にこの位置にする
～160	160分テープ使用時にこの位置にする
180	180分テープ使用時にこの位置にする

^{*1} Adaptive Picture Control（アダプティブ・ピクチャー・コントロール）の略です。

^{*2} 録画一時停止中にビデオ本体の表示窓にAPC表示が点滅するときは、録画●ボタンを押します。APC表示が点滅から点灯に変わります。これを確かめてから録画を始めてください。点滅した状態で録画を始めても、APCは働きません。

^{*3} テープの種類によっては残量表示が正しく表示されないことがあります。

その他

ここでは、本機をご使用になる上でのご注意や、本機が正常に動かないときに解決する方法などについて説明します。
また、各部のなまえや索引を使って、知りたい情報を探すこともできます。



使えるテープと再生・録画方式について

VHSデッキはS-VHS方式です。S-VHS方式は、VHS方式をさらに高画質・高解像度にした方式です。

8ミリデッキはハイエイト方式です。ハイエイト方式は、スタンダード8ミリ方式をさらに高画質・高解像度にした方式です。

再生について

VHSデッキでは、録画済みテープの記録方式（S-VHS/VHS）と録画モード（標準/3倍）を自動判別して再生します。

8ミリデッキでは、録画済みテープの記録方式（ハイエイト/スタンダード8ミリ）と録画時間モード（SP/LP）を自動判別して再生します。

ご注意

- 日本と違うカラーテレビ方式の外国製ビデオソフトは再生できません。
- S-VHS方式で録画したテープはVHS方式ビデオデッキでは再生できません。
- ハイエイト方式で録画したテープはスタンダード8ミリ方式ビデオデッキで再生できません。

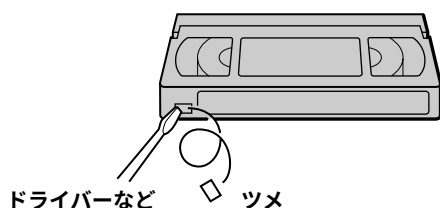
録画について

VHSデッキではメニューの「各種設定2」で「S-VHS」を「自動」にしておくと、テープの種類（S-VHS/VHS）を自動判別して録画します。「切」にすると、常にVHS方式で録画します（ 61ページ）。

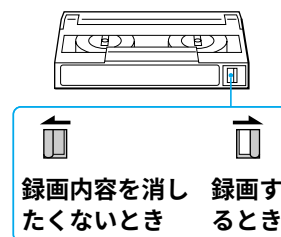
8ミリデッキでは、テープの種類（ハイエイト/スタンダード8ミリ）を自動判別して録画します。

ちょっと一言

- VHSテープの録画内容を消したくないときは、ツメを折って取ります。再び録画するときは、セロハンテープなどでふさいでください。



- 8ミリテープの録画内容を消したくないときは、カセットの背にあるつまみをずらして赤にします。再び録画するときは、つまみを戻してください。



ご注意

- ハイエイトテープに、スタンダード8ミリ方式で録画することはできません。

使用上のご注意

ヘッドのお手入れ—きれいな画像にするために

約20時間使ったら、別売りの乾式クリーニングカセット（8ミリ用: V8-25CLHなど、VHS用: T-25CLなど）で、ヘッドをクリーニングしてください。クリーニングカセットは、お買い上げ店やお近くのソニーショップでお求めください。

次のような症状が出たら、すぐにヘッドをクリーニングしてください。ヘッドが汚れています。

- 画像がザラついたり、不鮮明になる。
- 画像が出なかったり、灰色の画面になる。

ビデオヘッドが汚れたときの映像



ご注意

- クリーニングしても正常な画像に戻らないときは、くり返しヘッドをクリーニングします。ただし、5回以上くり返さないでください。それでも正常にならないときは、ヘッドの摩耗が考えられます。ヘッド交換が必要なため、お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
- 湿式のクリーニングカセットは使わないでください。故障の原因になることがあります。
- 本機は8ミリデッキのヘッドが汚れると画面に「ヘッドクリーニング中です」と表示が出ます。その後、本体内部で約30秒間、自動的にヘッドクリーニングが行われます。

ビデオテープについて

- 落としたり、強い振動、ショックを与えないでください。
- ムラなく巻き取り、ケースに入れて立てて保管してください。
- ご使用後のテープは、所定のケースに入れ、高温多湿、磁気、直射日光、熱器具の近く、チリ、ホコリの多い場所およびカビの発生しやすい場所をさけて保管してください。

- 磁気を持ったものを近づけないでください。大切な記録が損なわれることがあります。
- 冷えた場所から暖かい場所に移すと、テープに水滴がつくことがあります。カビが生えたり、ビデオヘッドを傷める原因になりますので、乾燥するまで使用しないでください。

結露について

部屋の暖房を入れた直後など、本機内部のドラムやテープに水滴がつくことがあります。これを結露といいます。そのままにしておくと、テープがドラムに貼りついて本機の故障やテープを傷める原因となります。

結露が起こると、ビデオ本体に■表示が出て、本機はまったく動作しなくなったり、カセットが自動的に出てきたりします。

結露が起きたときは

電源を入れたまま1時間以上放置し、再度電源を入れ直してからお使いください。もし何時間たっても正常に動作しないときは、ソニーサービス窓口にご相談ください。

テープの結露が起きたときは

テープが結露すると、カビが生えたり、ビデオヘッドを傷める原因となります。このときは乾燥するまでテープは使用しないでください。

故障かな？と思ったら

修理に出す前に、もう1度点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

保証期間中の接続・操作・故障に関するお問い合わせは、テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。

電源

電源が入っているのに操作できない。 → 結露が起きている。電源を入れたまま、ビデオ本体の $\blacksquare$ 表示が消えるまで(1時間以上)待つ。

電源が入らない。 → 電源プラグをコンセントからはずす。約1分後、もう1度コンセントに電源プラグを差し込み、電源を入れる。
→ 両方のデッキに予約が入っているときは、予約録画入/切ボタン以外は働かない。

カセット

カセットが入らない。 → 電源プラグをコンセントに差し込む。
→ テープの見える面を上にして入れる。
→ 他のカセットが入っている。カセット取出し $\blacktriangle$ ボタンを押して取り出す。
→ 結露が起きている。電源を入れたまま、ビデオ本体の $\blacksquare$ 表示が消えるまで(1時間以上)待つ。

カセットを入れると出してくる。 → 結露が起きている。電源を入れたまま、ビデオ本体の $\blacksquare$ 表示が消えるまで(1時間以上)待つ(8ミリのみ)。

画像

ビデオの画像が映らない。 → テレビを「ビデオ」の入力に切り換える。または、テレビのチャンネルを1または2(放送のないほう)にし、テレビ/ビデオボタンを押して、ビデオ本体の表示窓に「ビデオ」を表示させる。

- メニューが出ている。メニュー/予約ボタンを押して消す。
- 予約画面が出ている。メニュー/予約ボタンを押す。
- テープに何も記録されていない。

8ミリまたはVHSどちらか一方の映像しか映らない。 → ビデオ本体の出力1切換スイッチを「ノーマル」にする。
→ テレビを出力2端子につなぐ。

再生した画像がチラつく、汚ない。 → トラッキングがずれている(VHSのみ)。トラッキング $\blacktriangledown$ / $\blacktriangle$ ボタンで調整する(21ページ)。
→ ビデオヘッドが汚れている。別売りの乾式クリーニングカセットでヘッドをクリーニングする(64ページ)。
→ テープに傷がある。

ビデオで受信しているテレビ放送が映らない。 → アンテナやテレビを正しくつなぐ。
→ メニューの「チャンネル合わせ」でチャンネルを合わせる(45ページ)。
→ 外部入力になっている(ビデオ本体の表示窓に「L1」または「L2」が表示されている)。チャンネル+/−ボタンを押して、テレビのチャンネルを表示させる。

ビデオで受信しているテレビ放送の画像が汚い。 → 電波が弱い。別売りアンテナブースターで電波を増幅する。
→ アンテナの向きを調節する。
→ 画像を微調整する(59ページ)。
→ 本機とテレビを離して設置する。
→ 本機から離してアンテナ線をたばねる。

テレビのチャンネルを変えられない。 → テレビを「テレビ」の入力に切り換える。または、本機のテレビ/ビデオボタンを押して、ビデオ本体の表示窓の「ビデオ」を消す。

マルチ画面が映らない。 → ビデオ本体の出力1切換スイッチを「ノーマル」にする(28ページ)。

二画面/マルチ画面のとき画像の一部にゆがみや色ズレが生じる。 → テレビの明るさなどを調節して明るさを下げる。

故障かな？と思ったら（つづき）

- 本機の入力端子につないだ機器の画像が映らない。**
- ビデオチャンネル＋/－ボタンを押して、入力1端子につないでいるときは「L1」を、入力2端子につないでいるときは「L2」をビデオ本体の表示窓に出す。
 - S映像端子を使って本機の入力1端子につないだ場合は、メニューの「各種設定1」で「映像入力1」を「S映像」にする。S映像端子を使っていなければ「映像」にする（▶ 61ページ）。

音声

- 2つの音が混ざって聞こえる。**
- 音声切換ボタンを押す。
 - メニューの「各種設定2」で「VHS音声ミックス」を「切」にする（▶ 61ページ）。
 - 2画面の音声と同時に出ています。音声を元に戻す（▶ 27ページ）。

- ステレオ放送を録画したテープがモノラルで聞こえる。**
- モノラル音声を選ばれている。音声切換ボタンを押してステレオ音声を選ぶ。
 - モノラルビデオで録画したテープは、常にモノラル音声になる。
 - テレビとビデオをアンテナ線だけでつないでいる。映像・音声入力端子付きテレビのときは、映像・音声コードもつなぐ。
 - 録画するときにメニューの「各種設定1」で「自動ステレオ受信」を「入」にしておく（▶ 61ページ）。
 - 電波が弱いのでモノラルで録画されていた。アンテナの向きを調節するか、別売りのアンテナブースターで電波を増幅する。

- 再生時に音声途切れる。**
- テープに傷がある。

録画・予約

- 録画ボタンを押すと、カセットが出てくる。**
- カセットが録画できない状態になっている。録画したいときは録画できる状態にする（▶ 63ページ）。

- ダビングボタンを押すと、カセットが出てくる。**
- カセットが録画できない状態になっている。ダビングしたいときは録画できる状態にする（▶ 12, 63ページ）。
 - 市販のビデオソフト/レンタルビデオはダビングできません。

- 裏番組録画中、テレビでチャンネルを変えられない。**
- テレビを「テレビ」の入力に切り換える。または、本機のテレビ/ビデオボタンを押して、ビデオ本体の「ビデオ」表示を消す。

- 予約したのに録画されていない。**
- 予約待機中に1時間以上の停電があり、時計が止まったため。時計を合わせ直す（▶ 46ページ）。

- 予約した内容が途中で切れている。**
- 予約録画中に停電が起きて電源が切れたため。1時間以内に停電が回復すれば時計は止まらず、回復時から終了時刻まで録画される。1時間以上の停電で時計が止まったときは、時計を合わせ直す（▶ 46ページ）。
 - 予約が重なっていた（▶ 11ページ）。
 - プロ野球中継など前の番組が延長されたため。

- 予約した内容が途中から始まっている。**
- 予約録画が始まる前に停電があり、回復時から録画が行われたため。

Gコード

- Gコードが入力できない。予約内容が違う。**
- 間違ったGコードが入力されている。正しいGコードを入力する。
 - 間違った地域番号が設定されている。正しい地域番号を設定する（▶ 48ページ）。
 - 受信している放送局が登録されていない。チャンネルを追加する（▶ 55ページ）。
 - ケーブルテレビ（CATV）は、Gコードで予約できないことがある。時刻指定予約をする。
 - 日付がずれている。日付・時計を正しく合わせる（▶ 46ページ）。

表示

メニューや画面表示が画面に出ない。

- テレビを「ビデオ」の入力に切り換える。または、テレビのチャンネルを1または2（放送のないほう）にする。
- テレビの入力端子に本機の出力2端子をつなぐ。
- ビデオ本体の出力1切換スイッチを「ノーマル」にする。

ビデオ本体のカセット表示が点滅する。

- 予約待機中で、テープが終わりまで進んでいるため。テープを巻き戻し、予約録画入/切ボタンを押す。
- 予約待機中で、カセットが入っていない。カセットを入れ、予約録画入/切ボタンを押す。

テープカウンターが動かない。

- 録画されていない部分は動かない。

本体表示窓に「-:--」が点灯している。

- 時計を合わせる（ 46ページ）。
- 1時間以上の停電で時計が止まっている。時計を合わせ直す（ 46ページ）。

ビデオ本体にⓧ表示が出ている。

- 自己診断機能が働いている。右の「自己診断表示」にしたがって対応する。

リモコン

リモコンが働かない。

- 電池が消耗している（ 39ページ）。
- 電池が入っていない（ 39ページ）。
- 本体の電源を入れる。
- リモコンを本体に向けて操作する。
- ビデオ本体とリモコンのリモコンモードが違っている。同じリモコンモードにする（ 39ページ）。
- 両方のデッキに予約が入っているときは、予約録画入/切ボタン以外は働かない。

本機のリモコンで操作したら、本機と他のソニーのビデオが同時に動いてしまった。

- 本機と他機のリモコンモードが同じになっている。本機のリモコンモードを変える（ 39ページ）。

自己診断表示

（ⓧ表示が出たら）

本機には自己診断表示機能がついています。これは結露が起きているときに、ビデオ本体にⓧ表示を出してお知らせする機能です。

ⓧ表示が出たら、電源を入れたまま、表示が消えるまで（1時間以上）待ってください。

正常に戻らないときは、ソニーサービス窓口にご相談ください。

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書

- この製品には保証書が、添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「故障かな？と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかを点検してください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社はビデオデッキの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

- 型名：WV-ST1
- 故障の状態：できるだけ詳しく
- 購入年月日：

主な仕様

システム

録画方式	回転2ヘッドヘリカルスキャンFM方式
ハイファイ録音方式	回転2ヘッドハイファイスtereo方式 (VHS従来音声トラックはモノラル録音)
映像信号	NTSCカラー、EIA標準方式
テープ速度	8ミリ：14.3 mm/秒 (SP)、7.2 mm/秒 (LP) VHS：33.4 mm/秒 (標準)、11.1 mm/秒 (3倍)
使用可能テープ	8ミリ：ハイエイト方式、スタンダード8ミリ方式のビデオカセットテープ VHS：S-VHS, VHS方式のビデオカセットテープ
最大録画時間	8ミリ (E6-180使用時)：3時間 (SP)、6時間 (LP) VHS (T-180使用時)：3時間 (標準)、9時間 (3倍)
早送り・巻き戻し時間	8ミリ：約2分15秒 (E6-120使用時) VHS：約3分 (T-120使用時)
高速巻戻し時間 (8ミリのみ)	約1分 (E6-120使用時)
受信チャンネル	VHF：1～12チャンネル UHF：13～62チャンネル CATV：C13～C35チャンネル

入・出力端子

アンテナ入出力	VHF/UHF1軸、75 Ω F型コネクタ
映像入力	入力1/入力2の2系統、ピンジャック、1 Vp-p (75 Ω 不平衡)
映像出力	出力1/出力2の2系統、ピンジャック、1 Vp-p (75 Ω 不平衡)
S映像入力	入力1/入力2の2系統、4ピンミニDIN、1 Vp-p (75 Ω 不平衡) 色信号：0.286 Vp-p (75 Ω 不平衡)

S映像出力	出力1/出力2の2系統、4ピンミニDIN、1 Vp-p (75 Ω 不平衡) 色信号：0.286 Vp-p (75 Ω 不平衡)
音声入力	入力1/入力2の2系統、ピンジャック (左、右) 入力レベル：327 mVrms (入力インピーダンス：47 kΩ以上)
音声出力	出力1/出力2の2系統、ピンジャック (左、右) 出力レベル：327 mVrms (出力インピーダンス：10 kΩ以下)

電源部・その他

電源部	AC100 V、50/60 Hz
消費電力	44 W、5.3 W (電源「切」時)
補助電源コンセント	非連動 (最大200 W)
時計方式	クォーツクロック、12時間デジタル表示
停電補償時間	1回 約1時間以内
許容動作温度	5°C～40°C
許容保存温度	－20°C～60°C
最大外形寸法	幅 430×高さ 119 ×奥行き 383mm (最大突起含む)
本体質量	約 7.7 kg
付属リモコン	RMT-V238 電源：DC 3 V (単3形乾電池2個付属)
付属品	39ページ参照

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

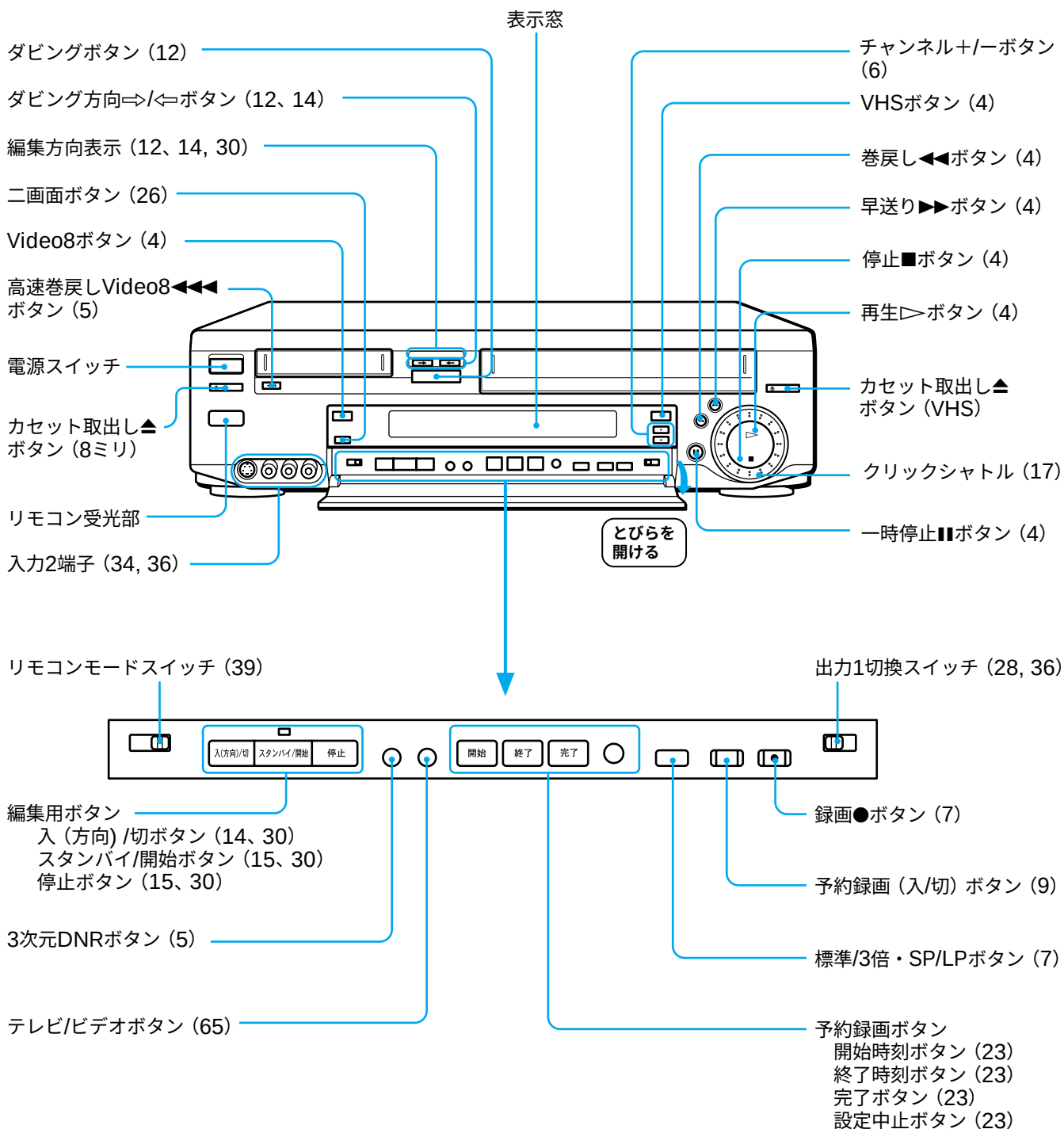
各部のなまえ

各部の説明は（ ）内のページをご覧ください。

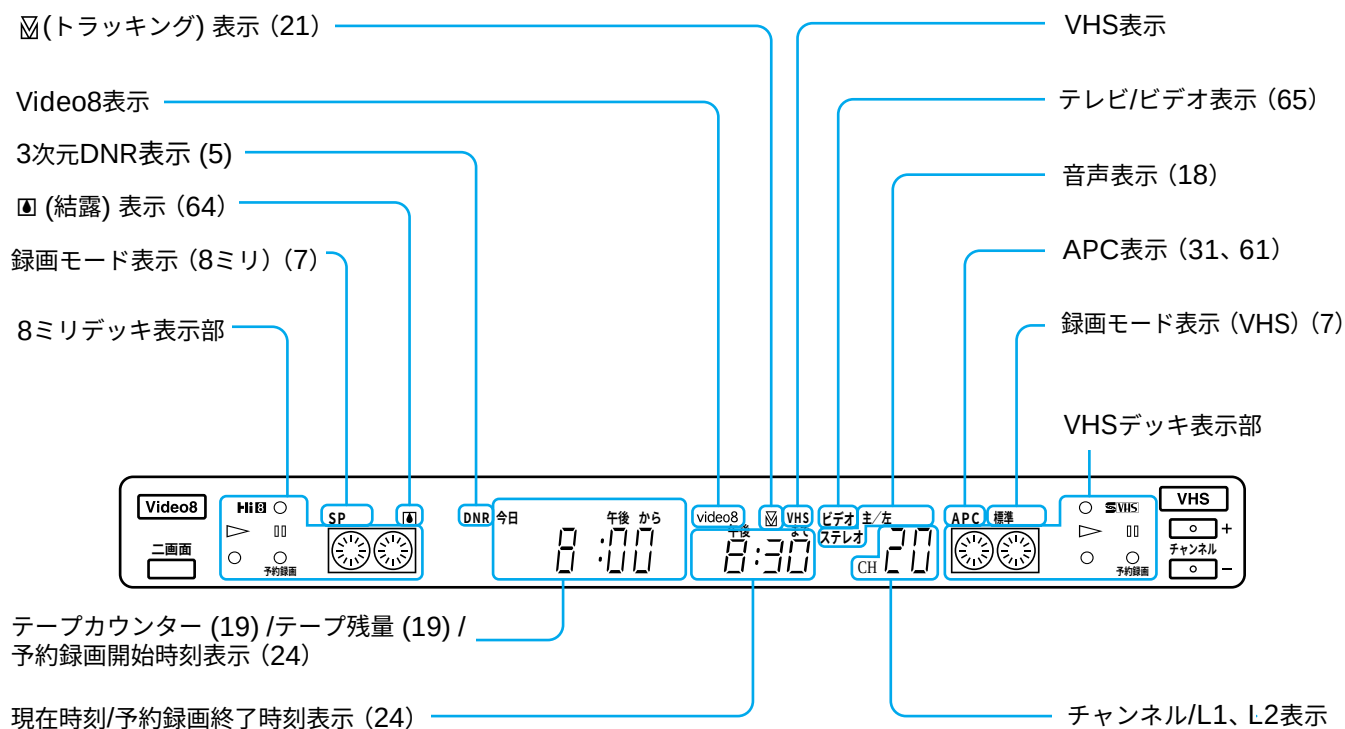
本体

本体のボタンはリモコンの同じ名前のボタンと同じ働きをします。

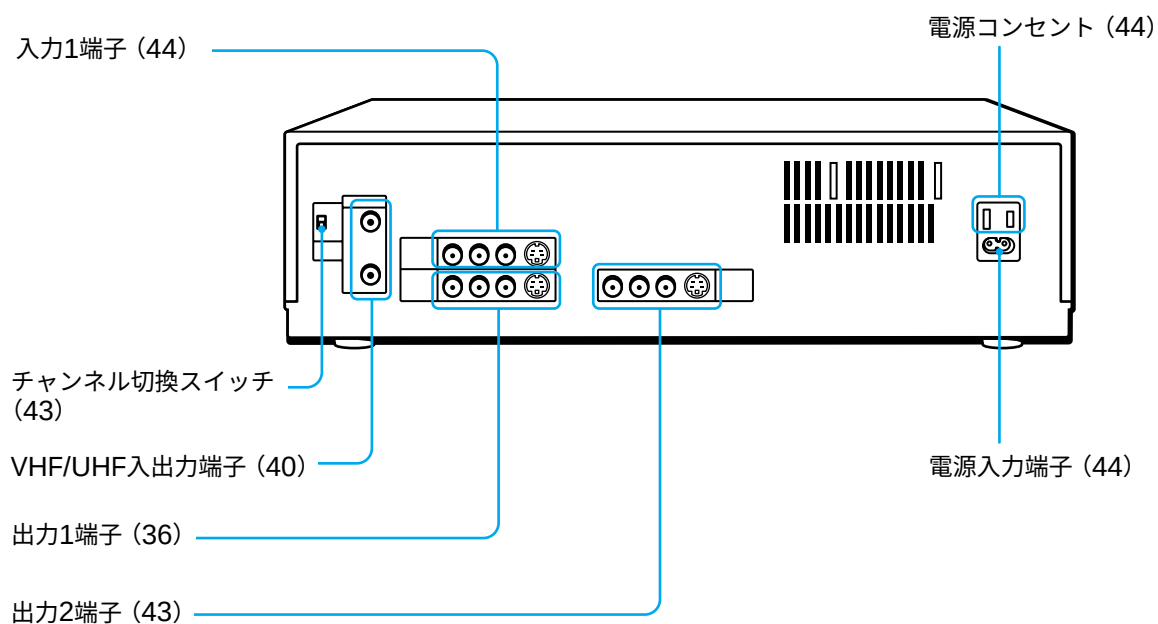
前面



本体表示窓

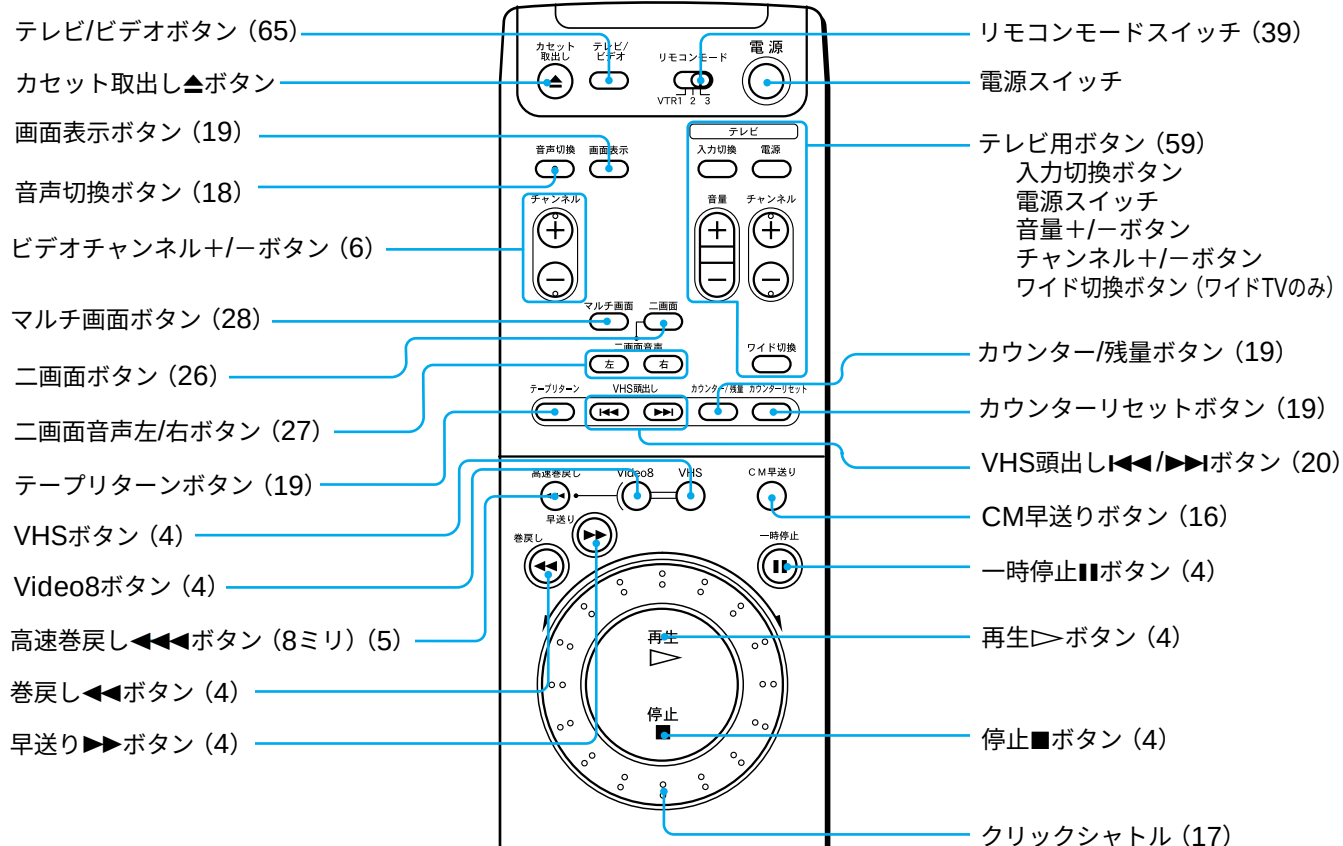


後面

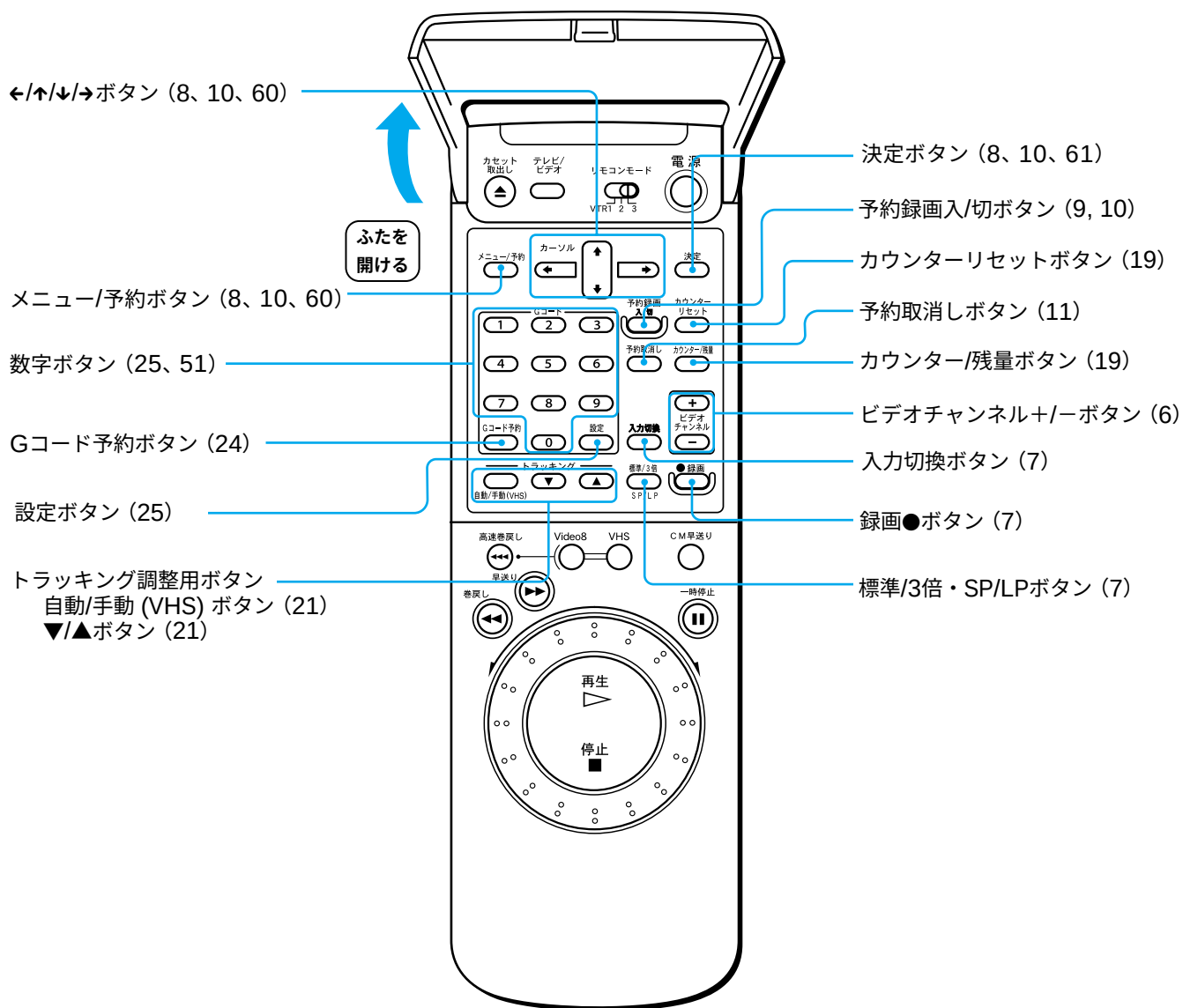


リモコン

リモコンのボタンは本体の同じ名前のボタンと同じ働きをします。



ふたを開けたとき



用語解説

五十音順

カ行

ガイドチャンネル

ジェムスター社が各放送局に割り当てている識別番号です。

結露

暖房を入れて室温が急に上がったときなどに、本機のドラムやテープに水滴が付くことです。テープがドラムに貼り付いて故障の原因になります。電源を入れたまま表示窓のが消えるまで1時間以上待ってください。

サ行

3次元DNR

デジタル処理で再生画像のノイズを軽減します。

DNRはDigital Noise Reduction (デジタル・ノイズ・リダクション) の略です。

受信チャンネル

ビデオが放送局を受信したときのチャンネルです。通常は新聞や雑誌のテレビ欄に掲載されている各放送局の番号と同じです。本機では、チャンネルの設定を自動で行ったときに設定されます。

タ行

トラッキング

テープに記録された信号をなぞって読みとるようにすることです。ずれると再生時に画像がチラついたり、雑音が入ったりします。

ナ行

ノーマル音声

ハイファイでないVHSビデオで録画・再生するときやアフレコ機能のあるVHSビデオでアフレコするときに使われるモノラル音声です。

ハ行

ハイファイ音声

ハイファイビデオ（本機など）で再生したときに聞こえる高品質なステレオ音声です。

表示チャンネル

ビデオで放送局を選ぶとき表示されるチャンネルです。通常は受信チャンネルと同じですが、変更することができます。

ヘッド

テープに信号を記録したり、テープから信号を読みとる部分です。美しい画像を楽しむために定期的にクリーニングしてください。

ヤ行

予約待機

予約をすると、ビデオ本体の予約録画表示が点灯して電源が切れます。これが予約待機（予約録画待ち）の状態です。予約した時間になると自動的に録画が行われます。

ラ行

リモコンモードスイッチ

2台以上のソニーのビデオデッキを使うとき、操作したいデッキだけが反応するようにリモコンの信号を切り換えるスイッチです。ビデオ本体とリモコンのリモコンモードが合っていないと、リモコンでは操作できません。

アルファベット順

APC

他機で録画したVHSテープの再生・録画やレンタルビデオの再生を、テープやヘッドの状態を自動的に判断して、最適な画質にします。本機ではメニューで「APC」を「切」にしない限り常にはたります。

APCはAdaptive Picture Control (アダプティブ・ピクチャー・コントロール) の略です。

CATV

契約者と放送局をケーブルで直接結んで番組を提供する有線放送のことです。通常のテレビ番組やBS放送に加え、スポーツや映画の専門チャンネル、地域情報番組や文字放送などを見ることができます。

CATVはCable Television (ケーブル・テレビジョン) の略です。

Gコード

一部の新聞や雑誌のテレビ欄で、各番組の末尾にのっている、番組を予約するための番号です。

索引

五十音順

ア行

頭出し 20
アンテナ切換 43、61
一時停止 4
裏番組 7、28
オートプレイ 5
音声切換 18
音声ミックス (VHSのみ) 61

カ行

快速本体予約 22
ガイドチャンネル 56、74
外部入力 34、36、44
カウンター 19
「各種設定1」 61
「各種設定2」 61
画面表示 19
クリーニングカセット 64
ケーブルテレビ 57
ゲームをする 34
結露 64、67、74
高速巻戻し 5

サ行

再生 4
2倍速 17
スロー 17
再生・録画方式 63
3次元DNR 5、74
3倍 7
「時刻合わせ」 46
自己診断表示 67
ジャストクロック 47
受信チャンネル 53、74
ステレオ放送 18

タ行

ダビング 12、14、35
地域番号 48、51
「チャンネル合わせ」
自動チャンネル合わせ 45
手動チャンネル合わせ 52
チャンネルとばし 53
ツインサウンド 27
ツインピクチャー 26
ツメ 5、7、9、63
テープカウンター 19
テープ残量 19
停止 4
電源コード 44
電源コンセント 44
時計合わせ 46
トラッキング 21、74

ナ行

二か国語放送 18
2画面 26
ノーマル音声 74

ハ行

ハイエイト 63
ハイファイ音声 74
8ミリ 63
早送り 4
ビデオを見る 4、34
表示チャンネル 52、56、74
標準 7
ヘッド 64、74
編集 29、35

マ行

巻戻し 4
マルチピクチャー 28
メーカー設定 58

ヤ行

予約 8
Gコード予約 24
快速本体予約 22
確認 10
取り消し 10
変更 10
「予約設定/確認」 8、10
予約待機 9、74

ラ行

リモコン 39、58
リモコン電池交換 39
リモコンモード 39、74
録画 6
録画モード 7

アルファベット順

APC (VHSのみ) 61、74
BSチューナー内蔵テレビ
の接続 44
を使ったBSの予約 9
を使ったBSの録画 6
CATV 57、74
CMとばし 16
Gコード 24、74
「Gコード設定」 51
「L1」、「L2」 35、37
LP 7
SP 7
S-VHS 63
VHS 63

保証期間中の接続・操作・故障に関するお問い合わせは
テクニカルインフォメーションセンターへ

フリーダイヤル **0120-88-9374**

受け付け時間 **午前9時～午後5時** (年末、年始、祝日を除く毎日)

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様相談センターへ

● ナビダイヤル……………  **0570-00-3311**

(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)

● 携帯電話・PHSでのご利用は…………… **03-5448-3311**

● Fax …………… **0466-31-2595**

受付時間：

月～金

9:00～20:00

土・日・祝日

9:00～17:00

Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに
基づいて生産しています。